
第2期士幌町公共施設等総合管理計画

平成29年3月策定 / 令和4年6月改訂

令和8年4月第2期改訂



目次

第1章 本町の現状

| | |
|---------------|---|
| 1. 位置・面積..... | 1 |
| 2. 人口動向..... | 2 |
| 3. 財政状況..... | 3 |

第2章 公共施設等総合管理計画とは

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 公共施設等総合管理計画策定に当たって..... | 4 |
| 2. 計画の位置づけ..... | 5 |
| 3. 計画期間..... | 6 |
| 4. 対象範囲..... | 6 |
| 5. 取組体制..... | 7 |

第3章 公共施設等の現状と課題

| | |
|---------------------|----|
| 1. 対象施設の保有量..... | 9 |
| 2. 施設維持更新費用の試算..... | 22 |
| 3. 対象施設の現状と課題..... | 30 |

第4章 公共施設等総合管理計画の基本方針

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方..... | 32 |
| 2. 実施方針..... | 35 |
| 3. 対策の効果..... | 44 |
| 4. 過去に実施した対策事例..... | 47 |
| 5. 推進体制..... | 48 |

第5章 施設類型ごとの管理に関する基本方針

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 建築系公共施設の管理に関する基本方針..... | 49 |
| 2. インフラ資産の管理に関する基本方針..... | 65 |

第1章 本町の現状

1. 位置・面積
2. 人口動向
3. 財政状況

1. 位置・面積

士幌町（以下「本町」という）は、北海道十勝総合振興局北部の河東郡に位置しています。東が本別町、西が鹿追町、南が音更町、南東が池田町、北が上土幌町と5つの町と接しており、町内を交差する国道2路線（241号、274号）と主要道道（本別士幌線）は、近郊都市への交通網をなしています。

町域の西北部には、東大雪山系の東ヌプカウシヌプリ（1,252m）を最高峰とする山岳地帯、東部には佐倉山系の丘陵と居辺川をはさんだ河岸段丘地帯が広がっています。

土壌は典型的な火山灰地で、冷涼な気候とともに、農業生産を特色づけるものとなっています。

- ▶ 位置：東経 143 度 15 分／北緯 43 度 10 分
- ▶ 面積：259.19 km²／東西 25.6km／南北 17.1km

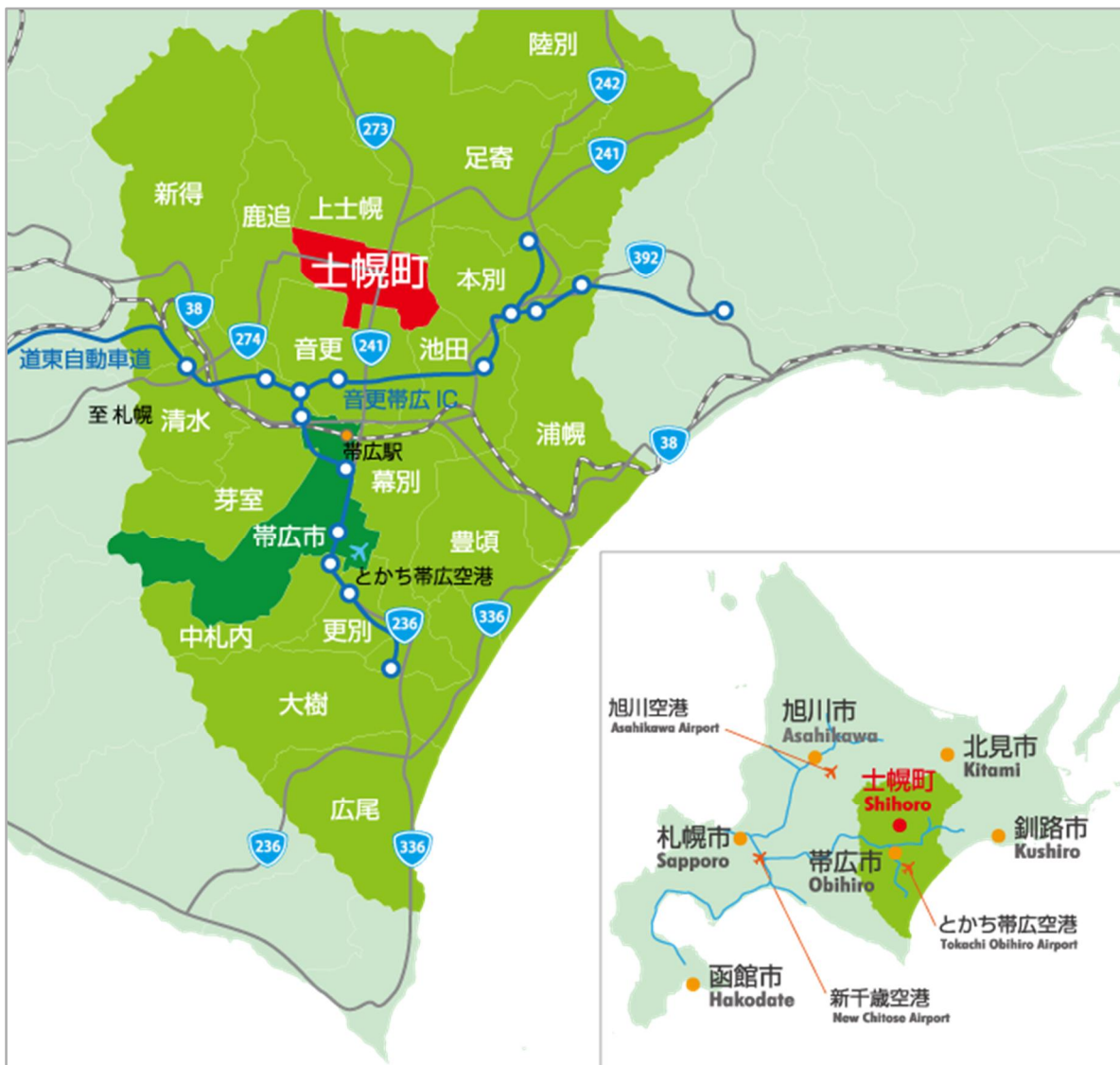


図 1-1 士幌町位置図

出典：士幌町観光協会「しほろなび」[<https://www.shihoro-kankou.jp/>]

2. 人口動向

(1) 人口の推移

本町の人口は、昭和30（1955）年の10,181人をピークに、昭和50（1975）年の7,028人まで急速に減少しました。その後は人口7,000人前後で横ばいの状況が続いていましたが、平成17（2005）年以降再び減少傾向となり、令和2（2020）年には5,848人となっています。

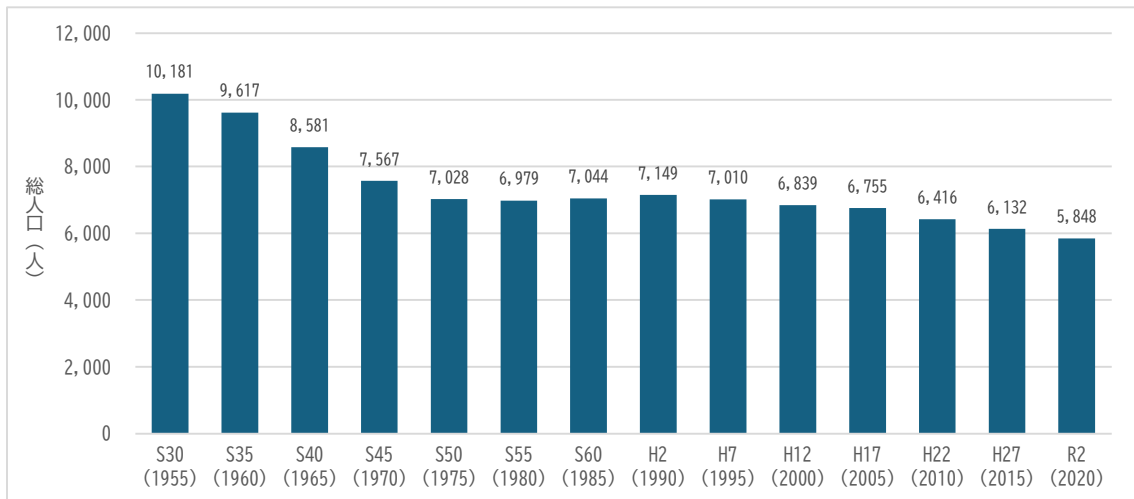


図 1-2 人口の推移

出典：「第3期土幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和7年3月策定） / 国勢調査より作成

(2) 将来人口の見通し

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）が公表した「日本の地域別将来推計人口 令和5（2023）年推計」では、本町の人口は令和22（2040）年に4,440人、令和32（2050）年には3,713人になると予測されています。

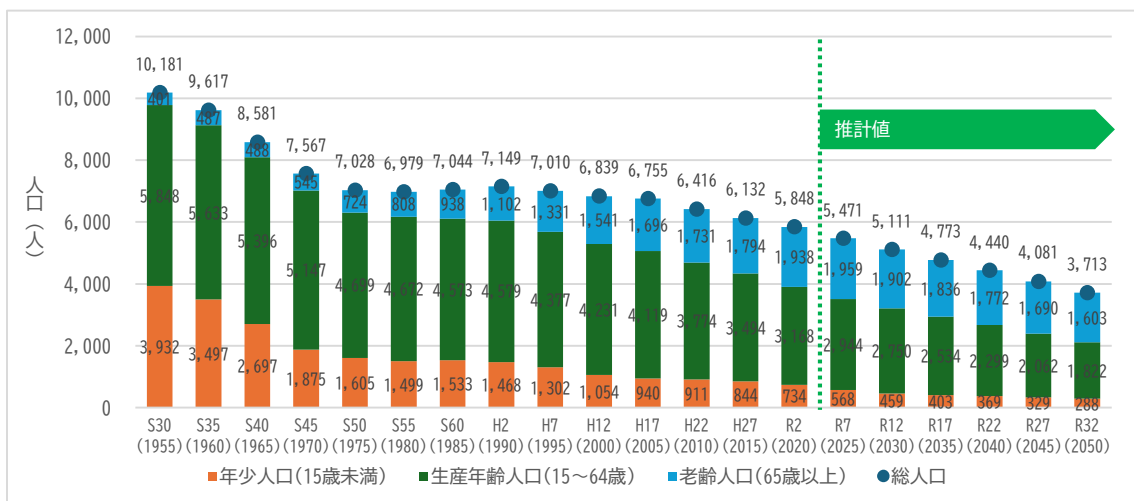


図 1-3 将来人口の予測

出典：「第3期土幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和7年3月策定） / 令和2年までは国勢調査、令和7年以降は社人研「日本の地域別将来推計人口 令和5（2023）年推計」より作成

3. 財政状況

(1) 歳入

本町の歳入総額は、国庫支出金及び道支出金が大きく増えた平成29（2017）年と令和6（2024）年を除き、令和1（2019）年までは70～75億円前後、令和2（2020）年以降は85～90億円前後で推移しています。科目別では地方税と寄付金等の自主財源が増加しており、平成22（2010）年と比較して、令和6（2024）年の地方税は130.4%、その他の自主財源は244.3%の増加となっています。

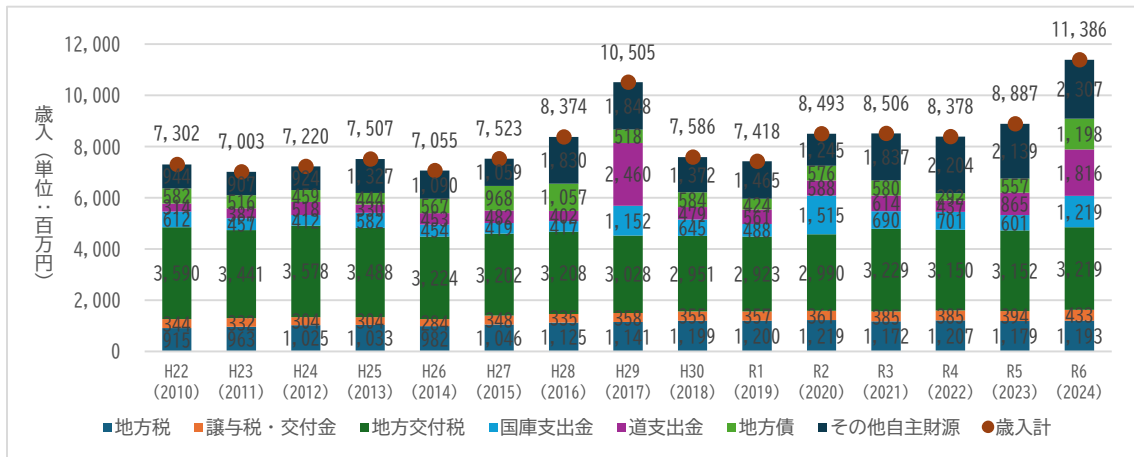


図 1-4 歳入の推移

資料：令和5年度までは総務省「決算カード」、令和6年度は土幌町データより作成

(2) 歳出

本町の歳出総額は、投資的経費が大きく増えた平成29（2017）年と令和6（2024）年を除き、70～85億円程度で推移しています。科目別では、人件費、扶助費、物件費、補助費等の増加が続いており、平成22（2010）年から令和6（2024）年にかけて、4科目で約181.3%の増加となっています。

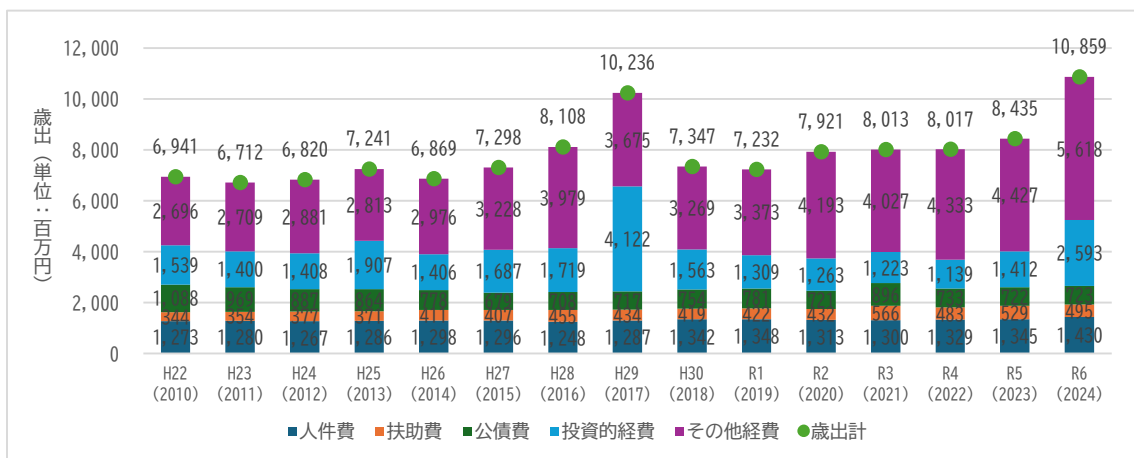


図 1-5 歳出の推移

資料：令和5年度までは総務省「決算カード」、令和6年度は土幌町データより作成

第2章

公共施設等総合管理計画とは

1. 公共施設等総合管理計画策定に当たって
2. 計画の位置づけ
3. 計画期間
4. 対象範囲
5. 取組体制

1. 公共施設等総合管理計画策定に当たって

(1) 策定の背景と目的

本町ではこれまで、拡大する行政需要や住民ニーズの多様化に対応するべく、数多くの公共施設等を整備してきました。これら公共施設等の多くで老朽化が進み、今後その維持・管理に多額の費用が必要になることが見込まれています。一方、少子高齢化などの社会構造の変化に伴う社会保障費の増加や、生産年齢人口（15～64歳）の減少による税収の減少等を踏まえると、本町の財政状況は更に厳しくなることが予測されます。このような状況下で公共施設等の維持・管理に係る費用を確保することは、より一層困難になると思われます。

さらに、人口減少の進行により、施設が整備された当時とは住民ニーズも大きく変化している中、公共サービスのあり方そのものを見直す必要があると考えられます。

このような状況を踏まえ、公共施設等の全体状況を把握し、長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行うことで財政負担を軽減し平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要とされています。

国においては、「インフラ長寿命化基本計画」を策定するとともに、地方自治体に対しても保有する公共施設等の状況、更新費用の見込みと基本的な方向性を示す「公共施設等総合管理計画」の策定要請がなされました。それを受けて、本町では、町の状況や公共施設等を取り巻く課題に対し、住民とともにその課題に取り組み、まちづくりの将来計画を形づくるため、平成29年3月に「土幌町公共施設等総合管理計画」を策定、令和4年6月に改訂いたしました。

この度、「土幌町公共施設等総合管理計画」第1期の期間満了にあたり、引き続き第2期として計画の見直しを行います。

本町が保有する公共施設等のあり方を、それぞれの個別計画の内容を盛り込むことでより精度の高い計画とし、本町の施設の将来あるべき姿について町民の皆様、議会の皆様と共に検討を進める指針とできるよう、ここに「第2期土幌町公共施設等総合管理計画」（以下、「本計画」という）を策定いたします。

(2) ファシリティマネジメントの導入

本町では、住民とともに将来のまちづくりを進めるという基本理念の下で本計画を策定します。本計画策定は、町の将来ビジョンを実現する第一歩となるものです。

公共施設やインフラは施設ごとの個別管理ではなく、施設全体を捉えて戦略的に管理していくものです。このために、公共施設等に対する合理的な総合管理手法であるファシリティマネジメント（FM）の手法を導入することとします。FMとは、組織が保有又は使用する全施設資産及びそれらの利用環境を経営戦略的視点から総合的かつ統括的に企画、管理、活用する経営活動であり、本町では以下の点を推進します。

- ① 全庁横断的な推進体制の確立
- ② 総合的な計画立案と着実な進行管理
- ③ 最適状態を維持する不断の検証

FMでは公共施設等全体に対し、「品質」「数量」「コスト」についての適正性と、それを支える「組織・体制」「情報管理」について考えることとします。FMの活用により、公共施設等を利用する住民や運営する町、公共施設等の関係者の満足度がそれぞれ向上し、それがひいては、社会や地球環境向上にも寄与することとなります。

本計画策定に当たり、FMの考え方を導入して、新しいまちづくりを目標とし、健全で持続可能な地域づくりを目指していくこととします。

2. 計画の位置づけ

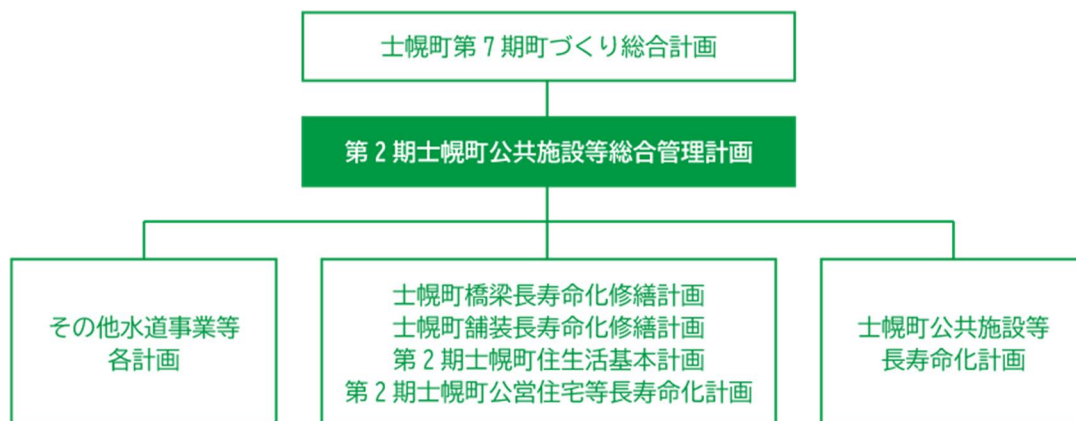


図 2-1 計画の位置づけ

3. 計画期間

本計画は、公共施設等の寿命が数十年に及び、中長期的な展望が不可欠であることから、長期的な視点に基づき検討するものです。

第2期の計画期間については、令和8年度から令和17年度までの10年間とします。

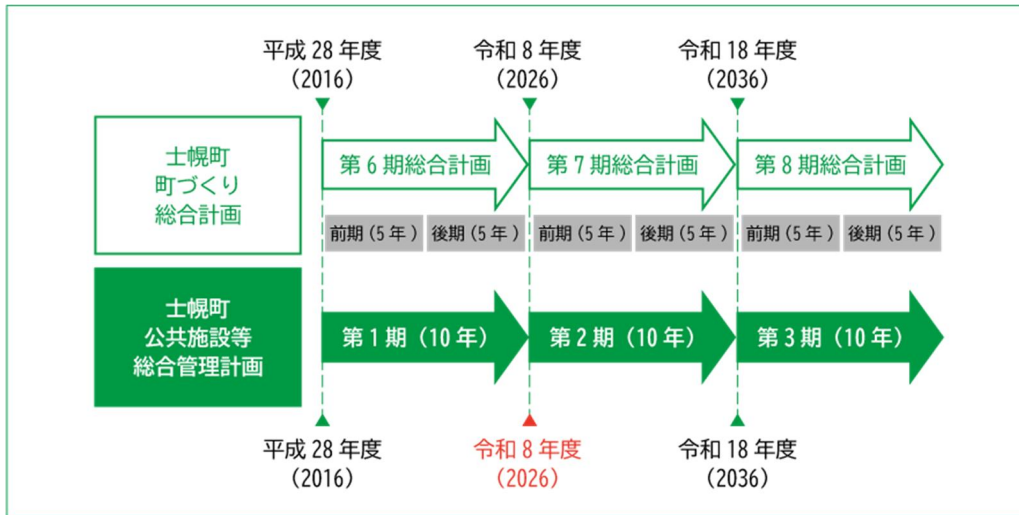


図 2-2 計画期間

4. 対象範囲

本計画は、町が所有する財産のうち、建築系公共施設及びインフラ資産を含む全ての公有財産を対象とします。

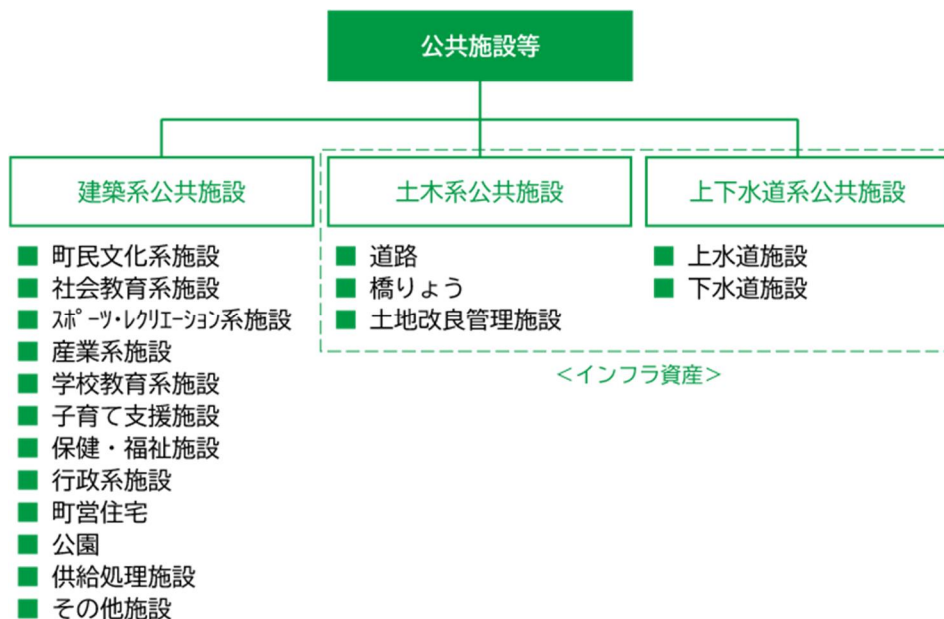


図 2-3 対象範囲

5. 取組体制

施設の各課を横断的に管理し、一元的な管理を行い、施設を効率的に維持管理する目的で、公共施設等マネジメント推進体制を構築します。

本計画の推進に当たっては、施設総体を把握し、一元的に管理する総括組織として「総務課」が統括します。

この組織は、横断的な組織として各課の調整機能を発揮し、公共施設等マネジメントの推進について計画の方針の改定や目標の見直しを行っていくもので、総務課長は公共施設等全体の管理を統括する公共施設等マネジメント統括を行います。

図 2-4 に公共施設等マネジメント統括の組織体制、図 2-5 に公共施設等をマネジメント統括する総務課の公共施設等に関する機能を示します。

以下に公共施設等マネジメント統括の重要な要点を集約します。

- ① 公共施設等に関して各課全てを横断する位置づけの組織とします。例えば、各課に対し、公共施設等の情報収集や調整等の権限を持ちます。
- ② 公共施設等に関して主要業務を一元的に遂行できる機能を持ちます。
- ③ 公共施設等に関して町長と密接に連携を図り支援できる組織の位置付けです。

また、本体制は次の項目を実施していきます。

① 住民との協働

住民と行政の相互理解や共通認識の形成など、協働の推進に向けた環境整備を行います。

② 職員の意識改革

職員一人ひとりが公共施設等マネジメント導入の意義を理解し、意識をもって取り組み、住民サービスの向上のために創意工夫を実践していきます。

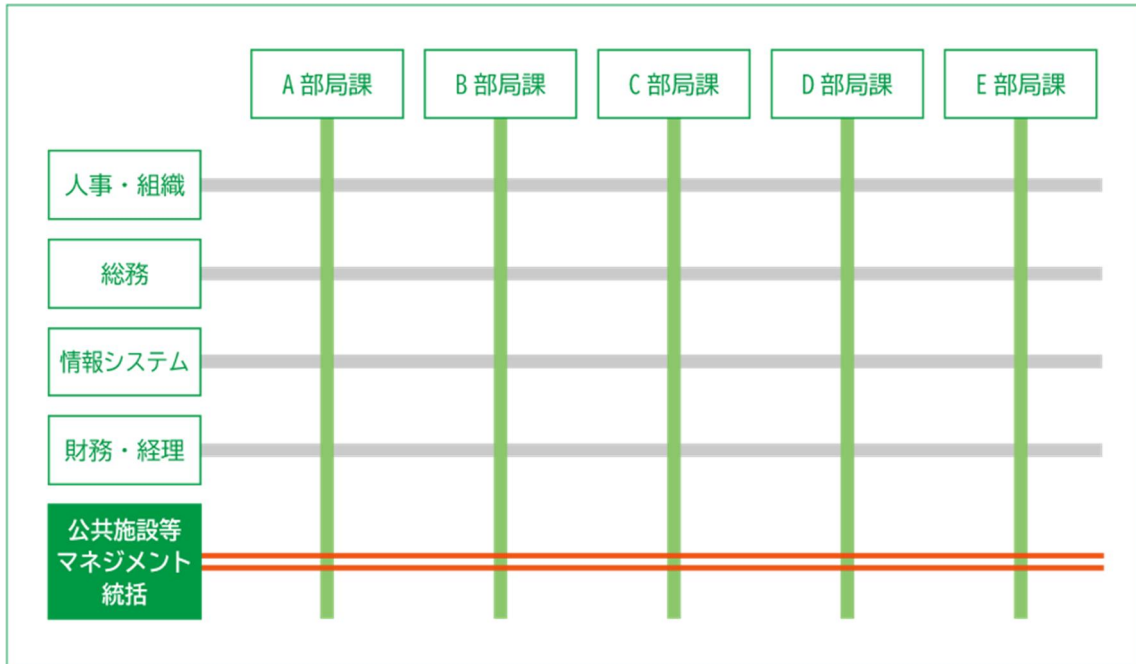


図 2-4 組織の位置づけ

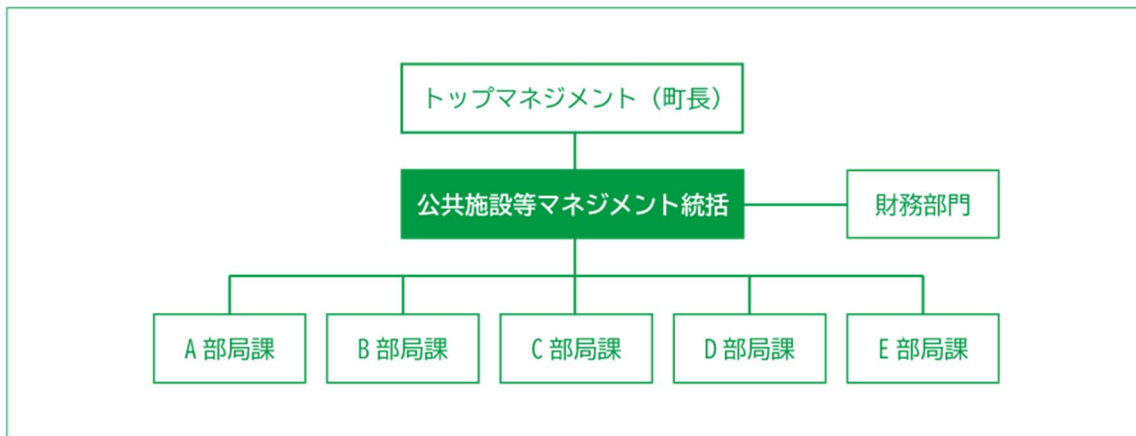


図 2-5 公共施設等に関する機能

第3章

公共施設等の現状と課題

1. 対象施設の保有量
2. 施設維持更新費用の試算
3. 対象施設の現状と課題

1. 対象施設の保有量

(1) 建築系公共施設

原則、本町の所有する全ての建築系公共施設を対象とします。ただし、面積 50 m²以下の建物、維持管理費コストがほとんど掛からない車庫、物置、公衆便所については除外しています。

本町の所有する建築系公共施設を表 3-1 に示します。

表 3-1 建築系施設一覧

| 施設分類 | 施設中分類 | 施設番号 | 建物番号 | 建物名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 (西暦) | 建築年 (和暦) | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | |
|------------------|---------------|------------------------|----------------------|--------------------------|-------------------------|----------|----------|------|-----|------|---|
| 町民文化系施設 | 集会施設 | 1 | 1 | コミュニティセンター | 2,138 | 1981 | S56 | 44 | RC | 旧 | |
| | | 2 | 2 | 勤労者会館 (旧消防庁舎) | 301 | 1959 | S34 | 66 | W | 旧 | |
| | | | 3 | 勤労者会館 (旧消防庁舎書庫) | 56 | 1962 | S37 | 63 | W | 旧 | |
| | | 3 | 4 | 昭和南団地集会場 | 70 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 | |
| | | 4 | 5 | 西上地区公民館 | 253 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 | |
| | | 5 | 6 | 新田地区公民館 | 343 | 1979 | S54 | 46 | W | 旧 | |
| | | | 7 | 新田地区公民館増築 | 33 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 | |
| | | 6 | 8 | 中土幌地区公民館 | 750 | 1982 | S57 | 43 | S+W | 新 | |
| | | 7 | 9 | 下居辺地区公民館 | 262 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 | |
| | | 8 | 10 | 土幌北地区公民館 | 247 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 | |
| | | 9 | 11 | 市街北町公民館 | 912 | 1979 | S54 | 46 | RC | 旧 | |
| | | 10 | 12 | 市街西町公民館 | 158 | 1978 | S53 | 47 | CB | 旧 | |
| | | | 13 | 市街西町公民館分館増築 | 33 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 | |
| | | 11 | 14 | 市街南町公民館 | 133 | 1981 | S56 | 44 | W | 旧 | |
| | | | 15 | 市街南町公民館増築 | 23 | 1996 | H8 | 29 | S | 新 | |
| | | 12 | 16 | 土幌南地区公民館 | 258 | 1984 | S59 | 41 | W | 新 | |
| | | 13 | 17 | 佐倉地区公民館 | 260 | 1996 | H8 | 29 | W | 新 | |
| | | 14 | 18 | 中土幌多目的集会施設 (旧開発建設部治水事務所) | 289 | 1987 | S62 | 38 | S | 新 | |
| | | | 19 | 中土幌多目的集会施設 (車庫) | 59 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 | |
| | | | | 20 | 中土幌多目的集会施設 (車庫) | 70 | 1987 | S62 | 38 | RC | 新 |
| 社会教育系施設 | 博物館等 | 15 | 21 | 交通公園駅舎郷土資料館 (旧土幌駅舎) | 74 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 | |
| | | 16 | 22 | 伝統農業保存伝承館 | 265 | 1997 | H9 | 28 | W | 新 | |
| | | 17 | 23 | 土幌開拓資料館美濃の家 | 125 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 | |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | スポーツ施設 | 18 | 24 | 総合研修センター | 8,331 | 1993 | H5 | 32 | RC | 新 | |
| | | | 25 | 総合研修センター車庫 | 98 | 1993 | H5 | 32 | W | 新 | |
| | | 19 | 26 | 町民プール | 677 | 1974 | S49 | 51 | W | 旧 | |
| | | 20 | 27 | 屋内ゲートボール場 | 1,062 | 1999 | H11 | 26 | S | 新 | |
| | | 21 | 28 | 総合グラウンド陸上競技場スタンド | 158 | 1971 | S46 | 54 | S | 旧 | |
| | | | 29 | 総合グラウンド陸上競技場器具庫 | 99 | 1993 | H5 | 32 | RC | 新 | |
| | 30 | | 総合グラウンド陸上競技場器具庫 | 78 | 1997 | H9 | 28 | RC | 新 | | |
| | 22 | | 31 | 土幌チセ・フレップ (北海道大学土幌小屋) | 100 | 1978 | S53 | 47 | W | 旧 | |
| | 23 | 32 | 下居辺交流施設 (しほろ温泉プラザ緑風) | 3,594 | 2001 | H13 | 24 | RC | 新 | | |
| | 24 | 33 | 学習体験の館 | 431 | 1989 | H1 | 36 | RC+W | 新 | | |
| | レクリエーション・観光施設 | | 25 | 34 | 学習体験の里 (休憩舎) | 130 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 |
| | | | | 35 | 学習体験の里 (機材庫) | 104 | 1989 | H1 | 36 | S | 新 |
| | | | | 36 | 学習体験の里 (コテージしらかぼ・ななかまど) | 110 | 1991 | H3 | 34 | W | 新 |
| | | | | 37 | 学習体験の里 (コテージもみじ) | 55 | 1993 | H5 | 32 | W | 新 |
| | | | 38 | 38 | 学習体験の里 (コテージからまつ) | 75 | 1993 | H5 | 32 | W | 新 |
| | | | | 39 | 学習体験の里 (コテージ国産材展示施設) | 213 | 1995 | H7 | 30 | W | 新 |
| 40 | | | 40 | 学習体験の里 (展望台休憩施設) | 54 | 1979 | S54 | 46 | S | 旧 | |
| 26 | | | 41 | やまびこハウス | 104 | 1996 | H8 | 29 | S | 新 | |
| 27 | 42 | ふるさと体験広場集会場 (旧朝陽小学校校舎) | 202 | 1963 | S38 | 62 | BH | 旧 | | | |
| | 43 | ふるさと体験広場吹抜小屋 | 91 | 2001 | H13 | 24 | BH | 新 | | | |
| 産業系施設 | 産業系施設 | 28 | 44 | 土幌佐倉地区バイオガスプラント | 1,014 | 2002 | H14 | 23 | RC | 新 | |
| | | | 45 | 土幌佐倉地区バイオガス利活用施設 | 194 | 2010 | H22 | 15 | RC | 新 | |
| | | 29 | 46 | 土幌町農業試験センター | 50 | 1985 | S60 | 40 | S | 新 | |
| | | | 47 | 土幌町農業試験センター乾燥庫 | 79 | 1985 | S60 | 40 | W | 新 | |
| | | 30 | 48 | 土幌南地区バイオガスプラント | 1,037 | 2002 | H14 | 23 | RC | 新 | |

| 施設分類 | 施設中分類 | 施設番号 | 建物番号 | 建物名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 (西暦) | 建築年 (和暦) | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | |
|---------|--------------------------|------------|-----------|---------------------------|------------------------|----------|----------|------|------|------|---|
| 産業系施設 | 産業系施設 | 31 | 49 | 農産物集出荷貯蔵施設 | 3,845 | 1992 | H4 | 33 | RC+W | 新 | |
| | | 32 | 50 | 土幌新田地区バイオガスプラント | 1371 | 2004 | H16 | 21 | S | 新 | |
| | | 33 | 51 | 損害評価用乾燥施設 | 58 | 1990 | H2 | 35 | S | 新 | |
| | | 34 | 52 | 畑地かんがい施設送水施設 | 126 | 1988 | S63 | 37 | S | 新 | |
| | | | 53 | 畑地かんがい施設調整池施設 | 130 | 1988 | S63 | 37 | S | 新 | |
| | | | 54 | 畑地かんがい施設澱粉廃液処理施設 | 573 | 1994 | H6 | 31 | S | 新 | |
| | | 35 | 55 | 土幌町農業技術研修所 | 749 | 1971 | S46 | 54 | S | 旧 | |
| 36 | 56 | 農畜産物加工研修施設 | 534 | 2018 | H30 | 7 | W | 新 | | | |
| 学校教育系施設 | 学校 | 37 | 57 | 地域創造発信拠点施設 (道の駅ピア 21 しほろ) | 853 | 2016 | H28 | 9 | W | 新 | |
| | | 38 | 58 | 食品加工研修施設 | 1,135 | 2003 | H15 | 22 | RC+S | 新 | |
| | | | 39 | 59 | 中土幌小学校校舎 | 1,586 | 1978 | S53 | 47 | RC | 旧 |
| | | | | 60 | 中土幌小学校 特別教室 (理科室) | 86 | 1972 | S47 | 53 | CB | 旧 |
| | | 40 | 61 | 中土幌小学校屋内運動場 | 820 | 1986 | S61 | 39 | SRC | 新 | |
| | | | 62 | 下居辺小学校 (閉校) | 1,100 | 1991 | H3 | 34 | W | 新 | |
| | | | 63 | 下居辺小学校屋内運動場 (閉校) | 560 | 1983 | S58 | 42 | W | 新 | |
| | | 41 | 64 | 北中音更小学校 (閉校) | 750 | 1982 | S57 | 43 | W | 新 | |
| | | | 65 | 北中音更小学校屋内運動場 (閉校) | 560 | 1976 | S51 | 49 | W | 旧 | |
| | | 42 | 66 | 西上音更小学校 (閉校) | 1,150 | 1995 | H7 | 30 | RC | 新 | |
| | | | 67 | 西上音更小学校屋内運動場 (閉校) | 585 | 1985 | S60 | 40 | W | 新 | |
| | | 43 | 68 | 新田小学校 (閉校) | 1036 | 1985 | S60 | 40 | W | 新 | |
| | | | 69 | 新田小学校屋内運動場 (閉校) | 580 | 1986 | S61 | 39 | W | 新 | |
| | | 44 | 70 | 旧こども発達相談センター | 396 | 1986 | S61 | 39 | RC | 新 | |
| | | | 71 | こども発達相談センター | 499 | 2025 | R7 | 0 | W | 新 | |
| | | 46 | 72 | 土幌小学校校舎 | 4,519 | 1988 | S63 | 37 | RC | 新 | |
| | | | 73 | 土幌小学校屋内運動場 | 1,452 | 1989 | H1 | 36 | SRC | 新 | |
| | | 47 | 74 | 土幌町中央中学校校舎 | 4,100 | 1995 | H7 | 30 | RC | 新 | |
| | | | 75 | 土幌町中央中学校屋内運動場 | 1,501 | 1996 | H8 | 29 | RC+S | 新 | |
| | | | 76 | 土幌町中央中学校部室 | 81 | 1996 | H8 | 29 | CB | 新 | |
| | | | 77 | 土幌町中央中学校自転車小屋 | 157 | 1996 | H8 | 29 | W | 新 | |
| | | 48 | 78 | 佐倉小学校校舎 (閉校) | 1,118 | 1998 | H10 | 27 | W | 新 | |
| | | | 79 | 佐倉小学校屋内運動場 (閉校) | 560 | 1984 | S59 | 41 | W | 新 | |
| | | 49 | 80 | 上居辺小学校校舎 | 1,662 | 1992 | H4 | 33 | RC | 新 | |
| | | | 81 | 上居辺小学校屋内運動場 | 560 | 1980 | S55 | 45 | S | 旧 | |
| | | 50 | 82 | 土幌高等学校玄関、ホール棟 | 924 | 1974 | S49 | 51 | RC | 旧 | |
| | | | 83 | 土幌高等学校防音 (増築) | 274 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 | |
| | | | 84 | 土幌高等学校管理普通教室 | 1,319 | 1975 | S50 | 50 | RC | 旧 | |
| | | | 85 | 土幌高等学校特別教室専攻科 | 1,422 | 1975 | S50 | 50 | RC | 旧 | |
| | | | 86 | 土幌高等学校産振施設普通教室棟 | 1,010 | 1975 | S50 | 50 | RC | 旧 | |
| | | | 87 | 土幌高等学校渡り廊下 | 87 | 1974 | S49 | 51 | S | 旧 | |
| | | | 88 | 土幌高等学校柔剣道場 | 622 | 1975 | S50 | 50 | RC | 旧 | |
| | | | 89 | 土幌高等学校屋内運動場 | 1,032 | 1974 | S49 | 51 | RC | 旧 | |
| | | | 90 | 土幌高等学校屋内運動場増築 | 213 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 | |
| | | | 91 | 土幌高等学校農業機械実習室 (A-8) | 243 | 1975 | S50 | 50 | S | 旧 | |
| | | | 92 | 土幌高等学校農業管理実習室 (A-11) | 162 | 1976 | S51 | 49 | CB+S | 旧 | |
| | | | 93 | 土幌高等学校農業機械実習室 (A-13) | 138 | 1977 | S52 | 48 | S | 旧 | |
| 94 | 土幌高等学校農業機械実習室 (A-15) | | 162 | 1978 | S53 | 47 | S | 旧 | | | |
| 95 | 土幌高等学校生産物管理室 (牧草収納庫) | | 130 | 1978 | S53 | 47 | S | 旧 | | | |
| 96 | 土幌高等学校草花温室 (園芸実習室) | | 161 | 1979 | S54 | 46 | S | 旧 | | | |
| 97 | 土幌高等学校牛舎 (畜産実習室) | | 325 | 1980 | S55 | 45 | S | 旧 | | | |
| 98 | 土幌高等学校作物実習室 | | 79 | 1981 | S56 | 44 | S | 旧 | | | |
| 99 | 土幌高等学校畜産加工実習室 (食品加工実習室) | | 301 | 1983 | S58 | 42 | RC | 新 | | | |
| 100 | 作物農機具室兼資材室 (産振施設農業機械実習室) | | 245 | 1984 | S59 | 41 | S | 新 | | | |
| 101 | 土幌高等学校寄宿舎 | | 1,362 | 1987 | S62 | 38 | RC | 新 | | | |
| 102 | 土幌高等学校機械室 | 103 | 1988 | S63 | 37 | RC | 新 | | | | |
| 103 | 土幌高等学校農場管理実習室 | 197 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 | | | | |
| 104 | 土幌高等学校生産物調整室 (A-24) | 235 | 1996 | H8 | 29 | S | 新 | | | | |
| 105 | 土幌高等学校さゆう舎 | 267 | 1997 | H9 | 28 | W | 新 | | | | |
| 106 | 土幌高等学校屋外部活動室 | 68 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 | | | | |
| 107 | 土幌高等学校 堆肥舎 | 78 | 2004 | H16 | 21 | CB | 新 | | | | |
| その他教育施設 | 51 | 108 | 学校給食共同調理場 | 412 | 1988 | S63 | 37 | RC | 新 | | |
| 子育て支援施設 | 幼児・こども園 | 52 | 109 | 旧土幌保育所 | 867 | 1980 | S55 | 45 | CB+S | 旧 | |

| 施設分類 | 施設中分類 | 施設番号 | 建物番号 | 建物名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 (西暦) | 建築年 (和暦) | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | |
|---------|-----------|-----------|-------|-----------------------|------------------------|----------|----------|------|------|------|---|
| 子育て支援施設 | 幼保・こども園 | 53 | 110 | 上居辺エコ交流館 | 427 | 2012 | H24 | 13 | W | 新 | |
| | | 54 | 111 | 子ども交流センター | 496 | 2015 | H27 | 10 | W | 新 | |
| | | 55 | 112 | 佐倉へき地保育所 (閉所) | 197 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 | |
| | | 56 | 113 | 西上音更へき地保育所 (閉所) | 209 | 1994 | H6 | 31 | RC+S | 新 | |
| | | 57 | 114 | 新田へき地保育所 (閉所) | 211 | 1997 | H9 | 28 | S | 新 | |
| | | 58 | 115 | 北中音更へき地保育所 (閉所) | 190 | 1984 | S59 | 41 | S | 新 | |
| | | 59 | 116 | 旧土幌幼稚園 | 567 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 | |
| | | 60 | 117 | 旧認定子ども園 | 560 | 2008 | H20 | 17 | W | 新 | |
| | | | 118 | 旧認定子ども園 (追加工事) | 51 | 2007 | H19 | 18 | W | 新 | |
| | | | 119 | 旧川西へき地保育所 (閉所) | 430 | 2009 | H21 | 16 | W | 新 | |
| | 120 | 認定こども園 | 2,635 | 2025 | R7 | 0 | W | 新 | | | |
| 保健・福祉施設 | 高齢福祉施設 | 63 | 121 | いきいきデイサービスセンター | 127 | 2001 | H13 | 24 | RC | 新 | |
| | | 64 | 122 | 特別養護老人ホームほほえみ | 6190 | 2002 | H14 | 23 | RC | 新 | |
| | | | 123 | 特別養護老人ホーム車庫 | 83 | 2005 | H17 | 20 | W | 新 | |
| | 保健施設 | 65 | 124 | 町民保健センター | 564 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 | |
| | その他社会保険施設 | 66 | 125 | 総合福祉センター (国民健康保険病院含む) | 6,217 | 2000 | H12 | 25 | RC | 新 | |
| | | | 126 | 総合福祉センター車庫 | 457 | 2001 | H13 | 24 | W | 新 | |
| 行政系施設 | 庁舎等 | 67 | 127 | 役場庁舎 | 3,557 | 1981 | S56 | 44 | RC | 旧 | |
| | | 68 | 128 | 土幌消防署 | 1,358 | 1983 | S58 | 42 | RC | 新 | |
| | | 69 | 129 | 中土幌消防会館第2分団 | 398 | 1995 | H7 | 30 | RC | 新 | |
| | その他行政系施設 | 70 | 130 | 旧トレーニングセンター (倉庫) | 727 | 1975 | S50 | 50 | RC | 旧 | |
| | | | 71 | 131 | 軽工業事務所 (旧オオハシ木工工場兼事務所) | 654 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 |
| | | | | 132 | 軽工業事務所 (倉庫) | 285 | 1976 | S51 | 49 | W | 旧 |
| | | | 72 | 133 | 防災倉庫 | 123 | 1993 | H5 | 32 | W | 新 |
| 町営住宅 | 町営住宅 | 73 | 134 | 町職員住宅 (旧簡易水道浄水場職員住宅) | 60 | 1971 | S46 | 54 | CB | 旧 | |
| | | 74 | 135 | 公有住宅 (旧三島宅) | 77 | 1994 | H6 | 31 | S | 新 | |
| | | 75 | 136 | 公有住宅 (旧沓澤求住宅) | 120 | 2011 | H23 | 14 | CB | 新 | |
| | | 76 | 137 | 陸団地 S48 | 178 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 138 | 陸団地 S48 | 178 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 139 | 陸団地 S48 | 178 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 140 | 陸団地 S48 | 178 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | 77 | 141 | 陸団地 S48 | 164 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 142 | 陸団地 S48 | 164 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 143 | 陸団地 S48 | 164 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 144 | 陸団地 S48 | 164 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | 78 | 145 | 陸団地 S49 | 200 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 146 | 陸団地 S49 | 200 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 147 | 陸団地 S49 | 200 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 148 | 陸団地 S49 | 200 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | 79 | 149 | 陸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 150 | 陸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 151 | 陸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 152 | 陸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | 80 | 153 | 陸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | |
| | | | 154 | 陸団地 H29 | 145 | 2017 | H29 | 8 | W | 新 | |
| | | | 155 | 陸団地 H29 | 145 | 2017 | H29 | 8 | W | 新 | |
| | | | 156 | 陸団地 H29 | 145 | 2017 | H29 | 8 | W | 新 | |
| | | 81 | 157 | 陸団地 H30 | 145 | 2018 | H30 | 7 | W | 新 | |
| | | | 158 | 陸団地 H30 | 145 | 2018 | H30 | 7 | W | 新 | |
| | | | 159 | 陸団地 H30 | 145 | 2018 | H30 | 7 | W | 新 | |
| | | 82 | 160 | 南百戸団地 S48 | 178 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 161 | 南百戸団地 S48 | 178 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 162 | 南百戸団地 S48 | 164 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| | | | 163 | 南百戸団地 S48 | 164 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | |
| 164 | 南百戸団地 S48 | | 85 | 1973 | S48 | 52 | CB | 旧 | | | |
| 83 | 165 | 南百戸団地 S49 | 200 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | | | |
| | 166 | 南百戸団地 S49 | 200 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | | | |
| | 167 | 南百戸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | | | |
| | 168 | 南百戸団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 | | | |
| 84 | 169 | 南百戸団地 S53 | 228 | 1978 | S53 | 47 | CB | 旧 | | | |
| 85 | 170 | 南百戸団地 S54 | 250 | 1979 | S54 | 46 | CB | 旧 | | | |

| 施設分類 | 施設中分類 | 施設番号 | 建物番号 | 建物名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 (西暦) | 建築年 (和暦) | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 |
|------|------------|------------|------|------------|------------------------|----------|----------|------|----|------|
| 町営住宅 | 町営住宅 | 85 | 171 | 南百戸団地 S54 | 239 | 1979 | S54 | 46 | CB | 旧 |
| | | | 172 | 南百戸団地 S54 | 239 | 1979 | S54 | 46 | CB | 旧 |
| | | 86 | 173 | 南百戸団地 S55 | 250 | 1980 | S55 | 45 | CB | 旧 |
| | | | 87 | 174 | 南百戸団地 H29 | 145 | 2017 | H29 | 8 | W |
| | | 175 | | 南百戸団地 H29 | 145 | 2017 | H29 | 8 | W | 新 |
| | | 176 | | 南百戸団地 H29 | 145 | 2017 | H29 | 8 | W | 新 |
| | | 88 | 177 | 南百戸団地 H30 | 145 | 2018 | H30 | 7 | W | 新 |
| | | | 178 | 南百戸団地 H30 | 145 | 2018 | H30 | 7 | W | 新 |
| | | 89 | 179 | 若葉団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 |
| | | | 180 | 若葉団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 |
| | | | 181 | 若葉団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 |
| | | | 182 | 若葉団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 |
| | | | 183 | 若葉団地 S49 | 184 | 1974 | S49 | 51 | CB | 旧 |
| | | 90 | 184 | 若葉団地 S50 | 193 | 1975 | S50 | 50 | CB | 旧 |
| | | | 185 | 若葉団地 S50 | 193 | 1975 | S50 | 50 | CB | 旧 |
| | | | 186 | 若葉団地 S50 | 193 | 1975 | S50 | 50 | CB | 旧 |
| | | | 187 | 若葉団地 S50 | 193 | 1975 | S50 | 50 | CB | 旧 |
| | | | 189 | 若葉団地 S50 | 193 | 1975 | S50 | 50 | CB | 旧 |
| | | 91 | 190 | 若葉団地 S58 | 255 | 1983 | S58 | 42 | CB | 新 |
| | | | 191 | 若葉団地 S58 | 255 | 1983 | S58 | 42 | CB | 新 |
| | | 92 | 192 | 若葉団地 H26 | 693 | 2014 | H26 | 11 | W | 新 |
| | | 93 | 193 | 若葉団地 H27 | 386 | 2015 | H27 | 10 | W | 新 |
| | | 94 | 194 | 若葉団地 R1 | 279 | 2019 | R1 | 6 | W | 新 |
| | | | 195 | 若葉団地 R1 | 279 | 2019 | R1 | 6 | W | 新 |
| | | 95 | 196 | 若葉団地 R2 | 279 | 2020 | R2 | 5 | W | 新 |
| | | 96 | 197 | 若葉団地 R4 | 279 | 2022 | R4 | 3 | W | 新 |
| | | 97 | 198 | 大通西団地 1棟 | 469 | 1999 | H11 | 26 | RC | 新 |
| | | | 199 | 大通西団地 2棟 | 469 | 1999 | H11 | 26 | RC | 新 |
| | | 98 | 200 | 大通西団地 3棟 | 469 | 2000 | H12 | 25 | RC | 新 |
| | | | 201 | 大通西団地 4棟 | 469 | 2000 | H12 | 25 | RC | 新 |
| | | 99 | 202 | 大通西団地 5棟 | 1,026 | 2001 | H13 | 24 | RC | 新 |
| | | 100 | 203 | 大通西団地 6棟 | 1,026 | 2000 | H12 | 25 | RC | 新 |
| | | 101 | 204 | 土幌北団地 S51 | 129 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 |
| | | | 205 | 土幌北団地 S51 | 129 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 |
| | | | 206 | 土幌北団地 S51 | 129 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 |
| | | | 207 | 土幌北団地 S51 | 129 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 |
| | | | 208 | 土幌北団地 S51 | 129 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 |
| | | 102 | 209 | 土幌南団地 S62 | 191 | 1987 | S62 | 38 | CB | 新 |
| | | | 210 | 土幌南団地 S62 | 191 | 1987 | S62 | 38 | CB | 新 |
| | | 103 | 211 | 土幌南団地 H1 | 207 | 1989 | H1 | 36 | CB | 新 |
| | | 104 | 212 | 土幌南団地 H5 | 222 | 1993 | H5 | 32 | CB | 新 |
| | | 105 | 213 | みのり野団地 1棟 | 719 | 2002 | H14 | 23 | RC | 新 |
| | | 106 | 214 | みのり野団地 2棟 | 719 | 2005 | H17 | 20 | RC | 新 |
| | | 107 | 215 | 中土幌新南団地 R4 | 118 | 2022 | R4 | 3 | W | 新 |
| | | | 216 | 中土幌新南団地 R4 | 118 | 2022 | R4 | 3 | W | 新 |
| | | 108 | 217 | 中土幌新南団地 R5 | 118 | 2023 | R5 | 2 | W | 新 |
| 218 | 中土幌新南団地 R5 | | 118 | 2023 | R5 | 2 | W | 新 | | |
| 109 | 219 | 中土幌新南団地 R6 | 152 | 2024 | R6 | 1 | W | 新 | | |
| | 220 | 中土幌新南団地 R6 | 152 | 2024 | R6 | 1 | W | 新 | | |
| 110 | 221 | 中土幌東団地 S51 | 205 | 1976 | S51 | 49 | CB | 旧 | | |
| 111 | 222 | 中土幌東団地 S52 | 214 | 1977 | S52 | 48 | CB | 旧 | | |
| | 223 | 中土幌東団地 S52 | 214 | 1977 | S52 | 48 | CB | 旧 | | |
| 112 | 224 | 中土幌東団地 S58 | 133 | 1983 | S58 | 42 | W | 新 | | |
| | 225 | 中土幌東団地 S58 | 133 | 1983 | S58 | 42 | W | 新 | | |
| 113 | 226 | 中土幌東団地 H1 | 198 | 1989 | H1 | 36 | CB | 新 | | |
| 114 | 227 | 中土幌東団地 H5 | 138 | 1993 | H5 | 32 | CB | 新 | | |
| | 228 | 中土幌東団地 H5 | 138 | 1993 | H5 | 32 | CB | 新 | | |
| 115 | 229 | 昭和南団地 S63 | 264 | 1988 | S63 | 37 | CB | 新 | | |
| | 230 | 昭和南団地 S63 | 264 | 1988 | S63 | 37 | CB | 新 | | |
| 116 | 231 | 昭和南団地 H1 | 264 | 1989 | H1 | 36 | CB | 新 | | |

| 施設分類 | 施設中分類 | 施設番号 | 建物番号 | 建物名 | 延床面積(m ²) | 建築年(西暦) | 建築年(和暦) | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 |
|------|-------|------|------|--------------------|-----------------------|---------|---------|------|----|------|
| 町営住宅 | 町営住宅 | 116 | 232 | 昭和南団地 H1 | 264 | 1989 | H1 | 36 | CB | 新 |
| | | 117 | 233 | 昭和南団地 H2 | 264 | 1990 | H2 | 35 | CB | 新 |
| | | 118 | 234 | 昭和南団地 H4 | 264 | 1992 | H4 | 33 | CB | 新 |
| | | 119 | 235 | 下居辺団地 S53 | 114 | 1978 | S53 | 47 | CB | 旧 |
| | | 120 | 236 | 下居辺団地 S54 | 119 | 1979 | S54 | 46 | CB | 旧 |
| | | 121 | 237 | 協進団地 A 棟 | 123 | 1995 | H7 | 30 | W | 新 |
| | | | 238 | 協進団地 B 棟 | 119 | 1995 | H7 | 30 | W | 新 |
| | | 122 | 239 | 協進団地 C 棟 | 119 | 1996 | H8 | 29 | W | 新 |
| | | | 240 | 協進団地 D 棟 | 123 | 1996 | H8 | 29 | W | 新 |
| | | 123 | 241 | かしわ荘 201 号棟 | 216 | 1981 | S56 | 44 | RC | 旧 |
| | | | 242 | かしわ荘 202 号棟 | 257 | 1981 | S56 | 44 | RC | 旧 |
| | | 124 | 243 | 勤労青少年アパート(フレンドハウス) | 955 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 |
| | | 125 | 244 | 土幌小学校教職員住宅 | 63 | 1974 | S49 | 51 | W | 旧 |
| | | | 245 | 土幌小学校教職員住宅 | 48 | 1974 | S49 | 51 | W | 旧 |
| | | 126 | 246 | 土幌小学校教職員住宅 | 48 | 1975 | S50 | 50 | W | 旧 |
| | | | 247 | 土幌小学校教職員住宅 | 48 | 1975 | S50 | 50 | W | 旧 |
| | | 127 | 248 | 土幌小学校教職員住宅 | 58 | 1978 | S53 | 47 | W | 旧 |
| | | 128 | 249 | 土幌小学校教職員住宅 | 68 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 |
| | | | 250 | 土幌小学校教職員住宅 | 80 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 |
| | | 129 | 251 | 土幌小学校教職員住宅 | 68 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 |
| | | 130 | 252 | 土幌小学校教職員住宅 | 70 | 2002 | H14 | 23 | W | 新 |
| | | 131 | 253 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 81 | 1972 | S47 | 53 | W | 旧 |
| | | | 254 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | 1972 | S47 | 53 | W | 旧 |
| | | 132 | 255 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | 1980 | S55 | 45 | W | 旧 |
| | | 133 | 256 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | 1983 | S58 | 42 | W | 新 |
| | | 134 | 257 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | 1984 | S59 | 41 | W | 新 |
| | | 135 | 258 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | 1985 | S60 | 40 | W | 新 |
| | | 136 | 259 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | 1986 | S61 | 39 | W | 新 |
| | | 137 | 260 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 |
| | | 138 | 261 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 |
| | | 139 | 262 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 |
| | | 140 | 263 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 |
| | | 141 | 264 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 107 | 2010 | H22 | 15 | W | 新 |
| | | 142 | 265 | 上居辺小学校教職員住宅 | 60 | 1979 | S54 | 46 | W | 旧 |
| | | 143 | 266 | 上居辺小学校教職員住宅 | 60 | 1981 | S56 | 44 | W | 旧 |
| | | 144 | 267 | 上居辺小学校教職員住宅 | 62 | 1982 | S57 | 43 | W | 新 |
| | | 145 | 268 | 上居辺小学校教職員住宅 | 62 | 1983 | S58 | 42 | W | 新 |
| | | | 269 | 上居辺小学校教職員住宅 | 62 | 1983 | S58 | 42 | W | 新 |
| | | 146 | 270 | 上居辺小学校教職員住宅 | 68 | 1984 | S59 | 41 | W | 新 |
| | | 147 | 271 | 上居辺小学校教職員住宅 | 68 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 |
| | | 148 | 272 | 上居辺小学校教職員住宅 | 60 | 1971 | S46 | 54 | W | 旧 |
| | | 149 | 273 | 佐倉小学校教職員住宅 | 50 | 1972 | S47 | 53 | W | 旧 |
| | | 150 | 274 | 佐倉小学校教職員住宅 | 60 | 1979 | S54 | 46 | W | 旧 |
| | | 151 | 275 | 佐倉小学校教職員住宅 | 60 | 1981 | S56 | 44 | W | 旧 |
| | | 152 | 276 | 佐倉小学校教職員住宅 | 70 | 1994 | H6 | 31 | W | 新 |
| | | 153 | 277 | 佐倉小学校教職員住宅 | 70 | 2002 | H14 | 23 | W | 新 |
| | | 154 | 278 | 下居辺小学校教職員住宅 | 55 | 1974 | S49 | 51 | W | 旧 |
| | | 155 | 279 | 下居辺小学校教職員住宅 | 55 | 1975 | S50 | 50 | W | 旧 |
| | | 156 | 280 | 下居辺小学校教職員住宅 | 60 | 1979 | S54 | 46 | W | 旧 |
| | | 157 | 281 | 下居辺小学校教職員住宅 | 62 | 1984 | S59 | 41 | W | 新 |
| | | 158 | 282 | 新田小学校教職員住宅 | 62 | 1985 | S60 | 40 | W | 新 |
| | | | 283 | 新田小学校教職員住宅 | 62 | 1985 | S60 | 40 | W | 新 |
| | | 159 | 284 | 新田小学校教職員住宅 | 68 | 1986 | S61 | 39 | W | 新 |
| | | 160 | 285 | 新田小学校教職員住宅 | 58 | 1979 | S54 | 46 | W | 旧 |
| | | 161 | 286 | 新田小学校教職員住宅 | 70 | 1997 | H9 | 28 | W | 新 |
| | | 162 | 287 | 中土幌小学校教職員住宅 | 68 | 1972 | S47 | 53 | W | 旧 |
| | | 163 | 288 | 中土幌小学校教職員住宅 | 61 | 1973 | S48 | 52 | W | 旧 |
| | | | 289 | 中土幌小学校教職員住宅 | 48 | 1973 | S48 | 52 | W | 旧 |
| | | 164 | 290 | 中土幌小学校教職員住宅 | 75 | 1992 | H4 | 33 | W | 新 |
| | | 165 | 291 | 中土幌小学校教職員住宅 | 70 | 2001 | H13 | 24 | W | 新 |
| | | 166 | 292 | 西上音更小学校教職員住宅 | 60 | 1976 | S51 | 49 | W | 旧 |

| 施設分類 | 施設中分類 | 施設番号 | 建物番号 | 建物名 | 延床面積(m ²) | 建築年(西暦) | 建築年(和暦) | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 |
|--------|-------------|------|------|---------------------------------|-----------------------|---------|---------|------|----|------|
| 町営住宅 | 町営住宅 | 167 | 293 | 西上音更小学校教職員住宅 | 60 | 1979 | S54 | 46 | W | 旧 |
| | | 168 | 294 | 西上音更小学校教職員住宅 | 68 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 |
| | | 169 | 295 | 西上音更小学校教職員住宅 | 68 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 |
| | | 170 | 296 | 北中音更小学校教職員住宅 | 55 | 1974 | S49 | 51 | W | 旧 |
| | | 171 | 297 | 北中音更小学校教職員住宅 | 55 | 1975 | S50 | 50 | W | 旧 |
| | | 172 | 298 | 北中音更小学校教職員住宅 | 60 | 1977 | S52 | 48 | W | 旧 |
| | | 173 | 299 | 北中音更小学校教職員住宅 | 60 | 1982 | S57 | 43 | W | 新 |
| | | 174 | 300 | 北中音更小学校教職員住宅 | 68 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 |
| | | 175 | 301 | 土幌高等学校教職員住宅 | 58 | 1978 | S53 | 47 | W | 旧 |
| | | 176 | 302 | 土幌高等学校教職員住宅 | 73 | 1991 | H3 | 34 | W | 新 |
| | | | 303 | 土幌高等学校教職員住宅 | 59 | 1991 | H3 | 34 | W | 新 |
| | | | 304 | 土幌高等学校教職員住宅 | 59 | 1991 | H3 | 34 | W | 新 |
| | | 177 | 305 | 土幌高等学校教職員住宅 | 58 | 1978 | S53 | 47 | W | 旧 |
| | | | 306 | 土幌高等学校教職員住宅 | 58 | 1978 | S53 | 47 | W | 旧 |
| | | 178 | 307 | 土幌高等学校教職員住宅 | 60 | 1974 | S49 | 51 | W | 旧 |
| | | 179 | 308 | 土幌高等学校教職員住宅 | 68 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 |
| | | | 309 | 土幌高等学校教職員住宅 | 68 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 |
| | | 180 | 310 | 土幌高等学校教職員住宅 | 68 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 |
| | | | 311 | 土幌高等学校教職員住宅 | 68 | 1988 | S63 | 37 | W | 新 |
| | | 181 | 312 | 土幌高等学校教職員住宅 | 62 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 |
| | | | 313 | 土幌高等学校教職員住宅 | 62 | 1989 | H1 | 36 | W | 新 |
| | | 182 | 314 | 土幌高等学校教職員住宅 | 80 | 1993 | H5 | 32 | W | 新 |
| | | 183 | 315 | 土幌高等学校教職員住宅 | 103 | 1996 | H8 | 29 | W | 新 |
| | | 184 | 316 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 1997 | H9 | 28 | W | 新 |
| | | 185 | 317 | 土幌高等学校教職員住宅 | 103 | 1998 | H10 | 27 | W | 新 |
| | | 186 | 318 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 1999 | H11 | 26 | W | 新 |
| | | 187 | 319 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 2000 | H12 | 25 | W | 新 |
| | | 188 | 320 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 2001 | H13 | 24 | W | 新 |
| | | | 321 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 2001 | H13 | 24 | W | 新 |
| | | 189 | 322 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 2002 | H14 | 23 | W | 新 |
| | | | 323 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 2002 | H14 | 23 | W | 新 |
| | | 190 | 324 | 土幌高等学校教職員住宅 | 70 | 2003 | H15 | 22 | W | 新 |
| 325 | 土幌高等学校教職員住宅 | | 70 | 2003 | H15 | 22 | W | 新 | | |
| 公園 | 公園 | 191 | 326 | コミュニティ施設(子供の館) | 65 | 1994 | H6 | 31 | W | 新 |
| | | | 327 | 中央公園休憩小屋(ふれあいハウス) | 105 | 1987 | S62 | 38 | W | 新 |
| 供給処理施設 | 供給処理施設 | 192 | 328 | 中土幌リサイクルセンター(ストックヤード1) | 450 | 1988 | S63 | 37 | S | 新 |
| | | | 329 | 中土幌リサイクルセンター(ストックヤード2) | 300 | 1988 | S63 | 37 | S | 新 |
| | | | 330 | 中土幌リサイクルセンター(ストックヤード(ガラス瓶バンカー)) | 58 | 2007 | H19 | 18 | S | 新 |
| | | 193 | 331 | ごみ焼却施設(管理棟及び工場)※1 | 1,127 | 1997 | H9 | 28 | S | 新 |
| | | | 332 | ごみ焼却施設(車庫)※1 | 198 | 1997 | H9 | 28 | S | 新 |
| | | 194 | 333 | 一般廃棄物最終処分場(浸出水処理棟)※1 | 226 | 1998 | H10 | 27 | S | 新 |
| その他施設 | その他施設 | 195 | 334 | 土幌聖苑火葬場 | 460 | 1997 | H9 | 28 | RC | 新 |
| | | 196 | 335 | 車両センター事務所 | 112 | 1990 | H2 | 35 | W | 新 |
| | | 197 | 336 | 除雪車車庫 | 457 | 1983 | S58 | 42 | S | 新 |
| | | 198 | 337 | 道路維持機械格納庫 | 129 | 1995 | H7 | 30 | S | 新 |
| | | 199 | 338 | スクールバス車庫 | 499 | 1997 | H9 | 28 | S | 新 |
| | | 200 | 339 | 移住体験住宅 | 192 | 2014 | H26 | 11 | W | 新 |
| | | 201 | 340 | 農園付き住宅 | 280 | 2017 | H29 | 8 | W | 新 |
| | | 202 | 341 | 中土幌太陽光発電所(更新費用試算には含まず)※2 | - | 2013 | H25 | 12 | S | 新 |
| | | 203 | 342 | 中土幌バス待合所 | 62 | 1987 | S62 | 38 | ※3 | 新 |
| | | 204 | 343 | 土幌町役場太陽光発電所(更新費用試算には含まず)※2 | - | 2024 | R6 | 1 | S | 新 |

※1 ごみ焼却施設(管理棟及び工場)(車庫)、一般排廃棄処分場(浸出水処理棟)は、北十勝2町共同所有建物です。

※2 中土幌太陽光発電所及び土幌町役場太陽光発電所は、施設数・延床面積・更新費用試算等から除外しています。

※3 補強セラミック構造

建築系公共施設は 204 施設 343 建物、延床面積の合計は 134,447 m²です。

施設類型別の延床面積比率は、1位の学校教育系施設（28.4%）と2位の町営住宅（22.7%）で5割を占め、次いでスポーツ・レクリエーション系施設（11.7%）となっています。

表 3-2 施設分類ごとの建物数と延床面積

| 施設分類 | 建物数 | 延床面積 (m ²) |
|------------------|-----|------------------------|
| 町民文科系施設 | 20 | 6,648 |
| 社会教育系施設 | 3 | 464 |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | 20 | 15,766 |
| 産業系施設 | 14 | 10,613 |
| 学校教育系施設 | 51 | 38,124 |
| 子育て支援施設 | 12 | 6,840 |
| 保険・福祉施設 | 6 | 13,638 |
| 行政系施設 | 7 | 7,102 |
| 町営住宅 | 192 | 30,532 |
| 公園 | 2 | 170 |
| 供給処理施設 | 6 | 2,359 |
| その他施設 | 10 | 2,191 |
| 計 | 343 | 134,447 |

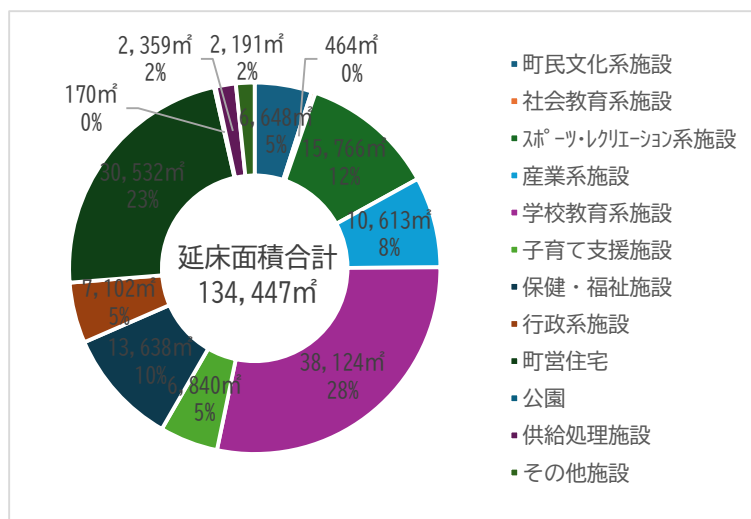


図 3-1 施設分類ごとの延床面積比率

(2) インフラ資産

表 3-3 インフラ資産保有量総括表

| 施設分類 | | | 保有量 | |
|---------------|-------|-----------------------------|----------|------------|
| 土木系 公共施設 | 道路 | 一般道路 | 実延長 | 586,320m |
| | | | 総面積 | 3,876,072㎡ |
| | | 歩道 | 実延長 | 49,339m |
| | 橋りょう | | 橋梁数 | 213 橋 |
| | | | 総延長 | 3,537m |
| | | | 総面積 | 22,816㎡ |
| 土地改良 管理施設 | 水路 | 総延長 | 211,439m | |
| | 農道 | 7,045m (うち一転要件農道 1,823m) | | |
| 上下水道系 公共施設 | 上水道施設 | 導水管 | 総延長 | 6,962m |
| | | 送水管 | 総延長 | 13,340m |
| | | 配水管 | 総延長 | 352,725m |
| | | 上水道施設 | 施設数 | 14 施設 |
| | 下水道施設 | 下水道管 | 総延長 | 43,121m |
| | | 処理施設 | 施設数 | 2 施設 |

■ 道路

本町の道路保有量を表 3-4、図 3-2 に示します。

調査時点での道路部の総実延長は 586,320m、総面積は 3,876,072 m²です。舗装は 1 級町道が 99.2%でほぼ完了、2 級町道についても 82.9%が完了しています。

表 3-4 道路保有量

| 道路区分 | | 実延長 | 道路部面積 | 道路部舗装面積 | 道路部舗装率 |
|------|-----------|----------|--------------------------|--------------------------|--------|
| 一般道路 | 1 級（幹線）町道 | 87,984m | 737,276 m ² | 731,254 m ² | 99.2% |
| | 2 級（幹線）町道 | 128,915m | 926,224 m ² | 768,035 m ² | 82.9% |
| | その他の町道 | 369,421m | 2,212,572 m ² | 901,634 m ² | 40.8% |
| 道路 計 | | 586,320m | 3,876,072 m ² | 2,400,923 m ² | 61.9% |
| 歩道 計 | | 49,339m | - | - | - |

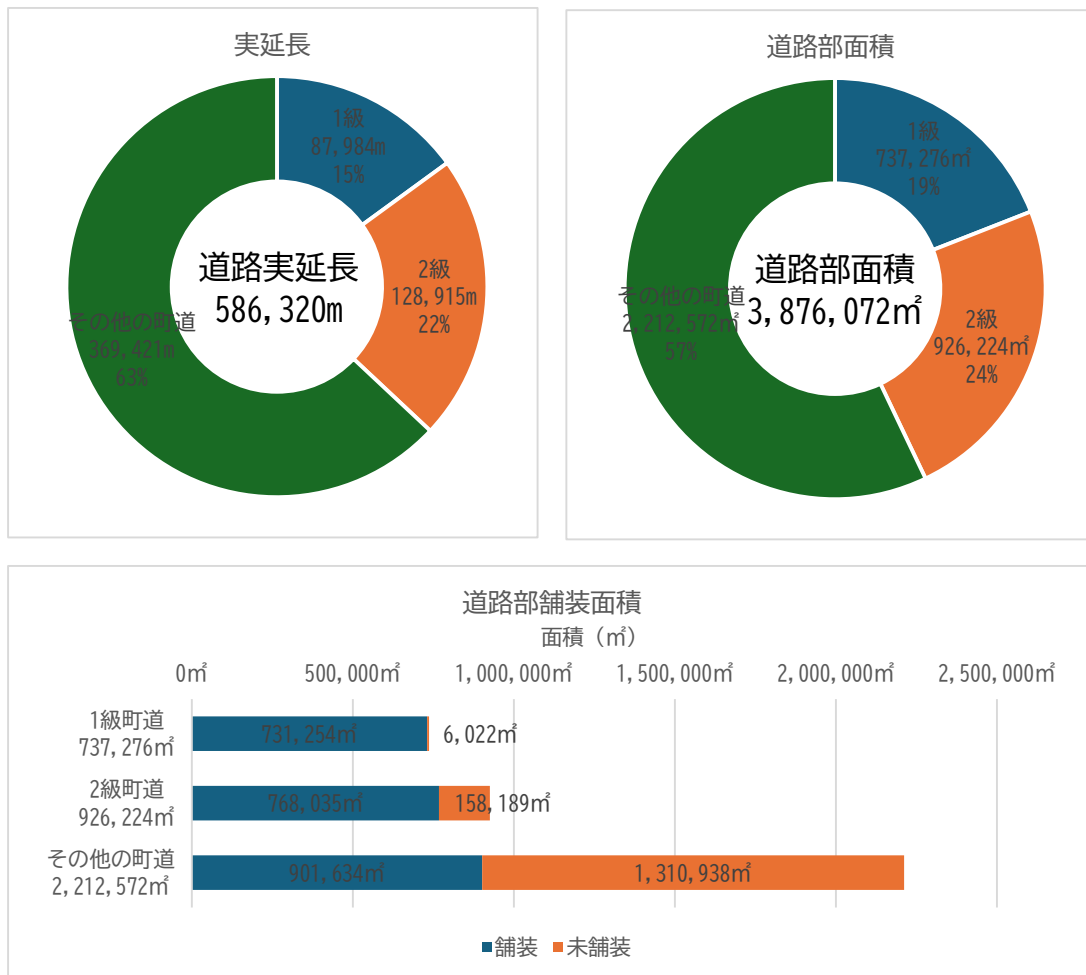


図 3-2 道路部保有量

■ 橋りょう

本町の橋りょう保有量を表 3-5 に、整備年度別の橋りょう数と橋りょう面積を図 3-3、図 3-4 に示します。

調査時点で法定耐用年数の 60 年を超過している橋りょうが 9 本 (268 m²)、本計画の第 2 期計画期間である令和 17 (2035) 年までに耐用年数を迎える橋りょうが 32 本 (1,827 m²) あります。

表 3-5 橋りょう保有量

| 橋りょう数 | | | 橋りょう面積 | | | | | |
|--------|--------|-------|-----------------------|--------------------|----------------------|------------------|--------------------|-----------------------|
| 15m 未満 | 15m 以上 | 計 | PC 橋 | RC 橋 | 鋼橋 | 石橋 | その他 | 計 |
| 139 本 | 74 本 | 213 本 | 19,646 m ² | 177 m ² | 2,613 m ² | 0 m ² | 380 m ² | 22,816 m ² |

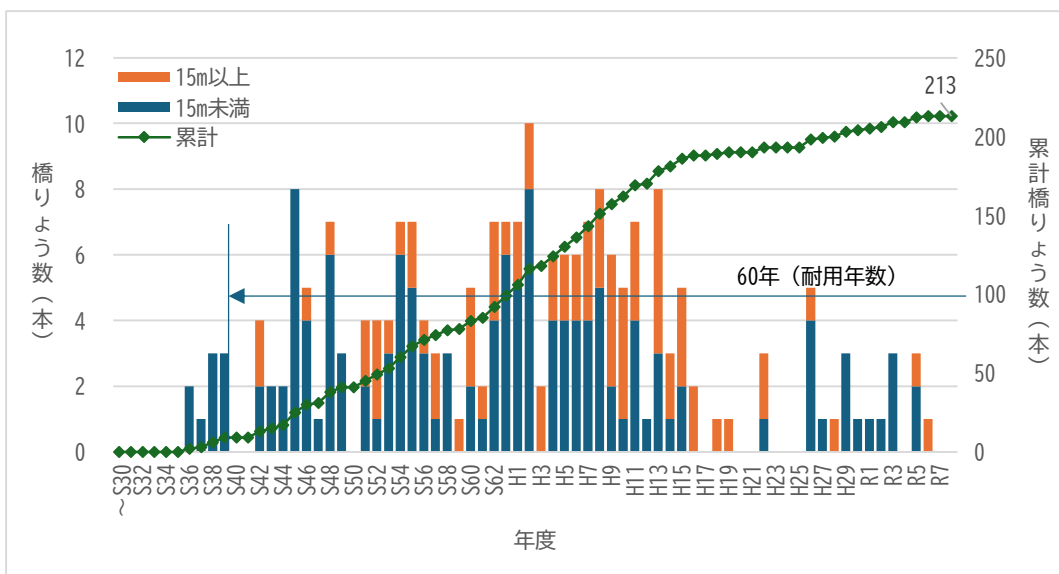


図 3-3 整備年度別橋りょう数

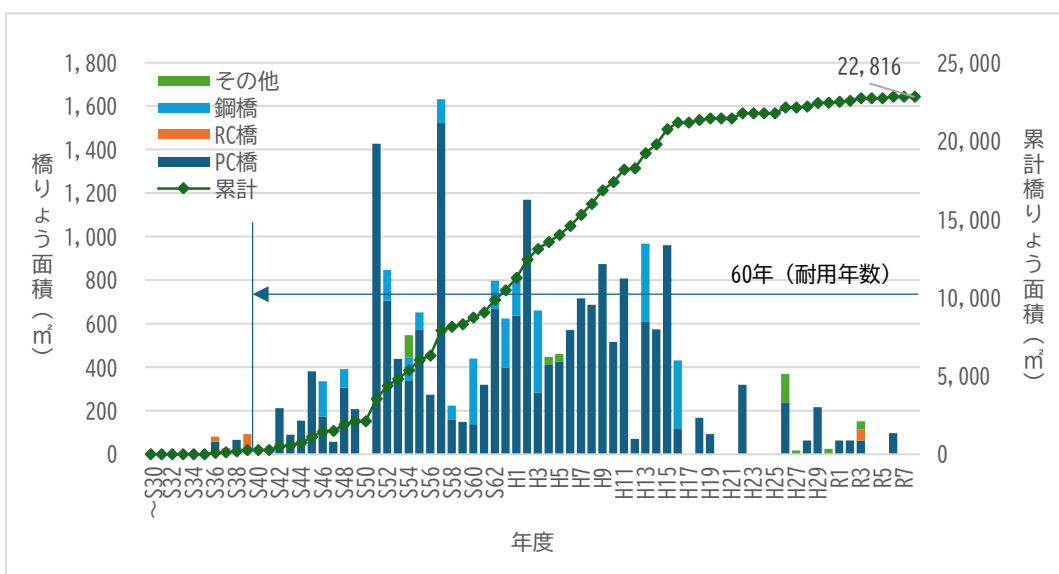


図 3-4 整備年度別橋りょう面積

■ 土地改良管理施設

本町の土地改良管理施設保有量を表 3-6 に示します。

表 3-6 土地改良管理施設保有量

| 施設区分 | 延長 |
|------|-----------------------------|
| 水路延長 | 211,439m |
| 農道 | 7,405m (うち一定要件農道 1,823m) |

※ 令和 7 (2025) 年 7 月時点

■ 上水道施設

本町の施設保有量を表 3-7、図 3-5、表 3-8 に示します。水道普及率は 99.95%です。

※ 令和 7 (2025) 年 3 月時点

表 3-7 管種別管延長

| 管種 | 管径 | 延長 |
|----------|----------|---------|
| 導水管 | 300mm 未満 | 6,962m |
| 送水管 | 300mm 未満 | 13,340m |
| 配水管 | 50mm 以下 | 65,979m |
| | 75mm 以下 | 79,524m |
| | 100mm 以下 | 66,800m |
| | 125mm 以下 | 1,972m |
| | 150mm 以下 | 79,206m |
| | 200mm 以下 | 31,173m |
| | 250mm 以下 | 10,443m |
| | 300mm 以下 | 9,229m |
| | 350mm 以下 | 5,542m |
| 400mm 以下 | 2,859m | |

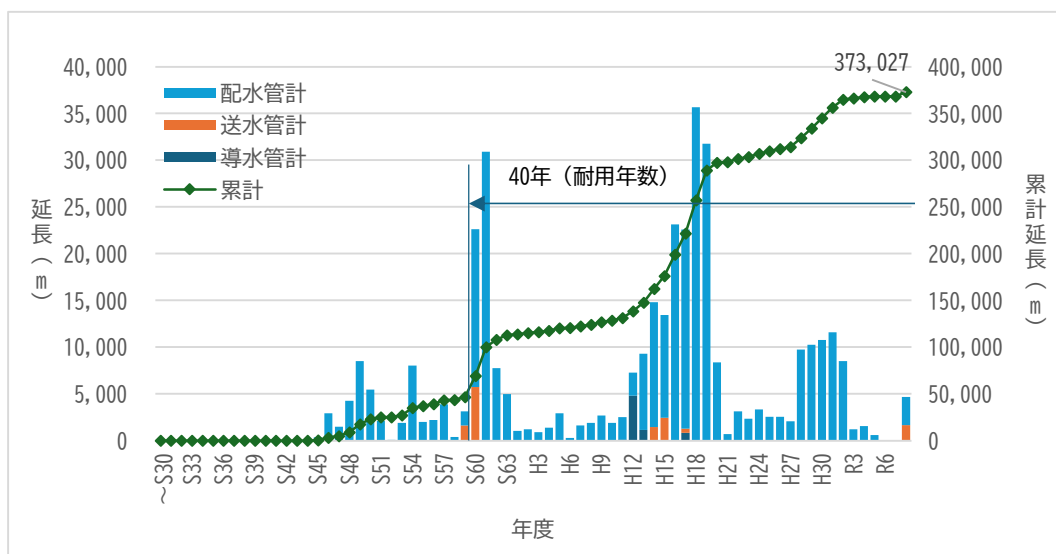


図 3-5 整備年度別管延長

表 3-8 上水道施設

| 地区 | 施設名 | 水源・取水施設 | 配水施設 | 送水施設 | 加圧施設 |
|----|--------------|---------|------|------|------|
| 士幌 | 北士幌浄水場 | ● | ● | | ● |
| | 西士幌取水・送水ポンプ場 | ● | | ● | |
| | 新田配水池 | | ● | | |
| | 西士幌第1配水池 | | ● | | |
| | 西士幌第2配水池 | | ● | | |
| | 西士幌第3配水池 | | ● | | |
| | 新田送水ポンプ場 | | | ● | |
| | 西堀田第2水源 | ● | | | |
| | 下居辺配水池 | | ● | | |
| | 朝陽第1配水地 | | ● | | |
| | 朝陽第2配水地 | | ● | | |
| | 西堀田第1配水池 | ● | ● | | |
| | 西堀田第2配水池 | | ● | | |
| | 朝陽送水ポンプ場 | ● | ● | ● | ● |

■ 下水道施設

本町の施設保有量を表 3-9、図 3-6、表 3-10 に示します。下水道普及率は 86.3%、下水道接続率は 99.5%です。

※ 令和 7（2025）年 4 月時点

表 3-9 管径別管延長

| 管種 | 管径 | 延長 |
|------|-----------------|---------|
| 下水道管 | ～250mm | 38,137m |
| | 251～500mm | 1,991m |
| | 501mm～1,000mm | 2,131m |
| | 1,001～2,000mm | 14m |
| | 2,001mm～3,000mm | 449m |
| | 3,001mm 以上 | 398m |

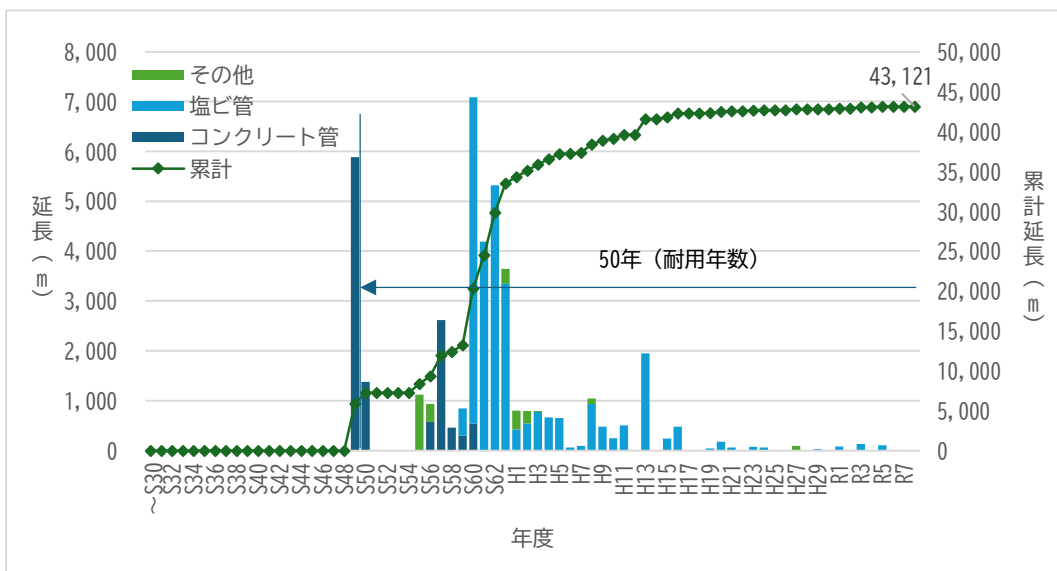


図 3-6 整備年度別管延長

表 3-10 下水道施設

| 施設種類 | 施設名 |
|------|-----------------|
| 処理施設 | 士幌終末処理場 |
| 処理施設 | 中士幌地区農業集落排水処理施設 |

2. 施設維持更新費用の試算

(1) 建築系公共施設

① 試算条件

【基本的な考え方】

- ・ 既存の施設等について、廃止、統廃合等を行わず、築年数に応じた時期に現状と同じ延床面積で改築・改修を行うものと仮定し、延床面積に更新単価を乗じることにより、施設維持更新費用を試算します。

【耐用年数・更新周期の考え方】

- ・ 標準的な耐用年数（日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」）とされる80年を採用することとします。
- ・ 建設後20年で大規模改修、40年で改築を行うものとします。
- ・ 建設時からの経過年数が40年以上の建築物については、今後10年間以内に改築を行うものとします。

【更新単価の考え方】

- ・ 総務省の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」（平成26年4月22日策定/平成30年2月27日改訂）において、公共施設等の改築や更新に関する単価の参考資料として地方自治体が活用できるよう提示された単価を基に、近年の物価上昇等を踏まえ、以下のとおり見直しを行った数値を使用します。

※ 建築物物価上昇率は、一般社団法人公共建築協会発行、国土交通省段人官房官庁営繕部監修の「平成31年度新営予算単価ほか及び参考資料」及び「令和8年度新営予算単価ほか及び参考資料」掲載の単価を比較して算出しています。

※ 大規模改修単価は、参考資料がないため、改築単価と同じ上昇率を使用して算出しています。

表 3-11 改築及び大規模改修単価の見直し基準と見直し額

| 施設分類 | 平成30年 総務省単価 (改築) (万円/㎡) | 平成31年 新営予算単価 (万円/㎡) | 令和8年 新営予算単価 (万円/㎡) | 参考とした建物規模 | 物価上昇率 | 見直し後の 改築単価 (万円/㎡) | 平成30年 総務省単価 (大規模改修) (万円/㎡) | 見直し後の 大規模改修 単価 (万円/㎡) |
|------------------|----------------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------|--------|-------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| 町民文化系施設 | 40 | 35.532 | 45.028 | 庁舎木造1階200㎡ | 126.7% | 51 | 25 | 32 |
| 社会教育系施設 | 40 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 55 | 25 | 35 |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | 36 | 24.996 | 31.585 | 体育館鉄骨造1,000㎡ | 126.4% | 45 | 20 | 25 |
| 産業系施設 | 40 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 55 | 25 | 35 |
| 学校教育系施設 | 33 | 24.983 | 34.741 | 庁舎RC造3階1,500㎡ | 139.1% | 46 | 17 | 24 |
| 子育て支援施設 | 33 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 46 | 17 | 24 |
| 保健・福祉施設 | 36 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 50 | 20 | 28 |
| 医療施設 | 40 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 55 | 25 | 35 |
| 行政系施設 | 40 | 24.983 | 34.741 | 庁舎RC造3階1,500㎡ | 139.1% | 56 | 25 | 35 |
| 公営住宅 | 28 | 24.545 | 33.564 | 寄宿舎RC3階3,000㎡ | 136.7% | 38 | 17 | 23 |
| 公園 | 33 | 30.783 | 43.289 | 庁舎RC造1階200㎡ | 140.6% | 46 | 17 | 24 |
| 供給処理施設 | 36 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 50 | 20 | 28 |
| その他施設 | 36 | 26.606 | 36.914 | 庁舎RC造2階750㎡ | 138.7% | 50 | 20 | 28 |

② 試算結果

今後40年間の建築系公共施設維持更新費用の総額は957.8億円、年平均で23.9億円（過去5年間費用平均の5.8倍）となります。

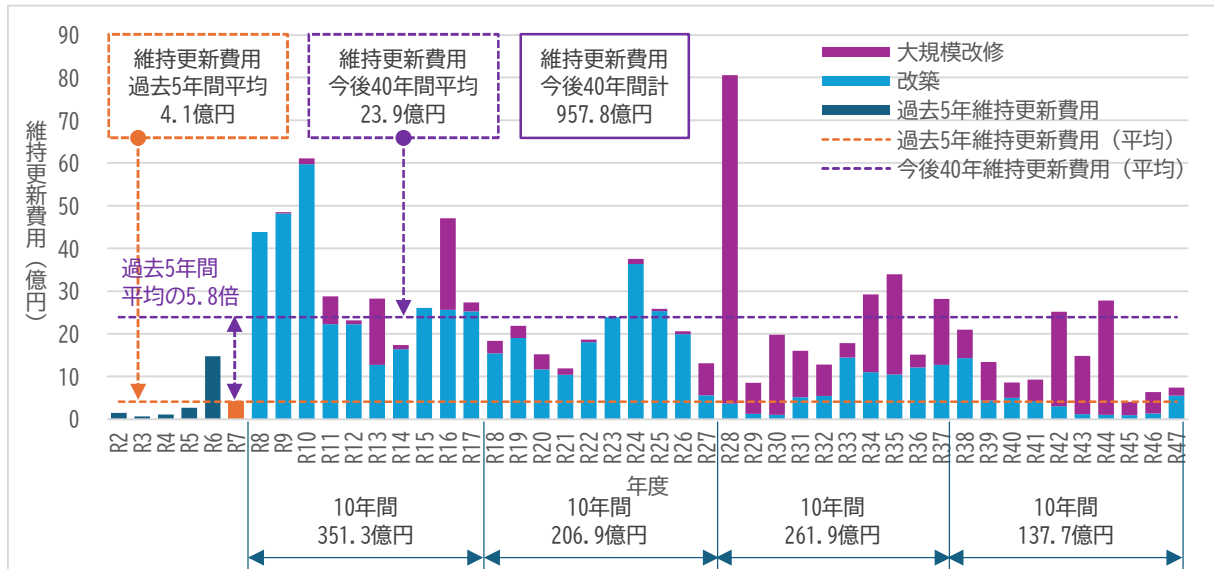


図 3-7 建築系公共施設の維持更新費用の推計結果

《試算条件》

- ※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持し、経過年数に応じた時期に同じ延床面積で改築・改修等を行うものとしします。
- ※ 建設後20年で大規模改修、40年で改築を行うものとしします。
- ※ 建設時からの経過年数が40年以上の建築物については、今後10年以内に改築を行うものとしします。
- ※ 大規模改修は単年度、改築は3年間に均等配分して施設維持更新費用を計上します。
- ※ 施設維持更新費用には、光熱水費・委託費を含みません。

(2) インフラ資産

① 試算条件

【基本的な考え方】

- ・ 既存の施設等について、廃止等を行わず、耐用年数等に応じた時期に現状と同じ規模で更新を行うものと仮定し、整備済面積や整備延長等に更新単価を乗じることにより、更新費用を試算します。

【耐用年数・更新周期の考え方】

- ・ 道路：舗装の耐用年数10年と舗装の一般的な供用寿命の12～20年を踏まえて更新周期を15年とし、全整備面積を15で割った面積の舗装部分を毎年度更新していくと仮定します。
- ・ 橋りょう：整備した年度から法定耐用年数の60年を経た年度に更新すると仮定します。
- ・ 上水道：整備した年度から法定耐用年数の40年を経た年度に更新すると仮定します。
- ・ 下水道：整備した年度から法定耐用年数の50年を経た年度に更新すると仮定します。

【更新単価の考え方】

- ・ 総務省の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」（平成26年4月22日策定/平成30年2月27日改訂）において、公共施設等の改築や更新に関する単価の参考資料として地方自治体が活用できるよう提示された単価を基に、近年の物価上昇等を踏まえ、以下のとおり見直しを行った数値を使用します。

※ 物価上昇率は、北海道における「建設工事費デフレーター（2015年基準）」を基に、令和1（2019）年と令和6（2024）年の指数から算出しました。

表 3-12 インフラ資産の更新単価

| 施設分類 | 細目 | | 建設工事費 デフレーター (2015年基準) 工種 | 建設工事費 デフレーター (2015年基準) 2019年指数 | 建設工事費 デフレーター (2015年基準) 2024年指数 | 物価上昇率 | 平成30年 総務省更新単価 | 見直し後の 更新単価 |
|------|-----------------|---------------|------------------------------------|---|---|--------|------------------|---------------|
| 道路 | 一般道路 | | 道路 | 105 | 123.0 | 17.14% | 4,700円/㎡ | 5,500円/㎡ |
| 橋りょう | PC、RC、石橋、木橋、その他 | | 道路橋梁 | 105 | 129.9 | 23.71% | 425千円/㎡ | 526千円/㎡ |
| | 鋼橋 | | | | | | 500千円/㎡ | 619千円/㎡ |
| 上水道 | 導水管・送水管 | 300mm未満 | 治水 | 105 | 125.5 | 19.52% | 100千円/m | 120千円/㎡ |
| | | 300～500mm | | | | | 114千円/m | 136千円/㎡ |
| | 配水管 | 150mm以下 | | | | | 97千円/m | 116千円/㎡ |
| | | 200mm以下 | | | | | 100千円/m | 120千円/㎡ |
| | | 250mm以下 | | | | | 103千円/m | 123千円/㎡ |
| | | 300mm以下 | | | | | 106千円/m | 127千円/㎡ |
| | | 350mm以下 | | | | | 111千円/m | 133千円/㎡ |
| | | 400mm以下 | | | | | 116千円/m | 139千円/㎡ |
| 下水道 | 管径別 | 250mm以下 | 下水道 | 105 | 126.5 | 20.48% | 61千円/m | 73千円/㎡ |
| | | 251～500mm | | | | | 116千円/m | 140千円/㎡ |
| | | 501～1,000mm | | | | | 295千円/m | 355千円/㎡ |
| | | 1,001～2,000mm | | | | | 749千円/m | 902千円/㎡ |
| | | 2,001～3,000mm | | | | | 1,680千円/m | 2,024千円/㎡ |
| | | 3,001mm以上 | | | | | 2,347千円/m | 2,828千円/㎡ |

② 試算結果

■ 道路

今後40年間の道路維持更新費用の総額は568.5億円、年平均で14.2億円（過去5年間費用平均の7.9倍）となります。

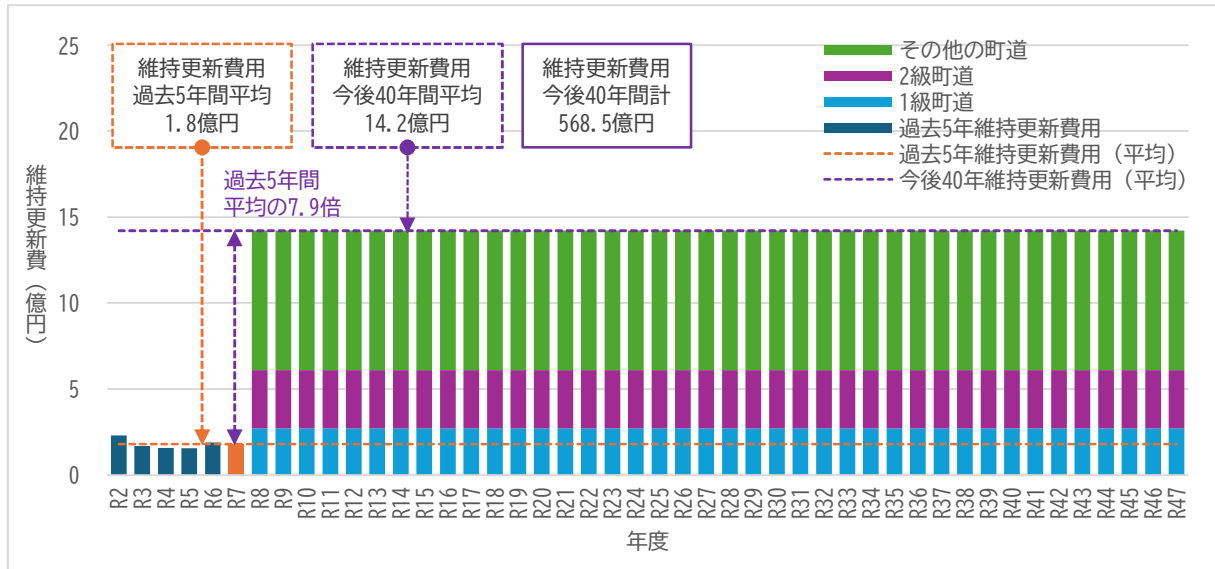


図 3-8 道路の維持更新費用の推計結果

《試算条件》

※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持するものとします。

※ 更新周期を15年とし、全整備面積を15で割った面積の舗装部分を毎年度更新していくものとします。

■ 橋りょう

今後40年間の橋りょう維持更新費用の総額は113.8億円、年平均で2.8億円（過去5年間費用平均の11.9倍）となります。

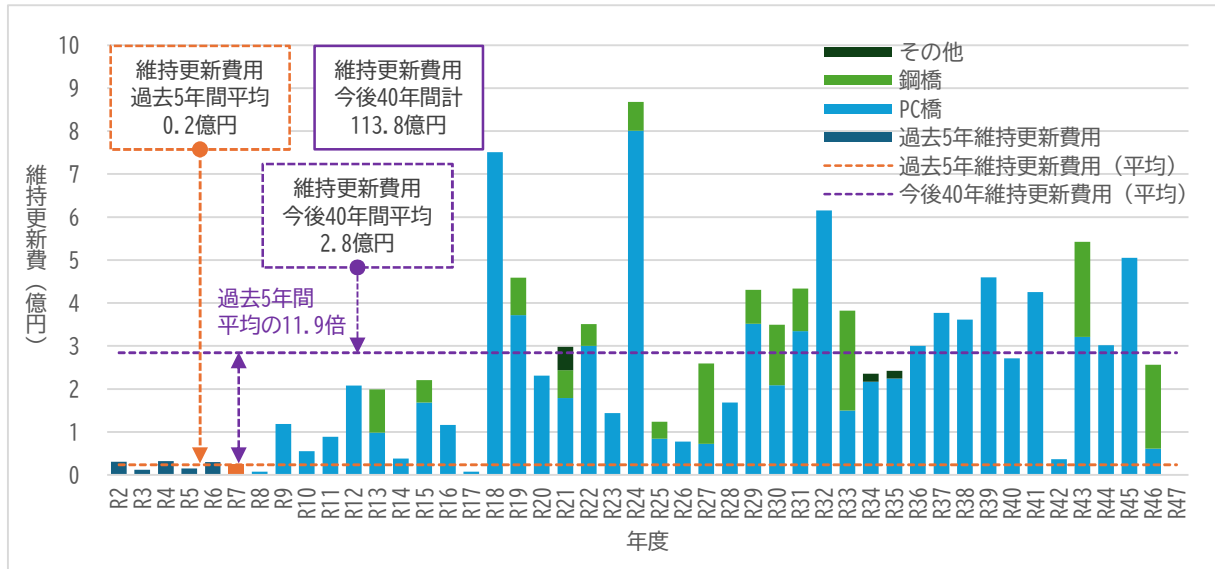


図 3-9 橋りょうの維持更新費用の推計結果

《試算条件》

- ※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持するものとします。
- ※ 整備年度から法定耐用年数60年を経過した施設を同規模・同橋種で更新していくものとします。
- ※ 耐用年数超過及び整備年度不明の施設の維持更新費用を直近10年間に均等配分して計上しています。

■ 上水道

今後40年間の上水道維持更新費用の総額は463.8億円、年平均で11.6億円（過去5年間費用平均の3.3倍）となります。

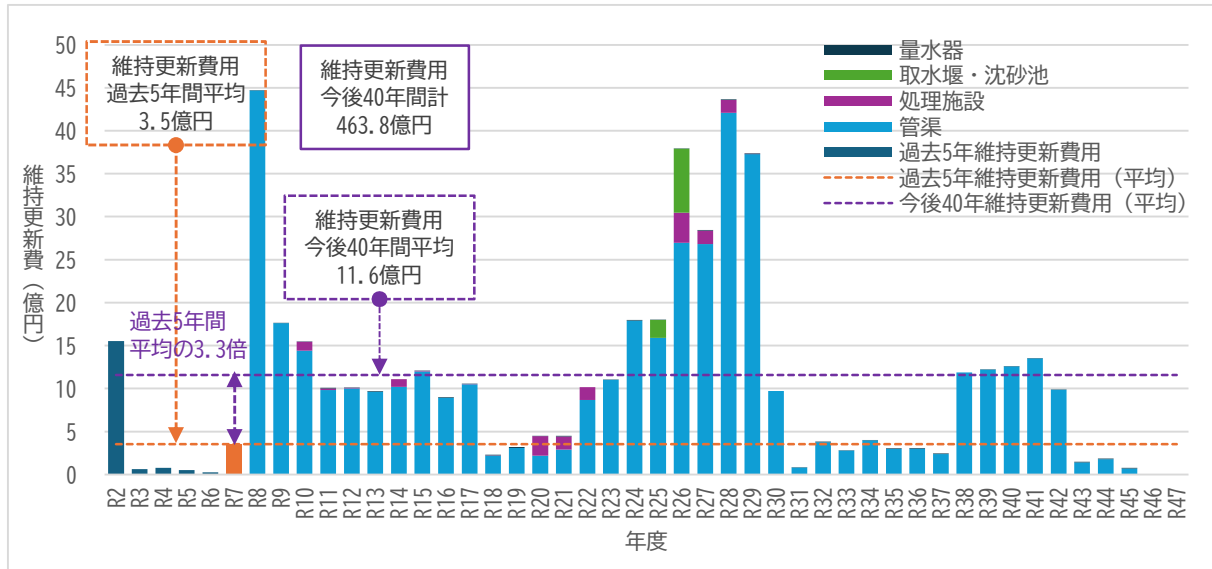


図 3-10 上水道の維持更新費用の推計結果

《試算条件》

- ※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持するものとします。
- ※ 整備年度から以下の更新周期を経過した施設を同規模で更新していくものとします。
 - 管渠..... 法定耐用年数 40 年
 - 処理施設・ポンプ場..... 30 年で大規模改修、60 年で改築
 - 取水堰・沈砂池..... 簡易家屋台帳に記載の耐用年数周期
 - 量水器..... 台帳に記載の取得日から 8 年
- ※ 耐用年数超過及び整備年度不明の施設の維持更新費用を直近 10 年間に均等配分して計上しています。

■ 下水道

今後40年間の下水道維持更新費用の総額は134.4億円、年平均で3.4億円（過去5年間費用平均の1.6倍）となります。

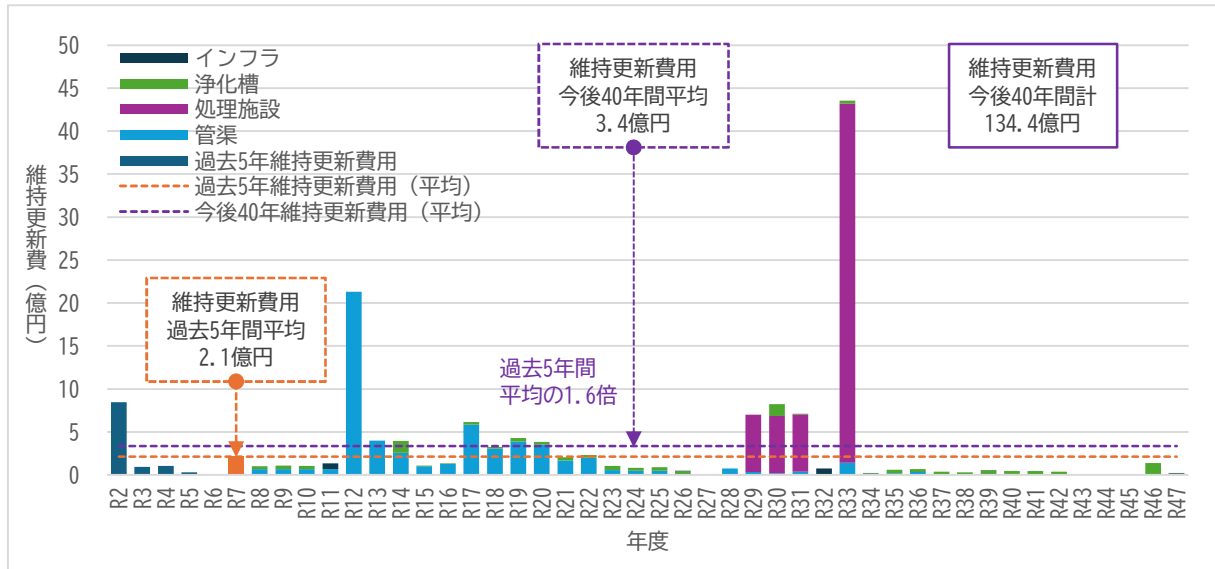


図 3-11 下水道の維持更新費用の推計結果

《試算条件》

- ※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持するものとします。
- ※ 整備年度から以下の更新周期を経過した施設を同規模で更新していくものとします。
 - 管渠.....法定耐用年数 50 年
 - 処理施設..... 30 年で大規模改修、60 年で改築
 - 浄化槽・インフラ..... 下水道台帳に記載の耐用年数周期
- ※ インフラ：公共樹、真空弁、側溝、マンホールポンプをさします。
- ※ 耐用年数超過及び整備年度不明の施設の維持更新費用を直近 10 年間に均等配分して計上しています。

■ インフラ資産の維持更新費用

インフラ資産全体の維持更新費用試算の結果は、今後40年間で総額1,280.5億円、年平均で32.0億円（過去5年間費用平均の4.1倍）となります。

表 3-13 インフラ施設の更新費用の推計結果 単位：億円

| | 投資的経費 | | 今後の推計 | | ②/① |
|---------|-------|-------|---------|-------|------|
| | 5か年計 | 年平均…① | 40年計 | 年平均…② | |
| 道路 | 9.0 | 1.8 | 568.5 | 14.2 | 7.9 |
| 橋りょう | 1.2 | 0.2 | 113.8 | 2.8 | 11.9 |
| 上水道施設 | 17.7 | 3.5 | 463.8 | 11.6 | 3.3 |
| 下水道施設 | 10.7 | 2.1 | 134.4 | 3.4 | 1.6 |
| インフラ資産計 | 38.6 | 7.7 | 1,280.5 | 32.0 | 4.1 |

3. 対象施設の現状と課題

(1) 建築系公共施設の現状と課題

施設分類別・建築年別の整備状況を図 3-12、表 3-14 に示します。

本町が保有する建築系公共施設は 204 施設 343 建物、総延床面積は 134,447 m²で、町民一人当たり 23.0 m²となっています。(令和 2 年国勢調査 5,848 人で算出)

そのうち 248 建物 (72.3%)、延床面積にして 86,455 m² (64.3%) が、老朽化が進行する建築後 30 年を経過しており、「品質の適正性」の観点から大規模な改修や更新の時期をすでに迎えています。

施設分類ごとに延床面積比をみると、行政系施設と公園は 100.0%、町民文化系施設は 90.0%、学校教育系施設は 82.4%、スポーツ・レクリエーション系施設は 75.0%、町営住宅は 74.0%を建築後 30 年以上の建物が占めています。

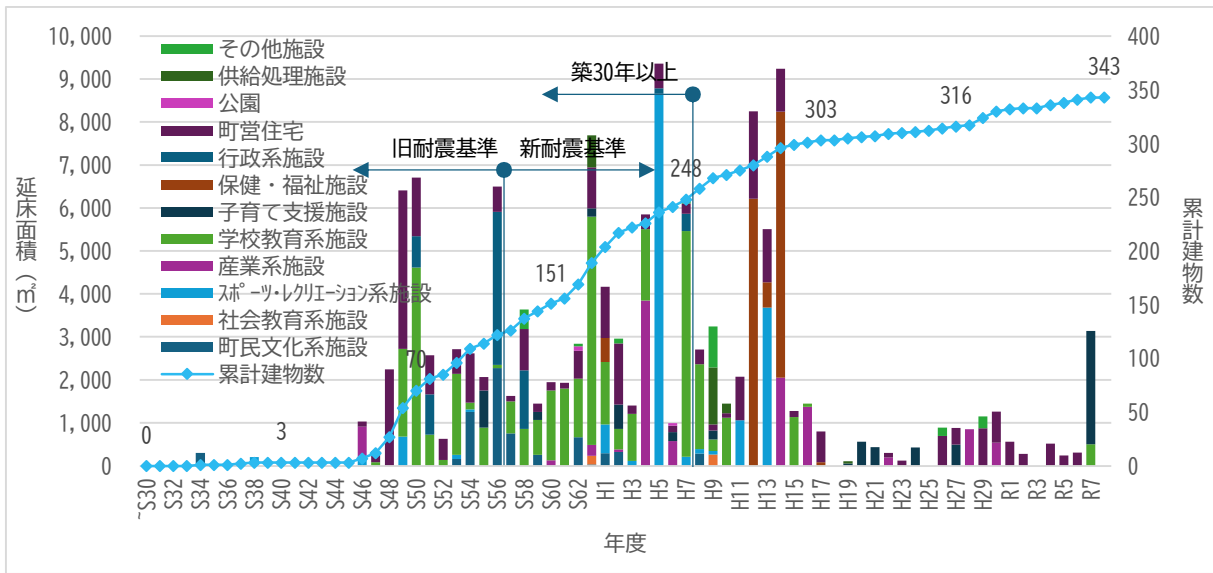


図 3-12 建築年別整備状況

表 3-14 建築年別建物数と延床面積

| 経過年数 | 建物数 | | | | | | | | | | | 延床面積 (m ²) | | | | | | | | | | | 計 | | | |
|-------|---------|---------|------------------|-------|---------|---------|---------|-------|------|----|--------|------------------------|-------|---------|---------|------------------|--------|---------|---------|---------|--------|------|-------|------|---------|--------|
| | 町民文化系施設 | 社会教育系施設 | 28-30レクリエーション系施設 | 産業系施設 | 学校教育系施設 | 子育て支援施設 | 保健・福祉施設 | 行政系施設 | 町営住宅 | 公園 | 供給処理施設 | その他施設 | 計 | 町民文化系施設 | 社会教育系施設 | 28-30レクリエーション系施設 | 産業系施設 | 学校教育系施設 | 子育て支援施設 | 保健・福祉施設 | 行政系施設 | 町営住宅 | | 公園 | 供給処理施設 | その他施設 |
| 30年以上 | 21 | 0 | 3 | 1 | 9 | 0 | 1 | 54 | 0 | 0 | 0 | 70 | 357 | 0 | 1,037 | 749 | 6,745 | 0 | 0 | 727 | 7,680 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17,295 |
| 10年未満 | 7 | 0 | 2 | 2 | 17 | 2 | 0 | 4 | 46 | 0 | 0 | 81 | 4,692 | 0 | 154 | 129 | 7,900 | 1,057 | 0 | 5,854 | 5,490 | 0 | 0 | 0 | 45 | 25,733 |
| 10年未満 | 9 | 2 | 10 | 5 | 16 | 3 | 1 | 2 | 42 | 2 | 2 | 97 | 1,316 | 199 | 9,646 | 4,732 | 18,408 | 973 | 564 | 52 | 5,846 | 170 | 750 | 303 | 43,427 | |
| 10年未満 | 2 | 1 | 5 | 3 | 8 | 1 | 5 | 0 | 25 | 0 | 3 | 55 | 283 | 265 | 4,929 | 3,422 | 4,572 | 211 | 13,074 | 0 | 6,724 | 0 | 1,551 | 95 | 35,990 | |
| 10年未満 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | 0 | 4 | 0 | 1 | 13 | 0 | 0 | 0 | 194 | 0 | 1,964 | 0 | 1,306 | 0 | 0 | 0 | 58 | 3,714 | |
| 10年未満 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 1,387 | 499 | 2,635 | 0 | 0 | 3,487 | 0 | 0 | 0 | 28 | 5,288 | |
| 計 | 29 | 3 | 20 | 14 | 51 | 12 | 6 | 7 | 192 | 2 | 6 | 343 | 6,648 | 464 | 15,766 | 10,613 | 38,124 | 6,840 | 13,638 | 7,102 | 30,532 | 170 | 2,359 | 2,19 | 134,447 | |

(2) インフラ資産の現状と課題

インフラ資産は、土木系として道路、橋りょう、土地改良管理施設、上下水道系施設として上水道施設、下水道施設に分類されます。

橋りょうの法定耐用年数は60年のため、令和9(2027)年以降、改修・更新が続くことになります。

上下水道については、材料にもよりますが、上水道の法定耐用年数は40年、下水道の法定耐用年数は50年とされていますので、初期に整備された施設は改修・更新時期を迎えています。

(3) 有形固定資産減価償却率の推移

総務省が公開している「統一的な基準による財務書類に関する情報(各種指標)」の「市区町村指標一覧」によると、土幌町の令和4(2022)年度の有形固定資産減価償却率は65.3%となっています。

平成29(2017)～令和4(2022)年度までの推移は図3-13に示すとおりとなっており、当該期間に新たに建設及び大規模改修等を行った建物がなかったことから、徐々に有形固定資産減価償却率が向上している状態です。

類似団体との比較ではほぼ平均的な値ですが、一部施設は大規模改修や長寿命化改修時期を経過しており、改築時期を迎えている建物もあります。今後は個別施設計画の内容に沿った計画的な維持更新等を進めていく必要があります。

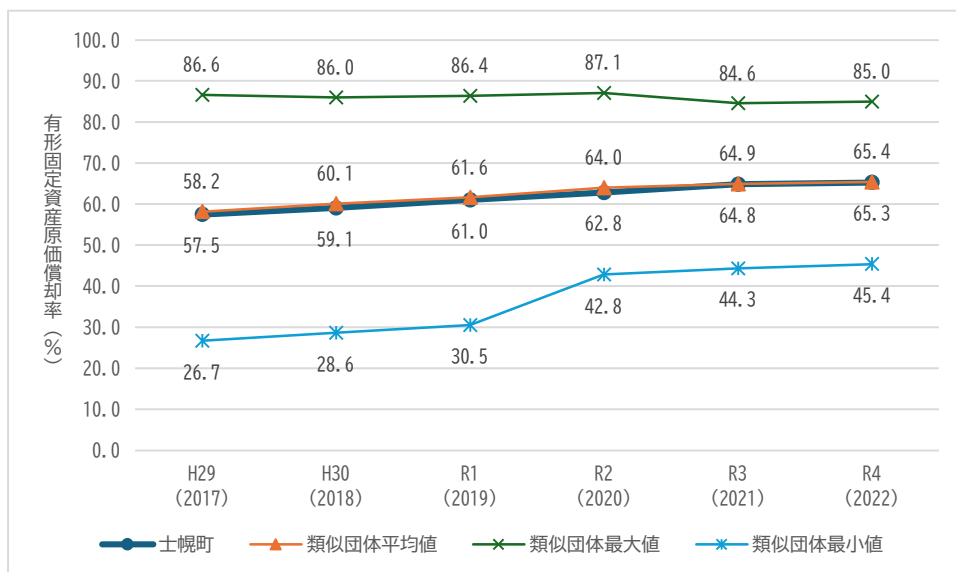


図 3-13 有形固定資産減価償却率の推移

資料：「土幌町財政状況資料集」(平成29年度～令和3年度) /
総務省「統一的な基準による財務書類に関する情報(各種指標)」より作成

第4章 公共施設等総合管理計画の 基本方針

1. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方
2. 実施方針
3. 対策の効果
4. 過去に実施した対策事例
5. 推進体制

1. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

本町の公共施設における現状と課題から、将来、施設の長寿命化を目指した改修・更新に掛かるコスト試算の結果を踏まえ、基本となる全体目標を設定します。公共施設を建築系公共施設とインフラ資産（土木系施設、上下水道系施設）に大別した上で検討を行い、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進し、将来の更新費用の削減を図ります。

(1) 建築系公共施設

① 新規整備について

「土幌町第7期町づくり総合計画」を踏まえたうえで、住民ニーズと施設の機能重複等を勘案し、新規の公共施設整備に当たっては慎重に整備を検討します。

② 施設の更新（建て替え）について

現状及び将来の利用動向を踏まえ、保有すべき施設については予防保全管理の考えのもと、複合化及びコンパクト化を図りながら施設を維持し、最小限の建て替えを目指します。

また、民間活力の導入も視野に入れ、移譲・移管についても検討をします。

③ 施設総量（総床面積）について

人口推移、老朽化、住民利用度、集客率等を検証しながら施設総量の適正化を目指し、施設を利用される地域住民の方の理解を得ながら、床面積の削減を目指します。

④ 施設コストの維持管理、運営コストについて

住民サービス水準の維持・向上を図りながら、管理運営に掛かる維持管理費や運営コストの低減を前提にした施設運営を目指します。

⑤ バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化の推進について

「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」（平成 29 年 2 月 20 日ユニバーサルデザイン 2020 関係閣僚会議決定）におけるユニバーサルデザインのまちづくりの考え方を踏まえ、公共施設等を修繕・更新する際には、高齢者や障害者をはじめ誰もが利用しやすい施設となるよう、バリアフリー化やユニバーサルデザイン化を必要に応じて実施することで、公共施設等の性能の確保に努めます。

⑥ 広域連携について

効果的かつ効率的な住民サービスの提供を行うため、公共施設等の相互利用などについて、十勝圏複合事務組合をはじめとした近隣市町村との連携の可能性を検討します。

（し尿処理、ごみ処理と処分、下水の処理等についてはすでに連携を行っています）

⑦ 脱炭素化の推進について

地球温暖化の最大の原因である二酸化炭素の排出量の削減など脱炭素化に向けた取り組みの一環として、公共施設等においても省エネや再エネ利用、脱炭素化の推進、グリーンインフラ※など世界基準の開発目標を意識した取り組みを推進することで、持続可能なまちづくりと地域活性化を目指します。

脱炭素化推進に向けて、本町は

- ① 太陽光発電の導入
- ② 建築物における ZEB の実現
- ③ 省エネルギー改修の実施
- ④ LED 照明の導入

等の事業に、率先的に取り組みます。

※ 自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方。

(2) インフラ資産

① 新規整備について

基本方針：人口減少や既存インフラの過剰整備を踏まえ、新規整備は原則抑制。地域ニーズと既存資産の活用可能性を精査します。

実務的観点：新設は災害対応・老朽代替・地域戦略に合致する場合に限定。既存インフラの再配置・再利用（例：遊休施設の転用）

② 施設の更新について

基本方針：予防保全型の維持管理を基本とし、計画的な更新を推進。建て替えは最小限に抑え、長寿命化を優先します。

実務的観点：橋梁・上下水道管路の劣化診断と更新優先順位の明確化。インフラ台帳の整備と BIM/CIM の活用。民間委託や包括管理契約の導入検討。

③ 施設総量について

基本方針：人口動態・利用実態・維持費を踏まえ、インフラの総量（道路延長、管路長、施設面積等）を適正化します。

実務的観点：過疎地域の道路・上下水道の縮退・統合。GIS による利用頻度・維持コストの可視化。廃止・転用に向けた住民合意形成支援。

④ 施設コストの維持管理、運営コストについて

基本方針：財政負担の平準化と効率的な維持管理を目指し、インフラ資産のLCC（ライフサイクルコスト）を最小化します。

実務的観点：遠隔監視・センサーによる状態把握。修繕履歴・劣化予測に基づく予防保全。包括委託・PFIによるコスト最適化。

⑤ バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化の推進について

基本方針：インフラ整備・更新時に、誰もが安全・快適に利用できる設計を導入します。

実務的観点：歩道・交差点・公共交通施設の段差解消・視覚誘導。雪寒地対応のUD設計（滑り止め舗装、視認性向上）。JIS T9251（バリアフリー設計指針）等の活用。

⑥ 広域連携について

基本方針：近隣自治体とのインフラ資産の共同整備・管理により、効率化とサービス向上を図ります。

実務的観点：ごみ処理場・下水処理場・し尿処理施設の共同運営。広域道路網・除雪体制の連携。インフラデータの共有と共同台帳整備。

⑦ 脱炭素化の推進について

基本方針：インフラ資産の整備・更新において、脱炭素化・省エネ・再エネ導入を積極的に推進します。

実務的観点：上下水道施設の省エネポンプ・太陽光発電導入。道路照明のLED化・スマート制御。地中熱・バイオマス熱利用による地域熱供給。

2. 実施方針

(1) 点検・診断等の実施方針

① 点検・保守

建物は、数多くの部品・部材や設備機器など様々な素材が組み合わされて構成され、それぞれの目的と機能を持っています。それらの部材、設備機器は、使い方や環境及び経年変化から生じる汚れ、損傷、老朽化の進行に伴い本来の機能を低下させていきます。

日常管理では、建物を維持管理するための日常の点検・保守によって、建物の劣化及び機能低下を防ぎ、建物をいつまでも美しく使っていくための総合的な管理運営や実際の点検・保守・整備などの業務を行います。

表 4-1 建築・設備の日常点検項目

| 建物 | | |
|----------------------------|---|---|
| 構造別 | 小項目 | 点検方法等 |
| 構造体の安全について | 各種荷重に対するチェック | ① 固定荷重 ② 積載荷重 ③ 積雪荷重 ④ 風圧力 ⑤ 地震力 ⑥ その他荷重（土圧、水圧、移動荷重、建築設備荷重、作業荷重等） |
| 屋根・屋上について | ① 防水に対するチェック ② パラペット ③ ルーフドレン・とい ④ 屋上柵・タラップ ⑤ 丸環 ⑥ 金属板葺き屋根 ⑦ 石綿スレート葺き屋根 | ① 防水保護塗膜の点検 ② 定期的清掃点検 ③ 定期的清掃点検 ④ 定期的手入れと点検 ⑤ 定期的手入れと点検 ⑥ 早めの点検補修 ⑦ 暴風雨前後の点検手入れ |
| 外装仕上げについて | ① 吹付け塗装 ② タイル張り ③ 石・擬石・テラゾ ④ 非鉄金属仕上げ ⑤ 鉄部の塗装 ⑥ シーリング材 ⑦ ガラス | ① 定期的な吹付けなおし ② 定期的点検 ③ 定期的点検 ④ 定期的清掃と塗り替え ⑤ 定期的清掃と塗り替え ⑥ 定期的手入れ ⑦ 破損点検 |
| 建具について | ① アルミ製建具 ② 鋼製建具 ③ シャッター・防火扉 ④ 建具金物 | ① 定期的点検、パッキン材取替え ② 定期的清掃点検 ③ 定期的な点検整備 ④ 締めつけ調整 |
| 内部仕上げについて | ① 石・擬石・テラゾ ② 陶磁器質タイル ③ モルタル・コンクリート ④ 弾性床材 ⑤ 板張り・フローリング・ブ ロック ⑥ カーペット類 ⑦ 塗装 ⑧ 壁紙・布張り木材生地 | ①～⑧ 省略 |
| 厨房・浴室・便所など 水を使用する場所について | ① 厨房 ② 浴室 ③ 便所 | ① 定期的清掃、グリストラップの内部点検 ② 使用後の清掃、換気 ③ 拭き取り清掃 |
| 外構・その他について | ① 境界標石 ② 排水溝・会所 | ① 隣接地工事の際注意 ② 点検清掃 |

| 設備 | | |
|-------------|---------------------------|--|
| 構造別 | 小項目 | 点検方法等 |
| 電気設備について | ① 電気主任技術者の選任 ② 電気設備の法定 | ① 建物の電気設備の契約電力が 50KW 以上の場合には電気主任技術者の選任が必要。 ② 非常照明設備・自動火災報知設備などは「建築基準法」「消防法」に基づく有資格者による定期点検・検査報告などが義務付けられている。 |
| 給排水衛生設備について | ① 消火設備 ② 給排水衛生 | ① 消火栓・スプリンクラー設備については「建築基準法」「消防法」に基づき有資格者による定期的な点検、検査報告などが義務付けられている。 ② 運転維持管理について有資格者の選任や検査・点検事項・時期などについて法令で規制されることがある。 |
| 冷暖房換気設備について | 冷暖房換気設備の維持管理 | ① ボイラー・冷凍機など法的運転資格者の選任、法的定期検査を受ける。 ② ビル管理法上の対象建物は法に定められた運転資格者の選任が必要。 ③ 法に基づく換気設備・排煙設備は有資格者による定期点検検査・報告が義務付けられている。 ④ 冷暖房換気設備を構成する機器は回転振動などによる摩耗、劣化などが起きるので定期点検整備が必要。 |
| 昇降機設備について | エレベーター ・エスカレーターなど | ① 「建築基準法」により定期検査報告が義務付けられている。 ② 昇降機設備は複雑な制御機構をもった精度の高い機器設備なので、維持管理は専門技術者に行わせる。 |
| ガス設備について | | ガス漏れ検知装置、その他安全装置については定期的に専門業者の点検を受ける。 |
| 汚水浄化槽設備について | 日常点検・保守 | ① 消毒液を常にタンクに確保しておく。 ② 駆動装置およびポンプ設備は、常時作動させておく。 |

出典：建築リニューアル支援協会（ARCA）「建築・設備の日常点検項目」

② 施設の診断

■ 診断の実施方針

現況把握のための施設診断では、施設の安全性、耐久性、不具合性及び適法性が最低限必要な診断項目となります。

- ・ 表「公共施設診断の対象となる評価項目」を参考とし、本町で必要とする品質・性能が把握できる評価項目について、簡易な診断に努めます。
- ・ 耐震診断、劣化診断など既往の診断があるものはそのデータを利用します。

■ 施設の長寿命化と施設診断

施設の長寿命化を図るには、上記の診断項目（施設の安全性、耐久性、不具合性及び適法性）に加えて、快適性、環境負荷性、社会性など種々の性能が要求されます。

- ・ 施設の維持修繕・改修に当たっては、表「公共施設診断の対象となる評価項目」より、本町に必要な評価項目を選択し、施設ごとに課題と優先度を判断し、実施します。

表 4-2 公共施設診断の対象となる評価項目

| 記号 | 評価項目 | 評価内容 |
|----|-----------------|--|
| a. | 安全性 | ・敷地安全性（耐災害）、建物耐震・耐風・耐雪・耐雨・耐落雷安全性、防火安全性、事故防止性、防犯性、空気質・水質安全性 |
| b. | 耐久性 | ・建物部位（構造・外装など）の耐久性・劣化状況 |
| c. | 不具合性 | ・施設各部位（構造・仕上げ・付帯設備・建築設備）の不具合性 |
| d. | 快適性 | ・施設快適性（室内環境・設備）、立地利便性 |
| e. | 環境負荷性 | ・施設の環境負荷性（省エネ、有害物質除去など） |
| f. | 社会性 | ・地域のまちづくりとの調和、ユニバーサルデザイン（バリアフリー化） |
| g. | 耐用性 | ・経過年数と耐用年数、変化に対する追従性、計画的な保全・大規模改修 |
| h. | 保全性 | ・維持容易性、運営容易性、定期検査の履行 |
| i. | 適法性 | ・建築法規、消防法、条例 |
| j. | 情報管理の妥当性 | ・情報収集、情報管理、情報利活用 |
| k. | 体制・組織の妥当性 | ・統括管理体制、管理体制、トップマネジメントへの直属性 |
| l. | 顧客満足度 | ・顧客満足度、職員満足度 |
| m. | 施設充足率 | ・地域別施設数量の適正性、用途別施設数量適正性、余剰スペース |
| n. | 供給水準の適正性 | ・供給数量適正性（敷地面積、建物面積など） |
| o. | 施設利用度 | ・施設利用率、空室率 |
| p. | 点検・保守・改修コストの適正性 | ・点検・保守費、清掃費、警備費、改修費・大規模改修費、更新費 |
| q. | 運用コストの適正性・平準化 | ・運用費、水道光熱費 |
| r. | ライフサイクルコストの適正性 | ・ライフサイクルコスト |

資料：日本ファシリティマネジメント協会（2012年）「FM評価手法 JFMES13 マニュアル：試行版」より構成

(2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

① 維持管理・修繕の実施方針

建物を使用するには、設備機器の運転や清掃が必要です。その中でも機器の運転は、日常の点検、注油、消耗品の交換、調整が欠かせません。修繕や小規模改修に対しては、速やかな対応ができる体制を構築します。

- ・ 清掃は建物の環境を常に衛生的な状態に維持し、快適性を高めます。
- ・ 廃棄物処理については、事業系の一般廃棄物について軽減策を立案し実践します。
- ・ 維持管理及び修繕を自主的に管理し、計画的・効率的に行うことによって、維持管理費・修繕費を平準化し、建物に掛かるトータルコストを縮減します。

② 更新・改修の実施方針

計画的な保全では、不具合が発生したその都度対応する事後保全ではなく、実行計画を策定し実施していくことが重要です。施設の経年変化には、法規の改正による既存不適格の発生も含まれるので、適法性の管理が必要となります。

表 4-3 適法性の主な管理項目

| | | | |
|-------|---------|-----------|--|
| 適法性管理 | 関連法規適法性 | 建物に関する法令 | 建築基準法、耐震改修促進法、品確法、学校保健安全法、医療法、児童福祉法、駐車場法、文化財保護法、建築物管理法、労働安全衛生法 |
| | | 消防に関する法令 | 消防法 |
| | | 条例に関する法令 | 条例 |
| | | 環境に関する法令 | 廃棄物処理法、グリーン購入法、省エネルギー法、公害防止法 |
| | | 不動産に関する法令 | 不動産登記法、宅地建物取引業法、借地借家法 |
| | 定期検査の履行 | 建物定期検査 | 消防用設備等点検、昇降機定期検査、水質・水道施設の検査、空気質検査、特殊建築物の定期検査 |
| | | 建築設備定期検査 | 建築設備の定期検査、ガス消費機器の調査、電気工作物の調査、自家用電気工作物の点検 |

建物を更新することなく長期にわたって有効に活用するためには、建物の基本性能を、利用目的に合致した最適な状態に維持あるいは向上することが必要となります。そのため、インフィル（建物の間取りや内装、設備等）を適切なタイミングで簡易に診断し、計画的に保全していくことが不可欠となります。

また、公共施設が更新される理由には、施設の耐久性、不具合性、施設の規模(広さ・高さ)、使いやすさ及び陳腐化のほかに、施設に求められる様々な性能面や法規対応において要求水準を満たすことができない場合もあるので、更新の際には種々の診断を行ってその理由を明確にする必要があります。

更新する場合は、まちづくりとの整合性を保ち、公共施設のコンパクト化や効率化の観点からも土地や建物について単独更新以外の統合や複合化についての検討を行います。したがって更新・改修の方針については、統合や廃止の推進方針との整合性も図る必要があります。

(3) 安全確保の実施方針

公共施設における安全確保は、利用者の安全の確保と資産や情報の保全を目的とした要件です。また、万一の事故・事件・災害に遭遇したときに、損害を最小限にとどめ、俊敏に復旧体制を整えるために平時から備えることは、施設管理者にとって最も重要なことです。

下表は施設の安全性及び耐用性の観点から、それに係る安全確保の項目を抽出したものです。高い危険性が認められる項目としては、敷地安全性、建物安全性、火災安全性、生活環境安全性などが挙げられます。

表 4-4 施設の安全確保に係る項目

| 評価項目 | | | 内容 | |
|-------------|---------------------|--------------------|------------------|--------------------------------------|
| 大項目 | 中項目 | 小項目 | | |
| 安全性 | 敷地安全性 | 自然災害回避性 | 地震災害 | ・液状化・活断層の有・無 |
| | | | 土砂災害 | ・警戒区域・特別警戒区域の有・無 |
| | | | 浸水災害 | ・水害危険区域・津波高潮浸水区域の有・無 |
| | | 敷地安全対応策 | 地盤安定性 | ・地盤沈下・地盤崩壊・湿潤地域の有・無 |
| | | | 緊急自動車接近 | ・道路幅 |
| | | | 地盤調査結果 | ・軟弱地盤・盛土・埋立地の有・無 |
| | | | 危険物の種類 | ・消防法危険物（1類・2類・3類）の有・無 |
| | 保安距離 | ・危険物から50m以内、200m以内 | | |
| | 建物安全性 | 構造安全性 | 基礎の安全性 | ・基礎の安全要件の満足度 |
| | | | 常時床荷重 | ・許容積載荷重・超過 |
| | | 耐震安全性 | 建設年 | ・1981年6月以前 |
| | | | 耐震診断 | ・Is値>0.6/0.6>Is値>0.3/0.3>Is値 |
| | | | 耐震補強 | ・要・不要 |
| | | | 耐震等級 | ・等級 |
| | | 耐風安全性 | 耐風等級 | ・等級 |
| | | 対水安全性 | 浸水対策 | ・浸水に対する安全要件の満足度 |
| | 対落雷安全性 | 避雷針 | ・落雷に対する安全要件の満足度 | |
| | 火災安全性 | 耐火安全性 | 延焼防止 | ・外壁・屋根の防火性能 |
| | | 避難安全性 | 避難路確保 | ・避難路確保 |
| | | 消火安全性 | 消火活動・経路確保 | ・非常用進入口・窓先空地・防火設備・防火用水確保 |
| | 生活環境安全性 | 空気質安全性 | 空気質測定 | ・有・無・飛散性・非飛散性のアスベスト排除状況 |
| | | | 空気質安全性の確保 | ・ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン放散速度 |
| | | 水質安全性 | 水質検査 | ・有・無 |
| | | | 水質安全性の確保 | ・水質安全性の確保に対する安全要件の満足度 |
| | | 傷害・損傷防止性 | 転倒・転落防止性 | ・転倒・転落防止に対する安全要件の満足度 |
| | | | 落下物防止性 | ・落下物防止に対する安全要件の満足度 |
| | | | 危険物の危険防止性 | ・危険物の危険防止に対する安全要件の満足度 |
| | | 有害物質排除性 | アスベスト排除 | ・飛散性・非飛散性のアスベスト排除状況（年代・部位） |
| | | | PCB排除 | ・トランス・蛍光灯・シーリングからPCB排除状況（年代・部位） |
| | | | フロン・ハロン対策 | ・冷媒・断熱材からフロン、消火剤からハロン排除状況 |
| | | | CCA対策 | ・木造土台のCCAの有・無 |
| | | 公害防止性 | 日照・通風障害防止性 | ・日照・通風障害防止要件の満足度 |
| | | | 風害防止性 | ・風害防止要件の満足度 |
| 電波障害性防止性 | | | ・電波障害性防止要件の満足度 | |
| 騒音・振動・悪臭防止性 | | | ・音・振動・悪臭防止要件の満足度 | |
| 障害防止性 | ・排気・排熱・排水障害防止要件の満足度 | | | |
| 外構の維持保全 | ・外構の維持保全要件の満足度 | | | |

| 評価項目 | | | 内容 | |
|-------------|------------------------|---------|------------|---------------------------|
| 大項目 | 中項目 | 小項目 | | |
| 耐用性 | 耐久性 | 耐用年数 | 経過年数 | ・経過年数の% |
| | | | 耐用年数（償却） | ・法的耐用年数 |
| | | 耐久性 | 構造材耐久性 | ・構造耐用年数（60年）と築年の差 |
| | | | 外壁・屋根耐久性 | ・外壁・屋根耐用年数（40年）と改修年の差 |
| | | | 付属設備耐久性 | ・設備耐用年数（20年）と改修年の差 |
| | 不具合現況 | 構造不具合 | 基礎・躯体 | ・沈下、亀裂、欠損の状況 |
| | | | 土台 | ・腐れ、欠損の状況 |
| | | | 柱、梁、壁、床など | ・亀裂、脱落、腐食、欠損、肌別れ、ゆるみの状況 |
| | | 外部仕上不具合 | 屋根 | ・排水良否、雑草有無、屋上防水層ふくれの状況 |
| | | | 外壁 | ・剥落、落下、ひび割れの状況 |
| | | | 窓枠、サッシ、ガラス | ・腐朽、ゆるみ、落下、パテ・シーリングの状況 |
| | | 内部仕上不具合 | 天井 | ・たるみ、はずれ、亀裂、肌別れ、剥落、落下の有・無 |
| | | | 内壁 | ・割れ、剥がれ、変色の有・無 |
| | | | 床 | ・割れ、剥がれ、変色の有・無 |
| | | 付帯設備不具合 | 煙突、屋外階段 | ・傾斜、亀裂、腐食、剥落、支持金物の緊結状況 |
| | | | 広告塔、吊り看板、他 | ・浮き上がり、腐食、ゆるみの状況 |
| | | 建築設備不具合 | 電気設備機器本体 | ・亀裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況 |
| 給排水衛生設備機器本体 | ・亀裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況 | | | |
| 空調換気設備機器本体 | ・亀裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況 | | | |
| 搬送設備機器本体 | ・亀裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況 | | | |
| その他設備機器本体 | ・亀裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況 | | | |

出典：日本ファシリティマネジメント協会（2012年）「FM評価手法 JFMES13 マニュアル：試行版」

- ・ 表の各項目を参考に、危険性が認められた施設については、安全確保の改修を実施します。（ただし、総合的な判断により改修せずに供用廃止を検討する場合があります。）

(4) 耐震化の実施方針

本町では、既存建築物について順次耐震診断を行っています。

耐震改修の状況、及び主要な建築物の耐震改修対象建築物について、必要に応じ順次耐震改修工事等を実施しており、特に利用率、効用等の高い施設については、重点的に対応することとしています。その際に、構造部分の耐震性のほか、非構造部分の安全性(耐震性)についても検討を行い、施設利用者の安全性の確保及び災害時を想定した十分な検討に努めます。

(5) 長寿命化の実施方針

① 総合的かつ計画的な管理

診断と改善に重点をおいた総合的かつ計画的な管理に基づいた予防保全によって、公共施設等の長期使用を図ります。総合的かつ計画的な管理とは、点検・保守・修繕、清掃・廃棄物管理を計画的にきめ細かく行い、公共施設等を健全な状態に保ち、定期的に施設診断を行い、その結果により小規模改修工事を行って不具合箇所を是正することです。

そのためには、今ある公共施設等の状態を把握するための施設診断が必要で、診断結果により所定の機能・性能を確保できるところまで改修工事を行い、さらに、計画的な保全を行っていきます。

② 計画的な保全、長寿命化計画

下図は、施設のライフサイクルにおける経過年数と機能・性能の関係を示したものです。建設から40年程度までは、小規模な改修工事や点検・保守・修繕を定期的に行うことによって、性能・機能を初期性能あるいは許容できるレベル以上に保つことができます。しかし、建設後40年以上経過すると点検・保守による修繕・小規模改修工事では、性能・機能が許容できるレベルを維持できなくなり、大規模改修工事が必要となります。要求性能レベルは通常時間がたつにつれて上昇するため、要求性能レベルの変化を視野に入れた改修工事が望まれます。

さらに、施設の寿命を延ばすには長寿命化改修工事が必要となります。

本町の公共施設では、建て替え周期は大規模改修工事を経て60年とし、その時点で診断を行い、結果、使用が可能であれば長寿命化改修工事を行って、80年まで長期使用しコストを削減することも検討します。

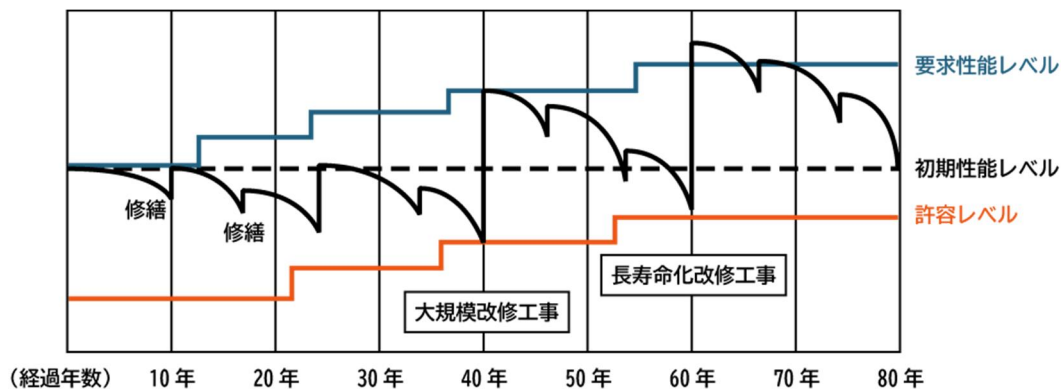


図 4-1 長寿命化における経過年数と機能・性能の関係（鉄筋コンクリートの場合）

(6) 統合や廃止の実施方針

① 公共施設等のコンパクト化に向けた基礎資料の構築

危険性の高い施設や老朽化等により、供用廃止（用途廃止、施設廃止）を必要とする施設を見いだします。

公共施設等のコンパクト化は、以下の7つの評価項目において診断します。

- ・ 施設の安全性機能性
- ・ 耐久性
- ・ 施設効率性
- ・ 地域における施設の充足率
- ・ 施設利用率
- ・ 費用対効果

上記の品質・性能によって施設を診断し、継続使用、改善使用、用途廃止、施設廃止の4つの段階に評価します。診断結果は、施設の統廃合及び供用廃止の判断材料とします。

下表に、診断結果による取組の方向性の例を示します。

表 4-5 診断結果と取組の方向性

| 診断結果 | 取組の方向性 | |
|------|---|---|
| | 施設面 | ソフト面（検討項目） |
| 継続使用 | ・ 長期修繕計画の策定 | ・ 効果的かつ効率的な運用を検討 |
| | ・ 計画保全の考えに基づき計画的な維持修繕実施 | ・ それに伴う改善策を検討 |
| 改善使用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期修繕計画の策定 ・ 計画保全の考えに基づき計画的な維持修繕実施 ・ 建て替え更新時の規模縮小の検討 ・ 多用途との複合化など、施設の有効活用の検討 ・ PPP/PFI の活用等による用途変更 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者増加など、利用状況改善に向けた改革等を検討 ・ 利用者ニーズを踏まえ、提供するサービスの充実や取捨選択を検討 ・ 運用の合理化を検討 |
| 用途廃止 | ・ 空いた施設の利活用(多用途への変更、民間への貸与等)の検討 | ・ 用途廃止に代わり、類似民間施設への移転(サービス転化)等を検討 |
| 施設廃止 | ・ 施設廃止後は、建物解体 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 類似施設への統合を検討 ・ 他施設との複合化を検討 |
| | ・ 施設廃止に伴う跡地は原則売却 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 用途廃止に代わり、類似民間施設への移転(サービス転化)等を検討 |

② 住民サービスの水準を確保しつつ、公共施設等統合や廃止の推進に向けた施策

公共施設等統合や廃止には、住民サービスの水準低下が伴います。それを最小限にするために、下表のような種々の公共施設のコンパクト化に向けた施策について、住民合意の可能性を図りながら検討する必要があります。

表 4-6 公共施設のコンパクト化の施策

| 段階 | 住民サービス水準の変化 | 行政サービス・施設サービスの考え方 | 公共施設のコンパクト化の施策 |
|-----|----------------------------------|---|---|
| I | ・住民の痛みを求めない初動的取組 | ・住民サービスの現状の水準を維持 | ・公共施設等の運営の効率化 ・公共施設等の賃貸 |
| II | ・一定の住民負担を前提とした住民サービスの質の低下を招かない取組 | ・行政サービス、施設サービスの質の改善を目指した取組 ・第1段階のコンパクト化 | ・公共施設等の合築 ・公共施設等の統合 |
| III | ・財政収支見通しに基づいた住民の痛みを伴う取組 | ・行政サービス、施設サービスの見直しにより住民サービスが低下することも想定 ・第2段階のコンパクト化 ※住民の理解と合意形成が必要 | ・公共施設等の使用制限・使用料金徴収(受益者負担) ・公共施設等の減築 ・公共施設等の廃止 |
| IV | ・公共団体が果たすべき公共施設管理の役割を明確化する取組 | ・民間主体による公共施設管理 ・第3段階のコンパクト化 | ・公共施設等維持管理の民営化 |

3. 対策の効果

(1) 長寿命化型改修を行った場合の施設維持更新費用の削減効果

今後40年間の改修を、従来型と長寿命型で行った場合の、年度毎の施設維持更新費用を図4-2、図4-3に示します。

従来型ですべての公共施設(建築施設)を保有し続けた場合の40年間の施設維持更新費用は総額957.8億円、年平均23.9億円との試算結果となっています。

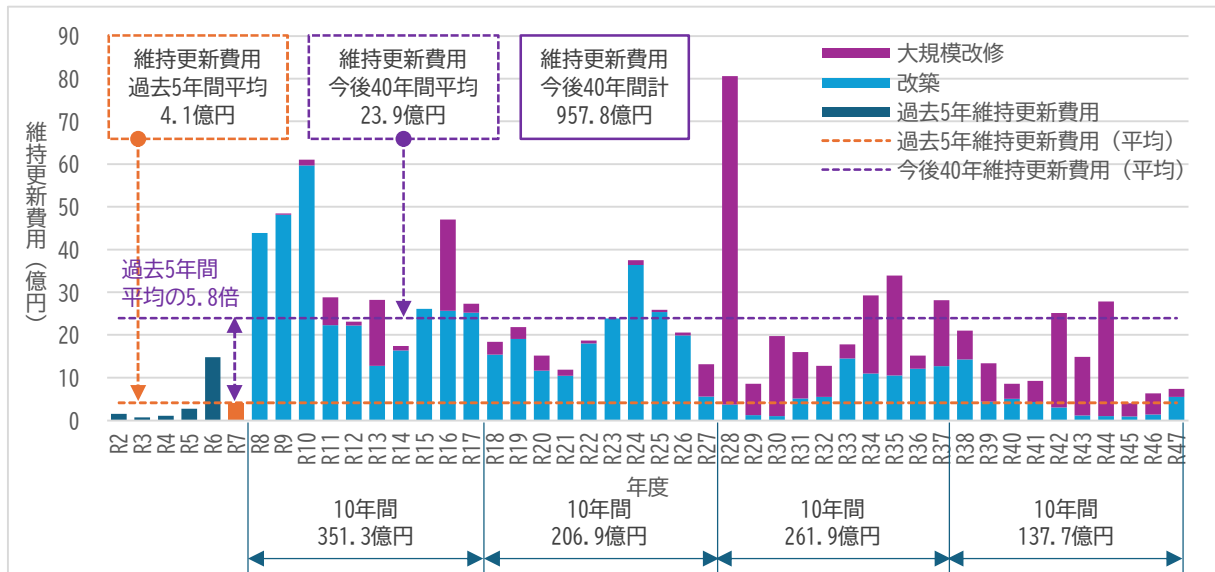


図 4-2 従来型の施設維持更新費用 (再掲)

長寿命化型改修を行った場合、40年間の施設維持更新費用は総額723.7億円(△234.1億円)、年平均18.1億円(△5.8億円)との試算結果になっています。また、費用が平準化されるため、特に最初の10年間は229.2億円(△122.2億円)と削減効果が最も大きく表れています。

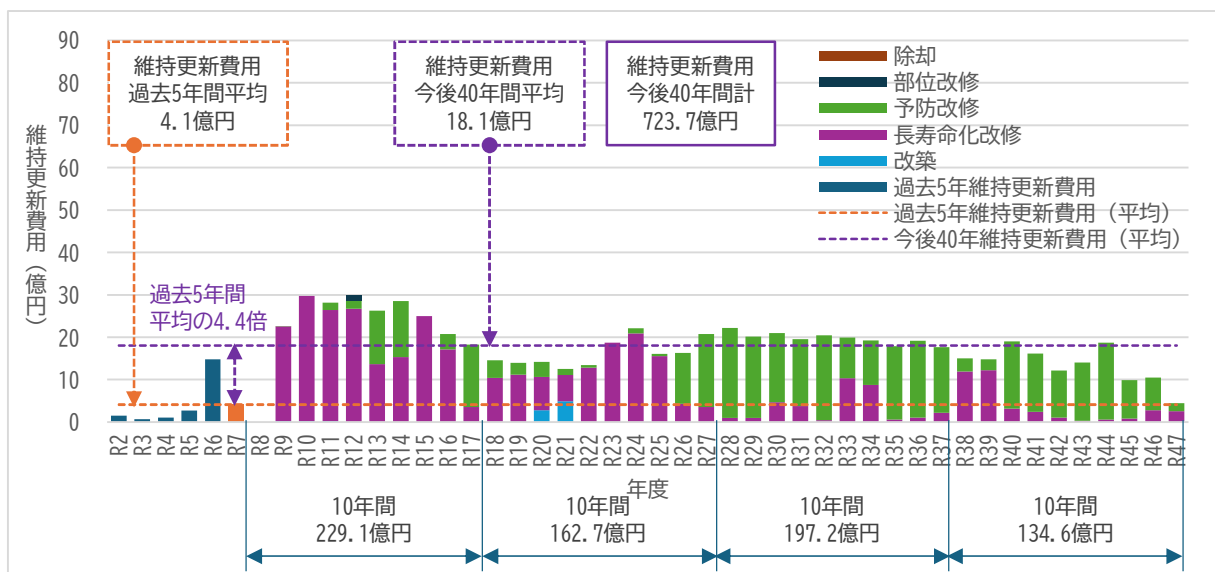


図 4-3 長寿命化型の施設維持更新費用

《従来型改修の試算条件》（再掲）

- ※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持し、経過年数に応じた時期に同じ延床面積で改築・改修等を行うものとしします。
- ※ 建設後20年で大規模改修、40年で改築を行うものとしします。
- ※ 建設時からの経過年数が40年以上の建築物については、今後10年間以内に改築を行うものとしします。
- ※ 大規模改修は単年度、改築は3年間に均等配分して施設維持更新費用を計上します。
- ※ 施設維持更新費用には、光熱水費・委託費を含みません。

《長寿命型改修の試算条件》

- ※ 基準年度（令和7年）に保有する資産を全て維持し、経過年数に応じた時期に同じ延床面積で改築・改修等を行うものとしします。
- ※ 建設後20年周期で予防改修、40年で長寿命化改修、80年で改築を行うものとしします。
- ※ 建設時からの経過年数が40年以上の建築物については、今後10年間以内に長寿命化改修を行うものとしします。
- ※ 今後3年以内に劣化状況D評価の部位の改修を、今後5年以内に劣化状況C評価の部位の改修を実施するものとしします。ただし、予防改修、長寿命化改修、改築のいずれかを今後10年以内に実施する場合は除きます。
- ※ 今後10年間以内の長寿命化改修について、劣化状況A評価の部位改修費用相当額を減額します。
- ※ 予防改修は単年度、長寿命化改修は2年間に均等配分、改築は3年間に均等配分して施設維持更新費用を計上します。
- ※ 施設維持更新費用には、光熱水費・委託費を含みません。
- ※ 第3章-2.-(1)の【更新単価の考え方】(P.22)で先述したとおり、近年の物価上昇等を踏まえ、長寿命化型改修の更新単価についても、以下のとおり見直しを行った数値を使用します。なお、予防改修については大規模改修単価を適用します。

表 4-7 見直し後の改築及び大規模改修単価（再掲）と長寿命化改修単価

| 施設分類 | 物価上昇率 | 平成30年 総務省単価 (改築) (万円/㎡) | 見直し後の 改築単価 (万円/㎡) | 平成30年 総務省単価 (大規模改修) (万円/㎡) | 見直し後の 大規模改修 単価 (万円/㎡) | 平成30年 総務省単価 (長寿命化改修) (万円/㎡) | 見直し後の 長寿命化改修 単価 (万円/㎡) |
|------------------|--------|----------------------------------|-------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 町民文化系施設 | 126.7% | 40 | 51 | 25 | 32 | 24 | 31 |
| 社会教育系施設 | 138.7% | 40 | 55 | 25 | 35 | 24 | 33 |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | 126.4% | 36 | 45 | 20 | 25 | 21.6 | 27 |
| 産業系施設 | 138.7% | 40 | 55 | 25 | 35 | 24 | 33 |
| 学校教育系施設 | 139.1% | 33 | 46 | 17 | 24 | 19.8 | 28 |
| 子育て支援施設 | 138.7% | 33 | 46 | 17 | 24 | 19.8 | 28 |
| 保健・福祉施設 | 138.7% | 36 | 50 | 20 | 28 | 21.6 | 30 |
| 医療施設 | 138.7% | 40 | 55 | 25 | 35 | 24 | 33 |
| 行政系施設 | 139.1% | 40 | 56 | 25 | 35 | 24 | 34 |
| 公営住宅 | 136.7% | 28 | 38 | 17 | 23 | 16.8 | 23 |
| 公園 | 140.6% | 33 | 46 | 17 | 24 | 19.8 | 30 |
| 供給処理施設 | 138.7% | 36 | 50 | 20 | 28 | 21.6 | 28 |
| その他施設 | 138.7% | 36 | 50 | 20 | 28 | 21.6 | 30 |

(2) 公共施設等の管理に関する基本的な方針の総括

長寿命化改修を行った場合の建築系公共施設と、インフラ資産全体の維持更新費用の推計結果を表4-8に示します。

将来の全公共施設等の維持更新費用は、年平均で過去5年間の約50.1倍となります。建築系公共施設の維持更新手法を長寿命化型に移行しても全公共施設等を現在の規模のまま維持していくことは困難と考えられ、管理手法の総合的な見直しが必要となります。

表 4-8 建築系公共施設とインフラ資産の維持更新費用の推計結果 単位：億円

| | 投資的経費 | | 今後の推計 | | ②/① |
|---------|-------|-------|---------|-------|-----|
| | 5箇年計 | 年平均…① | 40年計 | 年平均…② | |
| 建築系公共施設 | 20.7 | 4.1 | 723.7 | 18.1 | 4.4 |
| インフラ資産 | 38.6 | 7.7 | 1,280.5 | 32.0 | 4.1 |
| 計 | 59.3 | 11.9 | 2,004.2 | 50.1 | 4.2 |

※ 丸め処理により、計が一致していないように見える場合があります。

4. 過去に実施した対策事例

(1) 公共施設マネジメントに基づく建物の供用廃止

老朽化が進行している施設、地域の実情に応じた施設などは、供用廃止（用途廃止、改築、除却）を行いました。

用途廃止建物（閉校、閉所）については、利活用、譲渡、除却等の方向性について引き続き検討します。

表 4-9 供用廃止施設一覧

| No | 施設名称 | 延床面積(㎡) | 対策年 | 対策 | 備考 |
|----|---------------------------|---------|-----|----|------|
| 1 | 若葉団地 | 693 | H26 | 建替 | |
| 2 | 若葉団地 | 387 | H27 | 建替 | |
| 3 | 北中音更小学校 | 750 | H28 | 閉校 | 再活用済 |
| 4 | 北中音更小学校屋内運動場 | 560 | H28 | 閉校 | 再活用済 |
| 5 | 睦団地 | 437 | H29 | 建替 | |
| 6 | 南百戸団地 | 437 | H29 | 建替 | |
| 7 | 士幌町物産販売施設（ピア 21 しほろ物産館） | 201 | H30 | 除却 | |
| 8 | 士幌町物産販売施設（ピア 21 しほろレストラン） | 237 | H30 | 除却 | |
| 9 | 下居辺小学校 | 1,100 | H30 | 閉校 | |
| 10 | 下居辺小学校屋内運動場 | 560 | H30 | 閉校 | |
| 11 | 西上音更小学校 | 1,150 | H30 | 閉校 | |
| 12 | 西上音更小学校屋内運動場 | 585 | H30 | 閉校 | |
| 13 | 新田小学校 | 1,036 | H30 | 閉校 | |
| 14 | 新田小学校屋内運動場 | 580 | H30 | 閉校 | |
| 15 | 佐倉へき地保育所 | 197 | H30 | 閉所 | |
| 16 | 公有住宅（旧加納好守宅） | 104 | H30 | 除却 | |
| 17 | 睦団地 | 437 | H30 | 建替 | |
| 18 | 南百戸団地 | 291 | H30 | 建替 | |
| 19 | 佐倉小学校校舎 | 1,118 | R1 | 閉校 | |
| 20 | 佐倉小学校屋内運動場 | 560 | R1 | 閉校 | |
| 21 | 若葉団地 | 588 | R1 | 建替 | |
| 22 | 若葉団地 | 294 | R2 | 建替 | |
| 23 | 若葉団地 | 294 | R4 | 建替 | |
| 24 | 中士幌新南団地 | 237 | R4 | 建替 | |
| 25 | 中士幌新南団地 | 237 | R5 | 建替 | |
| 26 | 中士幌新南団地 | 305 | R6 | 建替 | |
| 27 | 下居辺交流施設（しほろ温泉プラザ緑風） | 3,594 | R6 | 改築 | |

5. 推進体制

(1) ファシリティマネジメント（FM）業務サイクルによるフォローアップ

図 4-4 に業務サイクルを示します。

まず「町の方針／ビジョン」に基づき、本計画を策定します。公共施設等に対し、日常の運営や維持業務を行う「運営・維持」を実施するとともに、「プロジェクトマネジメント」を実施した公共施設等に対しても、その後は日常の運営や維持業務を行う「運営・維持」の実施を行います。「運営・維持」の対象である公共施設等に対し、数量（供給）、品質、コスト、（財務）の面から「評価」を実施します。これらの業務を遂行する核として「統括管理」を推進します。

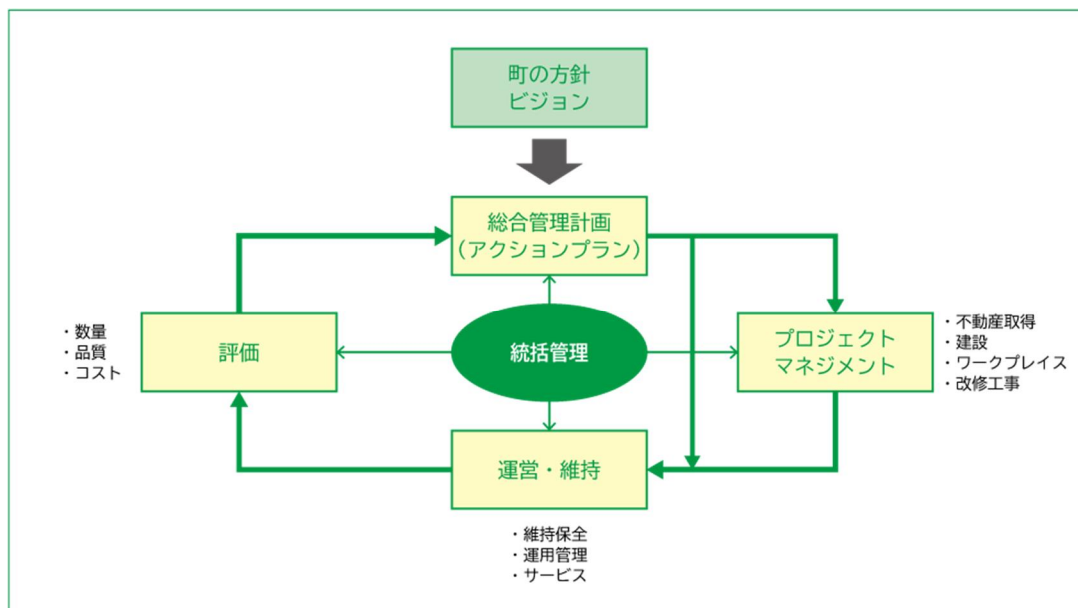


図 4-4 業務サイクル

出典：日本経済新聞出版「総解説ファシリティマネジメント」より構成

(2) 情報共有

持続可能で健全な施設の維持管理の検討を行うに当たり、住民と行政が施設に関する情報と問題意識を共有することが重要です。

公共施設を利用し、支えている多くの住民と行政が問題意識を共有し、将来のあるべき姿について幅広い議論を進めるために、施設に関する情報や評価結果を積極的に開示します。

また、住民からの様々な意見を収集・整理して公共施設等マネジメントに生かす仕組みについても検討することとします。

(3) 地方公会計（固定資産台帳）の活用

公共施設等に関する情報は財務会計システムなどを活用して、全庁的に一元管理するとともに、地方公会計制度の財務諸表や財産に関する調書とも整合性を図ることで、一貫した資産データに基づく公共施設管理を進めていきます。

第5章 施設類型ごとの管理に関する 基本方針

1. 建築系公共施設の管理に関する基本方針
2. インフラ資産の管理に関する基本方針

1. 建築系公共施設の管理に関する基本方針

(1) 町民文化系施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|-------------------------|-----------------------|-------|------|-----|------|----------|
| 1 | 1 | コミュニティセンター | 2,138 | S56 | 44 | RC | 旧 | 総務課総務防災係 |
| 2 | 2 | 勤労者会館(旧消防庁舎) | 301 | S34 | 66 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| | 3 | 勤労者会館(旧消防庁舎書庫) | 56 | S37 | 63 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 3 | 4 | 昭和南団地集会場 | 70 | H2 | 35 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 4 | 5 | 西上地区公民館 | 253 | H2 | 35 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 5 | 6 | 新田地区公民館 | 343 | S54 | 46 | W | 旧 | 教育課社会教育係 |
| | 7 | 新田地区公民館増築 | 33 | H1 | 36 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 6 | 8 | 中土幌地区公民館 | 750 | S57 | 43 | S+W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 7 | 9 | 下居辺地区公民館 | 262 | H1 | 36 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 8 | 10 | 土幌北地区公民館 | 247 | S62 | 38 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 9 | 11 | 市街北町公民館 | 912 | S54 | 46 | RC | 旧 | 教育課社会教育係 |
| 10 | 12 | 市街西町公民館 | 158 | S53 | 47 | CB | 旧 | 教育課社会教育係 |
| | 13 | 市街西町公民館分館増築 | 33 | S63 | 37 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 11 | 14 | 市街南町公民館 | 133 | S56 | 44 | W | 旧 | 教育課社会教育係 |
| | 15 | 市街南町公民館増築 | 23 | H8 | 29 | S | 新 | 教育課社会教育係 |
| 12 | 16 | 土幌南地区公民館 | 258 | S59 | 41 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 13 | 17 | 佐倉地区公民館 | 260 | H8 | 29 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 14 | 18 | 中土幌多目的集会施設(旧開発建設部治水事務所) | 289 | S62 | 38 | S | 新 | 教育課社会教育係 |
| | 19 | 中土幌多目的集会施設(車庫) | 59 | S62 | 38 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| | 20 | 中土幌多目的集会施設(車庫) | 70 | S62 | 38 | RC | 新 | 教育課社会教育係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年~49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 14施設 20建物を保有しています。うち、18建物が築30年を経過しています。延床面積では95.7%が築30年を超え、老朽化が進んでいます。
- ・ 7建物が旧耐震基準で建設されています。
- ・ 5施設が避難所指定されています。
- ・ 土幌町コミュニティセンター、佐倉地区公民館はユニバーサルデザイン(身障者用トイレ、玄関スロープ等)が配慮されています。
- ・ 中土幌地区公民館には太陽光発電が設置されています。
- ・ コミュニティセンターは役場庁舎との複合施設となっており、光熱水費や修繕費等の維持管理費は役場庁舎に計上されています。
- ・ いずれの施設も直営管理されています。

③ 個別基本方針

- ・ 老朽化の状態と経過年数を踏まえ、順次長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

(2) 社会教育系施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|--------------------|-----------------------|-------|------|----|------|---------------|
| 15 | 21 | 交通公園駅舎郷土資料館(旧土幌駅舎) | 74 | S63 | 37 | W | 新 | 地域戦略課まちづくり推進係 |
| 16 | 22 | 伝統農業保存伝承館 | 265 | H9 | 28 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 17 | 23 | 土幌開拓資料館美濃の家 | 125 | S63 | 37 | W | 新 | 教育課社会教育係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 3施設3建物を保有しています。うち、2建物が築30年を経過しています。
- ・ いずれの建物も耐震診断及び耐震改修は対象外となっています。
- ・ 伝統農業保存伝承館はユニバーサルデザイン(身障者用トイレ)が配慮されています。
- ・ いずれも単独施設であり、延床面積(m²)当たりの光熱水費は約2,500円で、交通公園駅舎郷土資料館の光熱水費は管理料に含まれています。
- ・ 交通公園駅舎郷土資料館は直営管理、その他の施設は委託により管理されています。
- ・ 令和3(2021)～令和6(2024)年度の年間入場者数は、3施設合計で200～350名です。

③ 個別基本方針

- ・ 社会教育系施設は比較的維持管理が行き届いており、いずれも健全度が高い状態です。今後も長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|------------------------|-----------------------|-------|------|------|------|---------------|
| 18 | 24 | 総合研修センター | 8,331 | H5 | 32 | RC | 新 | 教育課社会教育係 |
| | 25 | 総合研修センター車庫 | 98 | H5 | 32 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 19 | 26 | 町民プール | 677 | S49 | 51 | W | 旧 | 教育課社会教育係 |
| 20 | 27 | 屋内ゲートボール場 | 1,062 | H11 | 26 | S | 新 | 教育課社会教育係 |
| 21 | 28 | 総合グラウンド陸上競技場スタンド | 158 | S46 | 54 | S | 旧 | 教育課社会教育係 |
| | 29 | 総合グラウンド陸上競技場器具庫 | 99 | H5 | 32 | RC | 新 | 教育課社会教育係 |
| | 30 | 総合グラウンド陸上競技場器具庫 | 78 | H9 | 28 | RC | 新 | 教育課社会教育係 |
| 22 | 31 | 土幌チセ・フレップ(北海道大学土幌小屋) | 100 | S53 | 47 | W | 旧 | 地域戦略課まちづくり推進係 |
| 23 | 32 | 下居辺交流施設(しほろ温泉プラザ緑風) | 3,594 | H13 | 24 | RC | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| 24 | 33 | 学習体験の館 | 431 | H1 | 36 | RC+W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| 25 | 34 | 学習体験の里(休憩舎) | 130 | H1 | 36 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | 35 | 学習体験の里(機材庫) | 104 | H1 | 36 | S | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | 36 | 学習体験の里(コテージしらかば・ななかまど) | 110 | H3 | 34 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | 37 | 学習体験の里(コテージもみじ) | 55 | H5 | 32 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | 38 | 学習体験の里(コテージからまつ) | 75 | H5 | 32 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | 39 | 学習体験の里(コテージ国産材展示施設) | 213 | H7 | 30 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | 40 | 学習体験の里(展望台休憩施設) | 54 | S54 | 46 | S | 旧 | 産業振興課商工労働観光係 |
| 26 | 41 | やまびこハウス | 104 | H8 | 29 | S | 新 | 産業振興課畜産林務係 |
| 27 | 42 | ふるさと体験広場集会場(旧朝陽小学校校舎) | 202 | S38 | 62 | BH | 旧 | 総務課財政管財係 |
| | 43 | ふるさと体験広場吹抜小屋 | 91 | H13 | 24 | BH | 新 | 総務課財政管財係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 10施設 20建物を保有しています。うち、15建物が築30年を経過しています。
- ・ 5建物が旧耐震基準で建設されています。いずれの建物も耐震診断及び耐震改修は対象外となっています。
- ・ 総合研修センターは避難所指定されており、代替電源の整備や、福祉避難所としての活用も想定されています。
- ・ 総合研修センター、下居辺交流施設(しほろ温泉プラザ緑風)、はユニバーサルデザイン(身障者用トイレ、玄関スロープ等)が配慮されています。
- ・ 下居辺交流施設(しほろ温泉プラザ緑風)ではバイオマス発電設備が設置されています。
- ・ 総合研修センター、下居辺交流施設(しほろ温泉プラザ緑風)、学習体験の館、学習体験の里は複合施設となります。

③ 個別基本方針

- ・ 土幌町農民健康増進施設(緑風荘)は令和7(2025)年度に解体・除却とします。
- ・ その他の施設は長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

(4) 産業系施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|------------------------|-----------------------|-------|------|------|------|--------------|
| 28 | 44 | 土幌佐倉地区バイオガスプラント | 1,014 | H14 | 23 | RC | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| | 45 | 土幌佐倉地区バイオガス利活用施設 | 194 | H22 | 15 | RC | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| 29 | 46 | 土幌町農業試験センター | 50 | S60 | 40 | S | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| | 47 | 土幌町農業試験センター乾燥庫 | 79 | S60 | 40 | W | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| 30 | 48 | 土幌南地区バイオガスプラント | 1,037 | H14 | 23 | RC | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| 31 | 49 | 農産物集出荷貯蔵施設 | 3,845 | H4 | 33 | RC+W | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| 32 | 50 | 土幌新田地区バイオガスプラント | 1,371 | H16 | 21 | S | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| 33 | 51 | 損害評価用乾燥施設 | 58 | H2 | 35 | S | 新 | 産業振興課農業振興係 |
| 34 | 52 | 畑地かんがい施設送水施設 | 126 | S63 | 37 | S | 新 | 建設課土地改良係 |
| | 53 | 畑地かんがい施設調整池施設 | 130 | S63 | 37 | S | 新 | 建設課土地改良係 |
| | 54 | 畑地かんがい施設澱粉廃液処理施設 | 573 | H6 | 31 | S | 新 | 建設課土地改良係 |
| 35 | 55 | 土幌町農業技術研修所 | 749 | S46 | 54 | S | 旧 | 教育課社会教育係 |
| 36 | 56 | 農畜産物加工研修施設 | 534 | H30 | 7 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| 37 | 57 | 地域創造発信拠点施設(道の駅ピア21しほろ) | 853 | H28 | 9 | W | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 10施設 14建物を保有しています。うち、8建物が築30年を経過しています。
- ・ 1建物が旧耐震基準で建設されています。いずれの建物も耐震診断及び耐震改修は対象外となっています。
- ・ 3か所のバイオガスプラント(利活用施設含む)、土幌町農業試験センター(乾燥庫含む)、農産物集出荷貯蔵施設においては、バイオマス発電設備が設置されています。
- ・ 食品加工研修センターは複合施設となります。

③ 個別基本方針

- ・ 築30年を超える施設については長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

(5) 学校教育系施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建設年 和暦 | 経過 年数 | 構造 | 耐震 基準 | 所管課 |
|------|---------------------|--------------------------|----------|-----------|----------|------|----------|-------------|
| 38 | 58 | 食品加工研修施設 | 1,135 | H15 | 22 | RC+S | 新 | 土幌高等学校 |
| 39 | 59 | 中土幌小学校校舎 | 1,586 | S53 | 47 | RC | 旧 | 教育課学校教育係 |
| | 60 | 中土幌小学校 特別教室 (理科室) | 86 | S47 | 53 | CB | 旧 | 教育課学校教育係 |
| | 61 | 中土幌小学校屋内運動場 | 820 | S61 | 39 | SRC | 新 | 教育課学校教育係 |
| 40 | 62 | 下居辺小学校 (閉校) | 1,100 | H3 | 34 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| | 63 | 下居辺小学校屋内運動場 (閉校) | 560 | S58 | 42 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| 41 | 64 | 北中音更小学校 (閉校) | 750 | S57 | 43 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| | 65 | 北中音更小学校屋内運動場 (閉校) | 560 | S51 | 49 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 42 | 66 | 西上音更小学校 (閉校) | 1,150 | H7 | 30 | RC | 新 | 総務課財政管財係 |
| | 67 | 西上音更小学校屋内運動場 (閉校) | 585 | S60 | 40 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| 43 | 68 | 新田小学校 (閉校) | 1,036 | S60 | 40 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| | 69 | 新田小学校屋内運動場 (閉校) | 580 | S61 | 39 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| 44 | 70 | 旧こども発達相談センター | 396 | S61 | 39 | RC | 新 | こども発達相談センター |
| 45 | 71 | こども発達相談センター | 499 | R7 | 0 | W | 新 | こども発達相談センター |
| 46 | 72 | 土幌小学校校舎 | 4,519 | S63 | 37 | RC | 新 | 教育課学校教育係 |
| | 73 | 土幌小学校屋内運動場 | 1,452 | H1 | 36 | SRC | 新 | 教育課学校教育係 |
| 47 | 74 | 土幌町中央中学校校舎 | 4,100 | H7 | 30 | RC | 新 | 教育課学校教育係 |
| | 75 | 土幌町中央中学校屋内運動場 | 1,501 | H8 | 29 | RC+S | 新 | 教育課学校教育係 |
| | 76 | 土幌町中央中学校部室 | 81 | H8 | 29 | CB | 新 | 教育課学校教育係 |
| | 77 | 土幌町中央中学校自転車小屋 | 157 | H8 | 29 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 48 | 78 | 佐倉小学校校舎 (閉校) | 1,118 | H10 | 27 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| | 79 | 佐倉小学校屋内運動場 (閉校) | 560 | S59 | 41 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| 49 | 80 | 上居辺小学校校舎 | 1,662 | H4 | 33 | RC | 新 | 教育課学校教育係 |
| | 81 | 上居辺小学校屋内運動場 | 560 | S55 | 45 | S | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 50 | 82 | 土幌高等学校玄関、ホール棟 | 924 | S49 | 51 | RC | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 83 | 土幌高等学校防音 (増築) | 274 | S63 | 37 | W | 新 | 土幌高等学校 |
| | 84 | 土幌高等学校管理普通教室 | 1,319 | S50 | 50 | RC | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 85 | 土幌高等学校特別教室専攻科 | 1,422 | S50 | 50 | RC | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 86 | 土幌高等学校産振施設普通教室棟 | 1,010 | S50 | 50 | RC | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 87 | 土幌高等学校渡り廊下 | 87 | S49 | 51 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 88 | 土幌高等学校柔剣道場 | 622 | S50 | 50 | RC | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 89 | 土幌高等学校屋内運動場 | 1,032 | S49 | 51 | RC | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 90 | 土幌高等学校屋内運動場増築 | 213 | H2 | 35 | W | 新 | 土幌高等学校 |
| | 91 | 土幌高等学校農業機械実習室 (A-8) | 243 | S50 | 50 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 92 | 土幌高等学校農業管理実習室 (A-11) | 162 | S51 | 49 | CB+S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 93 | 土幌高等学校農業機械実習室 (A-13) | 138 | S52 | 48 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 94 | 土幌高等学校農業機械実習室 (A-15) | 162 | S53 | 47 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 95 | 土幌高等学校生産物管理室 (牧草収納庫) | 130 | S53 | 47 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 96 | 土幌高等学校草花温室 (園芸実習室) | 161 | S54 | 46 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 97 | 土幌高等学校牛舎 (畜産実習室) | 325 | S55 | 45 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 98 | 土幌高等学校作物実習室 | 79 | S56 | 44 | S | 旧 | 土幌高等学校 |
| | 99 | 土幌高等学校畜産加工実習室 (食品加工実習室) | 301 | S58 | 42 | RC | 新 | 土幌高等学校 |
| | 100 | 作物農機具室兼資材室 (産振施設農業機械実習室) | 245 | S59 | 41 | S | 新 | 土幌高等学校 |
| | 101 | 土幌高等学校寄宿舎 | 1,362 | S62 | 38 | RC | 新 | 土幌高等学校 |
| 102 | 土幌高等学校機械室 | 103 | S63 | 37 | RC | 新 | 土幌高等学校 | |
| 103 | 土幌高等学校農場管理実習室 | 197 | H2 | 35 | W | 新 | 土幌高等学校 | |
| 104 | 土幌高等学校生産物調整室 (A-24) | 235 | H8 | 29 | S | 新 | 土幌高等学校 | |

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|--------------|----------|-------|------|----|------|----------|
| 50 | 105 | 士幌高等学校さゆう舎 | 267 | H9 | 28 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| | 106 | 士幌高等学校屋外部活動室 | 68 | H2 | 35 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| | 107 | 士幌高等学校 堆肥舎 | 78 | H16 | 21 | CB | 新 | 士幌高等学校 |
| 51 | 108 | 学校給食共同調理場 | 412 | S63 | 37 | RC | 新 | 学校給食センター |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

| | | |
|-------|---------|-------|
| 50年以上 | 31年～49年 | 30年以下 |
|-------|---------|-------|

② 施設の現状と課題

- ・ 14 施設 51 建物を保有しています。うち、40 建物が築 30 年を経過しています。延床面積では 86.7% が築 30 年を超え、老朽化が進み、教育環境に影響が出ています。
- ・ 19 建物が旧耐震基準で建設されています。18 建物が耐震改修済、32 建物は耐震診断及び耐震改修対象外となっています。
- ・ 全ての学校が避難所指定されています。
- ・ 3つの学校でユニバーサルデザイン（身障者用トイレ、玄関スロープ等）が配慮されています。
- ・ 旧こども発達相談センター及び発達支援センターを除く施設は単独施設であり、直営管理されていません。

③ 個別基本方針

- ・ 士幌高等学校各施設は、今後、計画的に長寿命化改修や大規模改修を行うことを検討します。
- ・ 士幌小学校に併設されている学校給食共同調理場は、施設の老朽化等を考慮し、今後、長寿命化などの方針を検討します。
- ・ その他の施設は長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

(6) 子育て支援施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|----------------|-----------------------|-------|------|------|------|----------|
| 52 | 109 | 級士幌保育所 | 867 | S55 | 45 | CB+S | 旧 | 幼児教育課 |
| 53 | 110 | 上居辺エコ交流館 | 427 | H24 | 13 | W | 新 | 幼児教育課 |
| 54 | 111 | 子ども交流センター | 496 | H27 | 10 | W | 新 | 教育課社会教育係 |
| 55 | 112 | 佐倉へき地保育所(閉所) | 197 | S63 | 37 | W | 新 | 幼児教育課 |
| 56 | 113 | 西上音更へき地保育所(閉所) | 209 | H6 | 31 | RC+S | 新 | 幼児教育課 |
| 57 | 114 | 新田へき地保育所(閉所) | 211 | H9 | 28 | S | 新 | 幼児教育課 |
| 58 | 115 | 北中音更へき地保育所(閉所) | 190 | S59 | 41 | S | 新 | 幼児教育課 |
| 59 | 116 | 級士幌幼稚園 | 567 | H2 | 35 | W | 新 | 幼児教育課 |
| 60 | 117 | 旧認定子ども園 | 560 | H20 | 17 | W | 新 | 幼児教育課 |
| | 118 | 旧認定子ども園(追加工事) | 51 | H19 | 18 | W | 新 | 幼児教育課 |
| 61 | 119 | 旧川西へき地保育所(閉所) | 430 | H21 | 16 | W | 新 | 幼児教育課 |
| 62 | 120 | 認定こども園 | 2,635 | R7 | 0 | W | 新 | 幼児教育課 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年~49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 11施設 12建物を保有しています。うち、5建物が築30年を経過しています。
- ・ 1建物が旧耐震基準で建設されています。いずれの建物も耐震診断及び耐震改修は対象外となっています。
- ・ 上居辺エコ交流館は避難所指定されています。
- ・ 上居辺エコ交流館と旧川西へき地保育所(閉所)には太陽光発電が設置されています。
- ・ 上居辺エコ交流館を除く施設は単独施設となります。

③ 個別基本方針

- ・ 老朽化した設備等は速やかに予防保全を行い、長寿命化を図ります。

(7) 保健・福祉施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|----------------------|-----------------------|-------|------|----|------|------------|
| 63 | 121 | いきいきデイサービスセンター | 127 | H13 | 24 | RC | 新 | 保健福祉課 |
| 64 | 122 | 特別養護老人ホームほほえみ | 6,190 | H14 | 23 | RC | 新 | 特別養護老人ホーム |
| | 123 | 特別養護老人ホーム車庫 | 83 | H17 | 20 | W | 新 | 特別養護老人ホーム |
| 65 | 124 | 町民保健センター | 564 | H1 | 36 | W | 新 | 保健福祉課 |
| 66 | 125 | 総合福祉センター（国民健康保険病院含む） | 6,217 | H12 | 25 | RC | 新 | 保健福祉課、国保病院 |
| | 126 | 総合福祉センター車庫 | 457 | H13 | 24 | W | 新 | 保健福祉課、国保病院 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 4施設6建物を保有しています。うち、1建物が築30年を経過していますが、整備状況もよく、機能に問題はありません。
- ・ いずれの建物も新震基準で建設されています。3建物が耐震診断済であり、いずれの建物も耐震改修は対象外となっています。
- ・ 2施設が避難所指定されています。
- ・ いずれの建物もユニバーサルデザイン（車椅子用エレベーター、身障者用トイレ、玄関スロープ等）が配慮されています。
- ・ 総合福祉センターを除く施設は単独施設となります。
- ・ 3施設が直営管理、1施設が指定管理されています。

③ 個別基本方針

- ・ 老朽化した設備等は速やかに予防保全を行い、長寿命化を図ります。

(8) 行政系施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|-----------------------|-----------------------|-------|------|----|------|----------|
| 67 | 127 | 役場庁舎 | 3,557 | S56 | 44 | RC | 旧 | 総務課総務防災係 |
| 68 | 128 | 土幌消防署 | 1,358 | S58 | 42 | RC | 新 | 消防課 |
| 69 | 129 | 中土幌消防会館第2分団 | 398 | H7 | 30 | RC | 新 | 総務課総務防災係 |
| 70 | 130 | 旧トレーニングセンター(倉庫) | 727 | S50 | 50 | RC | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 71 | 131 | 軽工業事務所(旧オオハシ木工工場兼事務所) | 654 | S51 | 49 | CB | 旧 | 総務課財政管財係 |
| | 132 | 軽工業事務所(倉庫) | 285 | S51 | 49 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 72 | 133 | 防災倉庫 | 123 | H5 | 32 | W | 新 | 総務課総務防災係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年~49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 6施設7建物を保有しています。うち、6建物が築30年を経過しています。全施設が築30年を超え、老朽化が進んでいますが、機能的には問題ありません。
- ・ 4建物が旧耐震基準で建設されています。役場庁舎は耐震診断及び耐震改修実施済、それ以外の施設は耐震改修対象外となっています。
- ・ いずれの施設も避難所指定はされていません。
- ・ 役場庁舎はユニバーサルデザイン(車椅子用エレベーター、身障者用トイレ、玄関スロープ等)が配慮されています。
- ・ 役場庁舎は代替電源が整備されています。
- ・ 役場庁舎、防災倉庫は直営管理されています。

③ 個別基本方針

- ・ 防災倉庫は必要とされる機能と規模を検証し、今後のあり方を検討します。
- ・ その他の施設は、順次長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

(9) 町営住宅

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|---------------------|-----------------------|-------|------|----|------|----------|
| 73 | 134 | 町職員住宅(旧簡易水道浄水場職員住宅) | 60 | S46 | 54 | CB | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 74 | 135 | 公有住宅(旧三島宅) | 77 | H6 | 31 | S | 新 | 総務課財政管財係 |
| 75 | 136 | 公有住宅(旧沓澤求住宅) | 120 | H23 | 14 | CB | 新 | 総務課財政管財係 |
| 76 | 137 | 陸団地 S48 | 178 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 76 | 138 | 陸団地 S48 | 178 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 76 | 139 | 陸団地 S48 | 178 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 76 | 140 | 陸団地 S48 | 178 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 77 | 141 | 陸団地 S48 | 164 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 77 | 142 | 陸団地 S48 | 164 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 77 | 143 | 陸団地 S48 | 164 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 77 | 144 | 陸団地 S48 | 164 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 78 | 145 | 陸団地 S49 | 200 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 78 | 146 | 陸団地 S49 | 200 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 78 | 147 | 陸団地 S49 | 200 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 78 | 148 | 陸団地 S49 | 200 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 79 | 149 | 陸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 79 | 150 | 陸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 79 | 151 | 陸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 79 | 152 | 陸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 79 | 153 | 陸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 80 | 154 | 陸団地 H29 | 145 | H29 | 8 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 80 | 155 | 陸団地 H29 | 145 | H29 | 8 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 80 | 156 | 陸団地 H29 | 145 | H29 | 8 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 81 | 157 | 陸団地 H30 | 145 | H30 | 7 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 81 | 158 | 陸団地 H30 | 145 | H30 | 7 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 81 | 159 | 陸団地 H30 | 145 | H30 | 7 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 82 | 160 | 南百戸団地 S48 | 178 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 82 | 161 | 南百戸団地 S48 | 178 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 82 | 162 | 南百戸団地 S48 | 164 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 82 | 163 | 南百戸団地 S48 | 164 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 82 | 164 | 南百戸団地 S48 | 85 | S48 | 52 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 83 | 165 | 南百戸団地 S49 | 200 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 83 | 166 | 南百戸団地 S49 | 200 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 83 | 167 | 南百戸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 83 | 168 | 南百戸団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 84 | 169 | 南百戸団地 S53 | 228 | S53 | 47 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 85 | 170 | 南百戸団地 S54 | 250 | S54 | 46 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 85 | 171 | 南百戸団地 S54 | 239 | S54 | 46 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 85 | 172 | 南百戸団地 S54 | 239 | S54 | 46 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 86 | 173 | 南百戸団地 S55 | 250 | S55 | 45 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 87 | 174 | 南百戸団地 H29 | 145 | H29 | 8 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 87 | 175 | 南百戸団地 H29 | 145 | H29 | 8 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 87 | 176 | 南百戸団地 H29 | 145 | H29 | 8 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 88 | 177 | 南百戸団地 H30 | 145 | H30 | 7 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 88 | 178 | 南百戸団地 H30 | 145 | H30 | 7 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 89 | 179 | 若葉団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 89 | 180 | 若葉団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|------------|-----------------------|-------|------|----|------|----------|
| 89 | 181 | 若葉団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 89 | 182 | 若葉団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 89 | 183 | 若葉団地 S49 | 184 | S49 | 51 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 90 | 184 | 若葉団地 S50 | 193 | S50 | 50 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 90 | 185 | 若葉団地 S50 | 193 | S50 | 50 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 90 | 186 | 若葉団地 S50 | 193 | S50 | 50 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 90 | 187 | 若葉団地 S50 | 193 | S50 | 50 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 90 | 188 | 若葉団地 S50 | 193 | S50 | 50 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 90 | 189 | 若葉団地 S50 | 193 | S50 | 50 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 91 | 190 | 若葉団地 S58 | 255 | S58 | 42 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 91 | 191 | 若葉団地 S58 | 255 | S58 | 42 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 92 | 192 | 若葉団地 H26 | 693 | H26 | 11 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 93 | 193 | 若葉団地 H27 | 386 | H27 | 10 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 94 | 194 | 若葉団地 R1 | 279 | R1 | 6 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 94 | 195 | 若葉団地 R1 | 279 | R1 | 6 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 95 | 196 | 若葉団地 R2 | 279 | R2 | 5 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 96 | 197 | 若葉団地 R4 | 279 | R4 | 3 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 97 | 198 | 大通西団地 1棟 | 469 | H11 | 26 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 97 | 199 | 大通西団地 2棟 | 469 | H11 | 26 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 98 | 200 | 大通西団地 3棟 | 469 | H12 | 25 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 98 | 201 | 大通西団地 4棟 | 469 | H12 | 25 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 99 | 202 | 大通西団地 5棟 | 1,026 | H13 | 24 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 100 | 203 | 大通西団地 6棟 | 1,026 | H12 | 25 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 101 | 204 | 士幌北団地 S51 | 129 | S51 | 49 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 101 | 205 | 士幌北団地 S51 | 129 | S51 | 49 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 101 | 206 | 士幌北団地 S51 | 129 | S51 | 49 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 101 | 207 | 士幌北団地 S51 | 129 | S51 | 49 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 101 | 208 | 士幌北団地 S51 | 129 | S51 | 49 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 102 | 209 | 士幌南団地 S62 | 191 | S62 | 38 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 102 | 210 | 士幌南団地 S62 | 191 | S62 | 38 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 103 | 211 | 士幌南団地 H1 | 207 | H1 | 36 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 104 | 212 | 士幌南団地 H5 | 222 | H5 | 32 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 105 | 213 | みのり野団地 1棟 | 719 | H14 | 23 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 106 | 214 | みのり野団地 2棟 | 719 | H17 | 20 | RC | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 107 | 215 | 中士幌新南団地 R4 | 118 | R4 | 3 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 107 | 216 | 中士幌新南団地 R4 | 118 | R4 | 3 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 108 | 217 | 中士幌新南団地 R5 | 118 | R5 | 2 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 108 | 218 | 中士幌新南団地 R5 | 118 | R5 | 2 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 109 | 219 | 中士幌新南団地 R6 | 152 | R6 | 1 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 109 | 220 | 中士幌新南団地 R6 | 152 | R6 | 1 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 110 | 221 | 中士幌東団地 S51 | 205 | S51 | 49 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 111 | 222 | 中士幌東団地 S52 | 214 | S52 | 48 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 111 | 223 | 中士幌東団地 S52 | 214 | S52 | 48 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 112 | 224 | 中士幌東団地 S58 | 133 | S58 | 42 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 112 | 225 | 中士幌東団地 S58 | 133 | S58 | 42 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 113 | 226 | 中士幌東団地 H1 | 198 | H1 | 36 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 114 | 227 | 中士幌東団地 H5 | 138 | H5 | 32 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 114 | 228 | 中士幌東団地 H5 | 138 | H5 | 32 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 115 | 229 | 昭和南団地 S63 | 264 | S63 | 37 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 115 | 230 | 昭和南団地 S63 | 264 | S63 | 37 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|--------------------|-----------------------|-------|------|----|------|----------|
| 116 | 231 | 昭和南団地 H1 | 264 | H1 | 36 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 116 | 232 | 昭和南団地 H1 | 264 | H1 | 36 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 117 | 233 | 昭和南団地 H2 | 264 | H2 | 35 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 118 | 234 | 昭和南団地 H4 | 264 | H4 | 33 | CB | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 119 | 235 | 下居辺団地 S53 | 114 | S53 | 47 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 120 | 236 | 下居辺団地 S54 | 119 | S54 | 46 | CB | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 121 | 237 | 協進団地 A 棟 | 123 | H7 | 30 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 121 | 238 | 協進団地 B 棟 | 119 | H7 | 30 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 122 | 239 | 協進団地 C 棟 | 119 | H8 | 29 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 122 | 240 | 協進団地 D 棟 | 123 | H8 | 29 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 123 | 241 | かしわ荘 201 号棟 | 216 | S56 | 44 | RC | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 123 | 242 | かしわ荘 202 号棟 | 257 | S56 | 44 | RC | 旧 | 建設課建築住宅係 |
| 124 | 243 | 勤労青少年アパート(フレンドハウス) | 955 | H2 | 35 | W | 新 | 建設課建築住宅係 |
| 125 | 244 | 土幌小学校教職員住宅 | 63 | S49 | 51 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 125 | 245 | 土幌小学校教職員住宅 | 48 | S49 | 51 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 126 | 246 | 土幌小学校教職員住宅 | 48 | S50 | 50 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 126 | 247 | 土幌小学校教職員住宅 | 48 | S50 | 50 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 127 | 248 | 土幌小学校教職員住宅 | 58 | S53 | 47 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 128 | 249 | 土幌小学校教職員住宅 | 68 | S63 | 37 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 128 | 250 | 土幌小学校教職員住宅 | 80 | S63 | 37 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 129 | 251 | 土幌小学校教職員住宅 | 68 | H2 | 35 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 130 | 252 | 土幌小学校教職員住宅 | 70 | H14 | 23 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 131 | 253 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 81 | S47 | 53 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 131 | 254 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | S47 | 53 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 132 | 255 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | S55 | 45 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 133 | 256 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | S58 | 42 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 134 | 257 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | S59 | 41 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 135 | 258 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | S60 | 40 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 136 | 259 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | S61 | 39 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 137 | 260 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 62 | S62 | 38 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 138 | 261 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | S63 | 37 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 139 | 262 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | H1 | 36 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 140 | 263 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 68 | H2 | 35 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 141 | 264 | 土幌町中央中学校教職員住宅 | 107 | H22 | 15 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 142 | 265 | 上居辺小学校教職員住宅 | 60 | S54 | 46 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 143 | 266 | 上居辺小学校教職員住宅 | 60 | S56 | 44 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 144 | 267 | 上居辺小学校教職員住宅 | 62 | S57 | 43 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 145 | 268 | 上居辺小学校教職員住宅 | 62 | S58 | 42 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 145 | 269 | 上居辺小学校教職員住宅 | 62 | S58 | 42 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 146 | 270 | 上居辺小学校教職員住宅 | 68 | S59 | 41 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 147 | 271 | 上居辺小学校教職員住宅 | 68 | S63 | 37 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 148 | 272 | 上居辺小学校教職員住宅 | 60 | S46 | 54 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 149 | 273 | 佐倉小学校教職員住宅 | 50 | S47 | 53 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 150 | 274 | 佐倉小学校教職員住宅 | 60 | S54 | 46 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 151 | 275 | 佐倉小学校教職員住宅 | 60 | S56 | 44 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 152 | 276 | 佐倉小学校教職員住宅 | 70 | H6 | 31 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 153 | 277 | 佐倉小学校教職員住宅 | 70 | H14 | 23 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 154 | 278 | 下居辺小学校教職員住宅 | 55 | S49 | 51 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 155 | 279 | 下居辺小学校教職員住宅 | 55 | S50 | 50 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 156 | 280 | 下居辺小学校教職員住宅 | 60 | S54 | 46 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|--------------|-----------------------|-------|------|----|------|----------|
| 157 | 281 | 下居辺小学校教職員住宅 | 62 | S59 | 41 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 158 | 282 | 新田小学校教職員住宅 | 62 | S60 | 40 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 158 | 283 | 新田小学校教職員住宅 | 62 | S60 | 40 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 159 | 284 | 新田小学校教職員住宅 | 68 | S61 | 39 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 160 | 285 | 新田小学校教職員住宅 | 58 | S54 | 46 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 161 | 286 | 新田小学校教職員住宅 | 70 | H9 | 28 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 162 | 287 | 中士幌小学校教職員住宅 | 68 | S47 | 53 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 163 | 288 | 中士幌小学校教職員住宅 | 61 | S48 | 52 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 163 | 289 | 中士幌小学校教職員住宅 | 48 | S48 | 52 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 164 | 290 | 中士幌小学校教職員住宅 | 75 | H4 | 33 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 165 | 291 | 中士幌小学校教職員住宅 | 70 | H13 | 24 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 166 | 292 | 西上音更小学校教職員住宅 | 60 | S51 | 49 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 167 | 293 | 西上音更小学校教職員住宅 | 60 | S54 | 46 | W | 旧 | 教育課学校教育係 |
| 168 | 294 | 西上音更小学校教職員住宅 | 68 | S62 | 38 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 169 | 295 | 西上音更小学校教職員住宅 | 68 | H1 | 36 | W | 新 | 教育課学校教育係 |
| 170 | 296 | 北中音更小学校教職員住宅 | 55 | S49 | 51 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 171 | 297 | 北中音更小学校教職員住宅 | 55 | S50 | 50 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 172 | 298 | 北中音更小学校教職員住宅 | 60 | S52 | 48 | W | 旧 | 総務課財政管財係 |
| 173 | 299 | 北中音更小学校教職員住宅 | 60 | S57 | 43 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| 174 | 300 | 北中音更小学校教職員住宅 | 68 | H2 | 35 | W | 新 | 総務課財政管財係 |
| 175 | 301 | 士幌高等学校教職員住宅 | 58 | S53 | 47 | W | 旧 | 士幌高等学校 |
| 176 | 302 | 士幌高等学校教職員住宅 | 73 | H3 | 34 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 176 | 303 | 士幌高等学校教職員住宅 | 59 | H3 | 34 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 176 | 304 | 士幌高等学校教職員住宅 | 59 | H3 | 34 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 177 | 305 | 士幌高等学校教職員住宅 | 58 | S53 | 47 | W | 旧 | 士幌高等学校 |
| 177 | 306 | 士幌高等学校教職員住宅 | 58 | S53 | 47 | W | 旧 | 士幌高等学校 |
| 178 | 307 | 士幌高等学校教職員住宅 | 60 | S49 | 51 | W | 旧 | 士幌高等学校 |
| 179 | 308 | 士幌高等学校教職員住宅 | 68 | S62 | 38 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 179 | 309 | 士幌高等学校教職員住宅 | 68 | S62 | 38 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 180 | 310 | 士幌高等学校教職員住宅 | 68 | S63 | 37 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 180 | 311 | 士幌高等学校教職員住宅 | 68 | S63 | 37 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 181 | 312 | 士幌高等学校教職員住宅 | 62 | H1 | 36 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 181 | 313 | 士幌高等学校教職員住宅 | 62 | H1 | 36 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 182 | 314 | 士幌高等学校教職員住宅 | 80 | H5 | 32 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 183 | 315 | 士幌高等学校教職員住宅 | 103 | H8 | 29 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 184 | 316 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H9 | 28 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 185 | 317 | 士幌高等学校教職員住宅 | 103 | H10 | 27 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 186 | 318 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H11 | 26 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 187 | 319 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H12 | 25 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 188 | 320 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H13 | 24 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 188 | 321 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H13 | 24 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 189 | 322 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H14 | 23 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 189 | 323 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H14 | 23 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 190 | 324 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H15 | 22 | W | 新 | 士幌高等学校 |
| 190 | 325 | 士幌高等学校教職員住宅 | 70 | H15 | 22 | W | 新 | 士幌高等学校 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 118 施設 194 建物を保有しています。うち、140 建物が築 30 年を経過しています。
- ・ 85 建物が旧耐震基準で建設されています。耐震改修については、いずれの建物も対象外です。

以下、現状分析と課題について「土幌町公営住宅等長寿命化計画（第2期）」（令和3年3月策定）からの抜粋です。

| 第2章 土幌町の公営住宅等を取り巻く現状 | |
|--|--|
| 2-1 公営住宅等の整備状況 (～中略) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和40～50年代の住宅では空家率が比較的高くなっているため、団地全体の入居率が低くなっています。また、住宅の老朽化等に伴い、近年では睦団地や南百戸団地、若葉団地において古い住宅の建替を実施しています。 | |
| (～中略) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和時代に大量に建設された簡易耐火構造の公営住宅等が耐用年限を迎えており、すでに耐用年限を迎えている住宅は268戸で、全団地に占める割合は65.8%になっています。 ・ 睦団地、南百戸団地、若葉団地の3団地では194戸が耐用年限を超えており、土幌北団地、土幌南団地、昭南団地、中土幌北団地、中土幌東団地、下居辺団地、協進団地では、2030年には全97戸が耐用年限を超えることとなります。 | |

出典：「第2期土幌町公営住宅等長寿命化計画」（令和3年3月策定）

③ 個別基本方針

- ・ 個別施設計画であるところの「第2期土幌町公営住宅等長寿命化計画」（令和3年3月策定）に基づき、建替、改善（全面的改善、個別改善）、用途廃止、維持管理（修繕対応）の事業手法の中から、ストックの状況に応じた適切な手法を選択します。

| 種別 | 団地名 | 建設年度 | 構造 | R3.3 管理戸数 | 事業手法 | 計 画 期 間 | | | | | | | | | | | | | R13末 管理戸数 | 構想期間 事業手法 | | |
|---------|--------|------------------|----------|--------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|---|--------------|--------------|------|------|
| | | | | | | 2021 (R3) | 2022 (R4) | 2023 (R5) | 2024 (R6) | 2025 (R7) | 2026 (R8) | 2027 (R9) | 2028 (R10) | 2029 (R11) | 2030 (R12) | 2031 (R13) | | | | | | |
| 公営 | 睦 | S48-49 H29-30 | 簡平 木造 | 80 | 建替 | | | | | | | 建替 +8 | 建替 +8 | | | | | | 64 | 建替 | | |
| | | | | | | | | | | | | 除却 -16 | 除却 -16 | | | | | | | | | |
| | 南百戸 | S48-55 H29-30 | 簡平 木造 | 64 | 建替 | | | | | | | | | | 建替 +6 | 建替 +6 | 建替 +6 | | 48 | 維持管理 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 除却 -12 | 除却 -10 | 除却 -12 | | | | | |
| | 若葉 | S48-58 H26-R2 | 簡平 木造 | 98 | 建替 | | 建替 +4 | | | | 建替 +3 | 建替 +3 | 建替 +6 | | | | | | | 94 | 建替 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大通西 | H11-13 | 耐2 | 48 | 個別改修 | | 12 | 12 | | 12 | 12 | | | | | | | | | | 48 | 維持管理 |
| | | | | | | | 屋根・外壁塗装 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 土幌北 | S51 | 簡平 | 10 | 用途廃止 | | | | | | | | | | | 4 | 6 | | | | 0 | - |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 土幌南 | S62-H5 | 簡平 | 12 | 維持管理 | | | | | | | | | | | | | | | | 12 | 維持管理 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | みの野 | H14-17 | 耐2 | 12 | 個別改修 | | | | | | | 4 | 8 | | | | | | | | 12 | 維持管理 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中土幌北 | R4-6 | 簡平 | 16 | 非現地 建替 | | 建替 +4 | 建替 +4 | 建替 +4 | | | | | | | | | | | | 12 | 維持管理 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中土幌東 | S51-H5 | 簡平、木造 準耐火 | 23 | 維持管理 用途廃止 | | | | | | | | | | | | | | 4 | | 19 | 建替 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 昭南 | S63-H4 | 簡平 | 24 | 維持管理 | | | | | | | | | | | | | | | | 24 | 維持管理 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下居辺 | S53-S4 | 簡平 | 4 | 維持管理 | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 用途廃止 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特公賃 | 協進 | H7-8 | 木造 | 8 | 維持管理 | | | | | | | | | | | | | | | 8 | 個別改修 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公共賃貸 | みの野 | H14-17 | 耐2 | 4 | 個別改修 | | | | | | | 4 | | | | | | | | 4 | 維持管理 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公共賃貸 | かむ荘 | S56 | 耐2 | 8 | 維持管理 | | | | | | | | | | | | | | | 8 | 維持管理 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 各年度管理戸数 | | | | | | 411 | 418 | 424 | 415 | 397 | 387 | 379 | 375 | 367 | 355 | 357 | 357 | | | | | |

図 5-1 計画期間及び構想期間における事業プログラム

出典：「第2期土幌町公営住宅等長寿命化計画」（令和3年3月）

(10) 公園

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|-------------------|-----------------------|-------|------|----|------|----------|
| 191 | 326 | コミュニティ施設(子供の館) | 65 | H6 | 31 | W | 新 | 建設課土木公園係 |
| | 327 | 中央公園休憩小屋(ふれあいハウス) | 105 | S62 | 38 | W | 新 | 建設課土木公園係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

| | | |
|-------|---------|-------|
| 50年以上 | 31年～49年 | 30年以下 |
|-------|---------|-------|

② 施設の現状と課題

- ・ 2施設2建物を保有しています。うち、2建物が築30年を経過しています。
- ・ いずれの建物も新震基準で建設されています。
- ・ いずれの施設も避難所指定はされていません。
- ・ いずれの施設も単独施設となっており、直営管理されています。

③ 個別基本方針

- ・ 施設の設備や機能等を定期点検し、予防保全の視点で管理します。

(11) 供給処理施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|---------------------------------|-----------------------|-------|------|----|------|---------------|
| 192 | 328 | 中士幌リサイクルセンター(ストックヤード1) | 450 | S63 | 37 | S | 新 | 町民課生活環境係 |
| | 329 | 中士幌リサイクルセンター(ストックヤード2) | 300 | S63 | 37 | S | 新 | 町民課生活環境係 |
| | 330 | 中士幌リサイクルセンター(ストックヤード(ガラス瓶バンカー)) | 58 | H19 | 18 | S | 新 | 町民課生活環境係 |
| 193 | 331 | ごみ焼却施設(管理棟及び工場) | 1,127 | H9 | 28 | S | 新 | 北十勝2町環境衛生処理組合 |
| | 332 | ごみ焼却施設(車庫) | 198 | H9 | 28 | S | 新 | 北十勝2町環境衛生処理組合 |
| 194 | 333 | 一般廃棄物最終処分場(浸出水処理棟) | 226 | H10 | 27 | S | 新 | 北十勝2町環境衛生処理組合 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

| | | |
|-------|---------|-------|
| 50年以上 | 31年～49年 | 30年以下 |
|-------|---------|-------|

② 施設の現状と課題

- ・ 3施設6建物を保有しています。うち、2建物が築30年を経過しています。
- ・ いずれの建物も新震基準で建設されており、耐震診断及び耐震改修は対象外となっています。
- ・ いずれの施設も避難所指定はされていません。
- ・ いずれの施設も単独施設となっています。
- ・ ごみ焼却施設及び一般廃棄物最終処分場(浸出水処理棟)は、本町及び上士幌町からなる北十勝2町環境衛生処理組合により管理されています。

③ 個別基本方針

- ・ 中士幌リサイクルセンターは、今後も長寿命化を図り、計画的な保全を行います。
- ・ ごみ焼却施設及び一般廃棄物最終処分場(浸出水処理棟)については、令和10(2028)年度以降、広域事務組合(十勝圏複合事務組合)への処理機能移行完了後、既存施設の解体等を順次行います。

(12) その他施設

① 施設一覧表

| 施設番号 | 建物番号 | 施設名 | 延床面積(m ²) | 建設年和暦 | 経過年数 | 構造 | 耐震基準 | 所管課 |
|------|------|--------------------------|-----------------------|-------|------|---------|------|---------------|
| | | 土幌聖苑火葬場 | 460 | H9 | 28 | RC | 新 | 町民課生活環境係 |
| | | 車両センター事務所 | 112 | S58 | 42 | S | 新 | 建設課道路維持係 |
| | | 除雪車車庫 | 457 | S58 | 42 | S | 新 | 建設課道路維持係 |
| | | 道路維持機械格納庫 | 129 | H7 | 30 | S | 新 | 建設課道路維持係 |
| | | スクールバス車庫 | 499 | H9 | 28 | S | 新 | 建設課道路維持係 |
| | | 移住体験住宅 | 192 | H26 | 11 | W | 新 | 地域戦略課まちづくり推進係 |
| | | 農園付き住宅 | 280 | H29 | 8 | W | 新 | 地域戦略課まちづくり推進係 |
| | | 中土幌太陽光発電所（更新費用試算には含まず） | - | H25 | 12 | S | 新 | 産業振興課商工労働観光係 |
| | | 中土幌バス待合所 | 62 | S62 | 38 | 補強された構造 | 新 | |
| | | 土幌町役場太陽光発電所（更新費用試算には含まず） | - | R6 | 1 | S | 新 | 総務課総務防災係 |

※ 経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

② 施設の現状と課題

- ・ 10施設 10建物を保有しています。うち、3建物が築30年を経過しています。
- ・ いずれの建物も新震基準で建設されており、耐震診断及び耐震改修は対象外となっています。
- ・ いずれの施設も避難所指定はされていません。
- ・ 土幌聖苑火葬場はユニバーサルデザイン（身障者用トイレ、玄関スロープ等）が配慮されています。
- ・ いずれの施設も単独施設となっており、直営管理されています。

③ 個別基本方針

- ・ 順次長寿命化を図り、計画的な保全を行います。

2. インフラ資産の管理に関する基本方針

(1) 道路

- ・ 常時の交通量や災害時の対応等を総合的に考慮し、重要な路線については、適切かつ効率的に道路メンテナンスを行い、長寿命化を図ります。
- ・ 長寿命化等に関する計画の検証や見直しを含め、優先順位を見極めた上で性能と安全性を確保します。
- ・ 高齢者の増加等に対応するためのバリアフリー化や安全安心な歩行空間の確保、また、新たな社会的要請に対応した施設の更新を行います。
- ・ パトロールや定期点検、適切な維持管理を行います。
- ・ 日々の管理については、トータルコストの縮減を目指して予防保全型の点検・診断等を行い、安全確保にも努めていきます。
- ・ 点検・診断等の履歴を集積・蓄積し、本計画に反映して充実を図るとともに、維持管理・修繕・更新を含む老朽化対策などに生かしていきます。
- ・ 今後、維持管理等に伴う負担の増加が見込まれるため、整備について検討する必要があります。
- ・ 国や道との連携を図り、地域活性化に寄与する整備を進めます。

(2) 橋りょう

- ・ 「土幌町橋梁長寿命化修繕計画」（令和4年5月策定/令和5年3月様式1-2改訂）にのっとり、計画的な修繕により、コストの平準化と長寿命化を図ります。
- ・ 日々の管理については、トータルコストの縮減を目指して予防保全型の点検・診断等を行い、安全確保にも努めます。
- ・ 点検・診断等の履歴を集積・蓄積し、本計画に反映して充実を図るとともに、維持管理・修繕・更新を含む老朽化対策などに生かしていきます。

(3) 土地改良管理施設

① 老朽化が進む施設の計画的な点検・診断・更新を推進

- ・ 「インフラ長寿命化基本計画」や「農業水利施設等の長寿命化計画」に基づき、優先順位を明確化し、更新費用の平準化を図ります。
- ・ 北海道では、寒冷地特有の凍結・融解による劣化への対応が重要です。

② 多機能性の発揮と地域連携

- ・ 農業用施設としての機能に加え、防災（洪水調整）・環境保全・景観形成・地域交流といった多面的機能を評価します。
- ・ 地域住民や土地改良区、自治体との協働管理や「水土里（みどり）ネットワーク」構築が推奨されています。

③ 維持管理の効率化と ICT 活用

- ・ 限られた人員・財源の中で、包括管理契約や ICT・センサー技術の導入により、効率的な維持管理体制を構築します。
- ・ 北海道では、広域・分散型施設が多いため、遠隔監視やドローン点検の活用が有効です。

④ 脱炭素化・環境配慮

- ・ 揚水機場の高効率ポンプ導入や再エネ活用（太陽光・小水力）による省エネ化を推進します。
- ・ 水路・ため池の生態系保全や水質改善も含めた環境配慮型整備が求められます。

⑤ 災害対応とレジリエンス強化

- ・ 地震・豪雨・凍結などの自然災害に備えた耐震補強・緊急対応計画を整備します。
- ・ 特に北海道では、冬期の凍結・融雪期の出水対策が重要です。

(4) 上水道施設

- ・ 老朽化が進む施設の更新を計画的に行っていきます。
- ・ 施設更新に当たっては災害対策として、管路・施設の耐震化を進めていきます。
- ・ 職員の技術確保・継承のため、積極的な研修参加等を進めていきます。
- ・ 事業の実施においては道路整備に合わせて管整備を行うなど、効率的に行っていきます。
- ・ 重要基幹施設、漏水等が多い箇所を優先的に修繕・更新する方針で、計画策定に取り組みます。
- ・ 電気計測設備・ポンプ等については、定期点検を実施、必要に応じ、修繕・更新を行っていきます。
- ・ 管路の耐震化を進めるとともに、配水池等重要基幹施設の耐震整備等を検討していきます。
- ・ 水道は住民生活に直結する重要なインフラであるため、配水管の状態を健全に保つために、定期的な点検・診断を実施します。また、予防保全型の長寿命化計画を策定し、適正な維持管理・修繕・更新等を計画的に実施し、トータルコストの最小化に努めていきます。
- ・ 日常管理については、トータルコストの縮減を目指して予防保全型の点検・診断等を行い、安全確保にも努めていきます。
- ・ 点検・診断等の履歴を集積・蓄積し、本計画に反映して充実を図るとともに、維持管理・修繕・更新を含む老朽化対策などに生かしていきます。

(5) 下水道施設

- ・ 下水道管渠の修繕は、毎年実施する点検、修理データを元に計画的な修繕の実施に生かしていきます。
- ・ 下水道施設（管渠・終末処理場等）の地震対策や改修・更新を計画的に進めます。
- ・ 施設管理の容易さと管路資材の規格化を進め、将来コストの縮減に努めます。

第2期士幌町公共施設等総合管理計画

平成29年3月策定

令和4年6月改訂

令和8年4月第2期改訂

発行：士幌町

住所：〒080-1292 北海道河東郡士幌町字士幌 225 番地

TEL：01564-5-5211（総務課財政管財係直通）

FAX：01564-5-4304